



# かんたんケータイライト

## 取扱説明書

---

目次

---

注意事項

---

ご利用の準備

---

基本操作

---

文字入力

---

電話

---

電話帳

---

メール

---

インターネット

---

マルチメディア

---

auのサービス

---

便利な機能

---

機能設定

---

ファイル管理

---

データ通信

---

auのネット  
ワークサービス

---

付録・索引

---

## ◆ ごあいさつ

このたびは、「かんたんケータイ ライト」(以下、「本製品」もしくは「本体」と表記します)をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

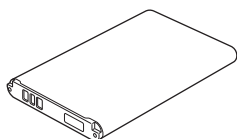
ご使用の前に本製品に付属する『かんたんマニュアル』『取扱説明書』(本書)をお読みいただき、正しくお使いください。お読みになった後は、いつでも見られるようお手元に大切に保管してください。

## ◆ 同梱品一覧

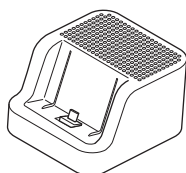
ご使用いただく前に、下記の同梱物がすべてそろっていることをご確認ください。



本体



電池パック (KYF36UAA)



卓上ホルダ (KYF41PUA)

- ・取扱説明書(本書)
- ・かんたんマニュアル

以下のものは同梱されていません。

- ・USB Type-C™ケーブル
- ・microSDメモ리카ード
- ・京セラ3.5Φ Type-C変換ケーブル (0401QNA)
- ・ACアダプタ
- ・イヤホン

## memo

- ◎指定の充電用機器(別売)をお買い求めください。
- ◎本文中で使用している携帯電話のイラストはイメージです。実際の製品と違う場合があります。

## ◆ 取扱説明書について

### ■ 『取扱説明書』『かんたんマニュアル』

『取扱説明書』(本書)と『かんたんマニュアル』のPDFファイルをauホームページからダウンロードできます。

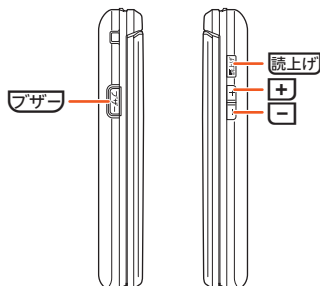
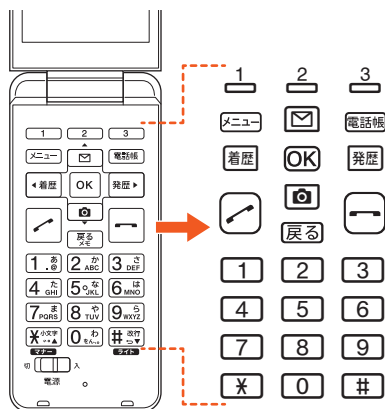
<https://www.au.com/support/service/mobile/guide/manual/>



## ◆ 本書の表記方法について

### ■ 掲載されているキー表示について

本書では、キーの図を次のように簡略化しています。



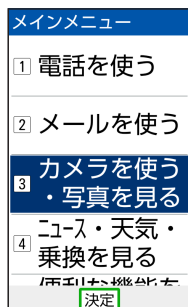
## ■ 項目／アイコン／ボタンなどを選択する操作の表記方法について

本書では、や、、でメニューの項目／アイコン／画面上のボタンなどを選択して**OK**(OK／選択／設定／決定／確定)を押すまでの操作を、[名称]と省略して表記しています。

例:カメラを使用する場合

### 1 待受画面で**メニュー**→**カメラを使う・写真を見る**

待受画面で**メニュー**を押します。続けて[カメラを使う・写真を見る]を (上キー)／ (下キー)で選択して、**OK**で決定する操作を表しています。



## memo

◎キー操作について詳しくは、「基本的なキー操作を覚えよう」(▶P.49)をご参照ください。

## ■ 掲載されているイラスト・画面表示について

本書は、au Nano IC Card 04 LEを取り付けた状態の画面表示・操作方法となります。本書に記載されているイラストや画面は、実際のイラストや画面とは異なる場合があります。また、画面の一部を省略している場合がありますので、あらかじめご了承ください。

## 実際の画面



## 本書の表記例



本書の表記では、画面の一部のアイコン類などは、省略されています。

## memo

◎本書では、キーや画面、アイコンは本体カラー「シャンパンゴールド」のお買い上げ時の表示を例に説明していますが、実際のキーや画面、アイコンとは字体や形状が異なっていたり、一部を省略していたりする場合があります。あらかじめご了承ください。

◎画面最下行に表示された内容を**メニュー**／**OK**／**電話機**を押して実行する場合、**メニュー**(戻る)のように括弧内に内容を表記します。  
※ただし、**メニュー**(メニュー)または**OK**(OK)／**OK**(選択)／**OK**(設定)／**OK**(決定)／**OK**(確定)の場合は、省略して**メニュー**または**OK**のみ表記しています。

◎本書に記載されているメニューの項目や階層、アイコンはご利用になる機能や条件などにより異なる場合があります。

◎本書では「au Nano IC Card 04 LE」の名称を「au ICカード」と表記しています。

◎本書では「microSD™メモリカード(市販品)」[「microSDHC™メモリカード(市販品)」]の名称を「microSDメモリカード」もしくは「microSD」と省略しています。

◎本書に記載している会社名、製品名は、各社の商標または登録商標です。なお、本文中では、TM、®マークを省略している場合があります。

# こんなときは…

## 電話機能

折り返し電話をかける  
(着信履歴)

▶ P.60

迷惑電話対策機能について

▶ P.66

電話に出られないとき  
(留守電メモ)

▶ P.62、64

音声の聞きやすさを調整する  
(聞こえ調整)

▶ P.64

連絡先を電話帳に登録する

▶ P.68

家族みんなで通話する  
(みんなde通話)

▶ P.62

着信音などを鳴らさないようにする  
(マナーモード)

▶ P.122

着信音を大音量でお知らせする  
(おうちモード)

▶ P.63

## 映像や音楽を楽しむ

書類を読む

▶ P.47

自分で撮った写真や動画を見る  
(データフォルダ)

▶ P.97

音楽を聴く

▶ P.115

## メール機能

メールを送受信する

▶ P.74、75

撮影した写真をメールで送る

▶ P.75

受け取ったメールアドレスに登録する

▶ P.77

迷惑メールを防止したい

▶ P.82

+メッセージ(SMS)を送受信する

▶ P.84

## 映像や音を記録する

写真を撮る  
(カメラ)

▶ P.95

ビデオを撮る  
(カメラ)

▶ P.95

自分の音声を録音する  
(音声レコーダー)

▶ P.109

通話中の相手の声を録音する  
(通話録音)

▶ P.59

検索した情報を保存する

▶ P.92

調べる

情報を検索する  
(インターネット)

▶ P.92

通信料を確認する  
(My au)

▶ P.47

ニュースや天気予報を  
チェックする  
(ニュース・天気)  
▶ P.104

道順や乗り換えを  
確認する  
(地図・乗り換え/auナビウォーク)  
▶ P.46、104

操作方法をケータイで  
調べる  
(使い方ガイド)  
▶ P.47

便利な機能を使う

自分の連絡先を教える  
(赤外線送信)

▶ P.136

メモをとる

▶ P.106

目覚まし時計を使う

▶ P.108

カレンダーを利用する

▶ P.107

歩数計を利用する

▶ P.113

機能設定の変更

機能設定の方法

▶ P.120

着信音を変える

▶ P.121

待受画面の壁紙を  
変える

▶ P.120

画面の文字サイズを  
変える

▶ P.120

待受画面の表示を  
設定する

▶ P.120

もしものときに

電話をなくしたときに  
備える  
(遠隔ロック)  
▶ P.162

緊急ブザーを利用する  
(緊急ブザー)  
▶ P.117

電話の位置を探す  
(位置検索サポート)  
▶ P.162

ロックNo.や  
PINコードを変える

▶ P.123、126

防水/防塵について

▶ P.24

緊急速報メールに  
ついて

▶ P.47

私の救急あんしん情報  
を設定する

▶ P.116

緊急連絡先を設定する

▶ P.116

消費生活センター・  
警察の相談ダイヤルに  
電話する  
▶ P.116

## 目次

ごあいさつ .....	ii
同梱品一覧 .....	ii
取扱説明書について .....	ii
本書の表記方法について .....	ii
<b>目次 .....</b>	<b>4</b>
<b>注意事項 .....</b>	<b>9</b>
注意事項 .....	10
本製品のご利用について .....	10
安全上のご注意 (必ずお守りください) .....	11
.....	11
材質一覧 .....	19
取り扱い上のご注意 .....	20
防水／防塵／耐衝撃性能に関するご注意 .....	24
.....	24
ご使用にあたっての注意事項 .....	24
お手入れのしかた .....	26
充電のときは .....	27
水に濡れたときの水抜きについて .....	28
各種暗証番号／PINコードについて .....	29
各種暗証番号について .....	29
PINコードについて .....	29
データ通信料についてのご注意 .....	29
通話料についてのご注意 .....	29
アプリケーションについて .....	30
マナーも携帯する .....	30
<b>ご利用の準備 .....</b>	<b>31</b>
ご利用の準備 .....	32
各部の名称と機能 .....	32
ストラップを取り付ける／取り外す .....	34
電池パックを取り付ける／取り外す .....	35
電池パックを取り付ける .....	35
電池パックを取り外す .....	36
au ICカード (SIMカード) について .....	36
au ICカード (SIMカード) が 挿入されていない場合 .....	36
au ICカード (SIMカード) を 取り付ける／取り外す .....	37
au ICカード (SIMカード) を 取り付ける .....	37
au ICカード (SIMカード) を取り外す .....	38
充電する .....	39

ACアダプタを使って充電する .....	39
卓上ホルダと指定のACアダプタを 使って充電する .....	40
パソコンを使って充電する .....	41
電源を入れる／切る .....	42
電源を入れる .....	42
電源を切る .....	42
初期設定を行う .....	42

**基本操作 .....** **43**

基本操作 .....	44
待受画面を利用する .....	44
本製品の状態を知る .....	44
アイコンの見かた .....	44
充電ランプ／通知ランプについて .....	45
サブディスプレイを利用する .....	45
メインメニューを利用する .....	46
共通の操作を覚える .....	49
基本的なキー操作を覚えよう .....	49
チェックボックスを利用する .....	50
ポインターを利用する .....	50
ポインターの操作について .....	50

**文字入力 .....** **51**

文字入力 .....	52
文字入力の方法 .....	55
入力する文字の種類を変更する .....	55
ひらがな／漢字／カタカナ／英数字の 入力 .....	55
文字の修正 .....	55
予測変換機能 .....	55
絵文字／デコレーション絵文字／ 顔文字／記号の入力 .....	56
文字入力のメニューを利用する .....	56
文字をコピーしてから貼り付ける .....	56
その他の文字入力メニュー .....	56

**電話 .....** **57**

電話 .....	58
電話をかける .....	58
電話番号を入力して電話をかける .....	58
ダイヤル画面のメニューを利用する .....	59
通話録音を利用する .....	59
通話録音を自動的に開始する (あとから録音) .....	59
通話中画面のメニューを利用する .....	60

履歴を利用して電話をかける.....	60	メールを検索する.....	78
au電話から海外へかける (au国際電話サービス).....	61	メールのメニューを利用する.....	78
電話を受ける.....	61	各ボックス画面／検索結果一覧画面の メニューを利用する.....	78
電話に出る.....	61	メール内容表示画面のメニューを 利用する.....	79
着信中のメニューを利用する.....	62	メールを設定する.....	80
着信を拒否する.....	62	メール設定をする.....	80
みんなde通話を利用する.....	62	通知に関する設定をする.....	80
おうちモードを利用する.....	63	メールアドレスを変更する.....	80
おうちモードを設定する.....	63	転送先を設定する.....	81
卓上ホルダの音量を設定する.....	63	迷惑メールフィルターを設定する.....	82
おうちモードの着信音を設定する.....	63	<b>+メッセージ(SMS).....</b>	<b>84</b>
私の情報(自分の電話番号)を確認する .....	63	+メッセージのご利用にあたって.....	84
私の情報を確認する.....	63	+メッセージのモードについて.....	84
私の情報を編集する.....	64	+メッセージのご利用方法を確認する .....	85
通話に関する設定をする.....	64	連絡先を登録する.....	85
通話設定メニューを表示する.....	64	QRコードによる連絡先登録.....	85
留守電メモを再生する.....	65	新しい連絡先を登録.....	85
通話録音を再生する.....	65	メッセージを送信する.....	85
着信拒否の設定をする.....	65	グループを作る・グループに送信する .....	86
迷惑電話対策を設定する.....	66	+メッセージを設定する.....	86
通話サービスを設定する.....	66	ブロックリストを設定する.....	87
<b>電話帳.....</b>	<b>67</b>	<b>インターネット.....</b>	<b>89</b>
電話帳.....	68	インターネット接続.....	90
電話帳に登録する.....	68	インターネットに接続する.....	90
グループを設定する.....	68	データ通信を利用する.....	90
電話帳の一覧を利用する.....	69	<b>ブラウザ.....</b>	<b>91</b>
電話帳一覧画面を表示する.....	69	インターネットメニューを利用する.....	91
電話帳一覧画面のメニューを利用する .....	69	ブラウザ画面のメニューを利用する.....	92
電話帳の登録内容を利用する.....	70	ポインターで操作する.....	92
<b>メール.....</b>	<b>71</b>	<b>マルチメディア.....</b>	<b>93</b>
メール(auメール).....	72	カメラ.....	94
メールを確認する.....	72	カメラを利用する.....	94
メールを送信する.....	74	カメラをご利用になる前に.....	94
宛先を追加・削除する.....	74	撮影画面の見かた.....	95
メールにデータを添付する.....	75	撮影前の設定をする.....	95
メールを受信する.....	75	写真／ビデオを撮影する.....	95
添付データを受信・再生する.....	76	拡大鏡を利用する.....	96
添付画像を保存する.....	76	QRコード・バーコードリーダーを 利用する.....	96
差出人／宛先／件名／電話番号／ メールアドレス／URLを利用する.....	77	<b>データフォルダ.....</b>	<b>97</b>
新着メールを問い合わせして受信する.....	78		

保存されているデータを一覧で 確認する.....	97	ワンタッチ機能を登録する.....	112
データを表示／再生する.....	97	登録したワンタッチ機能を起動する .....	113
データを管理する.....	98	ワンタッチキーに登録した相手や ワンタッチ機能を変更する.....	113
データを他の機能に登録する.....	99	活動状況通知を設定する.....	113
データを送信する.....	99	歩数計を利用する.....	113
データをコピー／移動する.....	99	利用設定をする.....	114
データの詳細情報を表示する.....	100	歩数計を利用する.....	114
<b>auのサービス.....</b>	<b>101</b>	歩数や日々の記録を見る.....	114
auのサービス.....	102	歩数計の記録と設定を削除する.....	114
あんしんフィルター for au.....	102	東海道五十三次を利用する.....	114
管理者情報を登録する.....	102	音楽を聴く.....	115
管理者ページを利用する.....	103	電池残量を見る.....	115
auスマートパスを利用する.....	103	バッテリーセーバーを利用する.....	115
データお預かりを利用する.....	104	あんしん機能を使う.....	116
auナビウォークを利用する.....	104	救急あんしん情報を設定する.....	116
最新のニュースや天気を調べる.....	104	緊急連絡先を設定する.....	116
<b>便利な機能.....</b>	<b>105</b>	困ったときの相談窓口を利用する.....	116
便利な機能.....	106	緊急ブザーを利用する.....	117
簡易ライトを利用する.....	106	<b>機能設定.....</b>	<b>119</b>
スクリーンショットを撮影する.....	106	機能設定.....	120
メモ帳を利用する.....	106	設定メニューを表示する.....	120
メモ帳を登録する.....	106	au IDの設定をする.....	120
メモ帳を確認する／編集する.....	106	画面の設定をする.....	120
カレンダーを利用する.....	107	音・バイブ・ランプの設定をする.....	121
カレンダーを表示する.....	107	端末の設定をする.....	121
予定を新規登録する.....	107	マナーモードを設定する.....	122
カレンダー画面のメニューを利用する .....	107	卓上ホルダ／おうちモードを設定する .....	123
目覚まし時計を利用する.....	108	ロックの設定を行う.....	123
目覚まし時計のメニューを利用する .....	108	データ通信の設定をする.....	124
電卓で計算する.....	109	機内モードを設定する.....	124
音声レコーダーを利用する.....	109	便利機能を設定する.....	124
音声レコーダーで録音する.....	109	サイドキーを無効にする.....	125
録音の設定をする.....	109	端末を初期化する.....	125
録音したデータを再生する.....	109	その他の設定をする.....	125
漢字チェックを利用する.....	110	SIMカードロックを設定する.....	126
音声読み上げを利用する.....	110	位置情報の設定をする.....	126
音声読み上げを設定する.....	111	日付と時刻の設定をする.....	127
ワンタッチキーを利用する.....	111	端末の情報を表示する.....	127
ワンタッチキーに相手を登録する.....	111	<b>ファイル管理.....</b>	<b>129</b>
ワンタッチキーに登録した相手に 連絡する.....	112	ファイル管理.....	130
		本製品の保存領域について.....	130



microSDメモ리카ードを利用する.....	130	お留守番サービスEXを利用する (オプションサービス) .....	145
microSDメモ리카ードを取り付ける/ 取り外す.....	131	お留守番サービス総合案内(141)を 利用する.....	146
microSDメモ리카ードを取り付ける .....	131	応答できない電話を転送する (無応答転送) .....	146
microSDメモ리카ードを取り外す.....	132	通話中にかかってきた電話を転送する (話中転送) .....	147
USB Type-Cケーブルでパソコンと 接続する.....	133	応答できない電話を転送する (圏外転送) .....	147
ストレージに関する設定をする.....	134	かかってきたすべての電話を転送する (フル転送) .....	147
ストレージの設定をする.....	134	電話をかけてきた方が伝言を録音する .....	148
microSDメモ리카ードをフォーマット する.....	134	ボイスメールを録音する .....	148
<b>データ通信.....</b>	<b>135</b>	伝言お知らせについて .....	148
<b>赤外線通信.....</b>	<b>136</b>	伝言・ボイスメールを聞く.....	149
赤外線の利用について .....	136	応答メッセージの録音/確認/ 変更をする.....	149
赤外線でデータを送信する.....	136	伝言の蓄積を停止する(不在通知) .....	150
各機能のメニューから赤外線で 送信する.....	137	伝言の蓄積停止を解除する.....	150
赤外線でデータを受信する.....	137	お留守番サービスを遠隔操作する (遠隔操作サービス) .....	150
<b>auのネットワークサービス.....</b>	<b>139</b>	英語ガイダンスへ切り替える.....	151
<b>auのネットワークサービス.....</b>	<b>140</b>	日本語ガイダンスへ切り替える.....	151
着信お知らせサービスを利用する (標準サービス).....	140	三者通話サービスを利用する (オプションサービス) .....	152
着信転送サービスを利用する (標準サービス).....	141	割込通話サービスを利用する (オプションサービス) .....	152
応答できない電話を転送する (無応答転送) .....	141	割込通話サービスを開始する.....	152
通話中にかかってきた電話を転送する (話中転送) .....	142	割込通話サービスを停止する.....	153
応答できない電話を転送する (圏外転送) .....	142	割込通話を受ける.....	153
かかってきたすべての電話を転送する (フル転送) .....	142	通話明細分計サービスを利用する (オプションサービス) .....	153
着信転送サービスを遠隔操作する (遠隔操作サービス) .....	143	<b>付録・索引.....</b>	<b>155</b>
発信番号表示サービスを利用する (標準サービス).....	143	<b>付録.....</b>	<b>156</b>
電話番号を通知する .....	144	ソフトウェアを更新する.....	156
番号通知リクエストサービスを利用する (標準サービス).....	144	ソフトウェアをダウンロードして 更新する.....	156
番号通知リクエストサービスを 開始する.....	144	故障とお考えになる前に.....	157
番号通知リクエストサービスを 停止する.....	145	アフターサービス.....	160
		遠隔操作サポート.....	161
		遠隔操作サポートを利用する.....	161
		位置検索サポート.....	162
		SIMロック解除.....	162

周辺機器.....	163
イヤホンを使用する .....	163
主な仕様.....	165
携帯電話機の比吸収率(SAR)について .....	166
知的財産権について .....	166
OpenSSL License .....	169
索引 .....	170

<b>注意事項 .....</b>	<b>10</b>
本製品のご利用について .....	10
安全上のご注意 (必ずお守りください) .....	11
材質一覧 .....	19
取り扱い上のご注意 .....	20
防水／防塵／耐衝撃性能に関するご注意 .....	24
各種暗証番号／PINコードについて .....	29
データ通信料についてのご注意 .....	29
通話料についてのご注意 .....	29
アプリケーションについて .....	30
マナーも携帯する .....	30

## 注意事項

### ◆ 本製品のご利用について

- 本製品をご利用になる前に、本書の「安全上のご注意」をお読みの上、正しくご使用ください。
- 故障とお考えになる前に、本書の「故障とお考えになる前に」で症状をご確認ください。または、以下のauホームページの「トラブル診断」で症状をご確認ください。  
<https://www.au.com/trouble-check/>
- サービスエリア内でも電波の届かない場所（トンネル・地下など）では通信できません。また、電波状態の悪い場所では通信できないこともあります。なお、通信中に電波状態の悪い場所へ移動すると、通信が途切れることがありますので、あらかじめご了承ください。
- 本製品は電波を使用しているため、第三者に通信を傍受される可能性がないとは言えませんので、ご注意ください（ただし、LTE方式は通信上の高い秘話・秘匿機能を備えております）。
- 日本国内の緊急通報受理機関に接続する場合は、auのVoLTE（LTEネットワーク）を利用します。3G（回線交換ネットワーク）を利用した接続はできません。
- 本製品は国内でのご利用を前提としています。国外での使用はできません。  
(This Product is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.)
- 本製品は電波法に基づく無線局ですので、電波法に基づく検査を受ける場合があります。その際にはお使いの本製品を一時的に検査のためご提供いただく場合がございます。
- 「携帯電話の保守」と「稼動状況の把握」のために、お客さまが利用されている携帯電話のIMEI情報を自動的にKDDI(株)に送信いたします。

- 地震・雷・風水害などの天災および当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、お客さまの故意または過失・誤用・その他異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 本製品の使用または使用不能から生ずる附随的な損害（記録内容の変化・消失、事業利益の損失、事業の中断など）に関して、当社は一切責任を負いません。
- 本書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 本製品の計測センサーやGPSにより得られる測位などの情報は、高度な信頼性を必要とする目的でのご利用はできません。計測による誤差による損害および逸失利益に関して、当社では一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 当社が関与しない接続機器、ソフトウェアとの組み合わせによる誤動作などから生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 本製品の故障・修理・その他取り扱いによって、撮影した画像データやダウンロードされたデータなどが変化または消失することがありますが、これらのデータの修復により生じた損害・逸失利益に関して、当社は一切責任を負いません。
- 大切なデータはコンピュータのハードディスクなどに保存しておくことをおすすめします。万一、登録された情報内容が変化・消失してしまうことがあっても、故障や障害の原因にかかわらず当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 本製品に登録された連絡先・メール・お気に入りなどの内容は、事故や故障・修理、その他取り扱いによって変化・消失する場合があります。大切な内容は必ず控えをお取りください。万一内容が変化・消失した場合の損害および逸失利益につきましては、当社では一切の責任は負いかねますので、あらかじめご了承ください。

- ・本製品に保存されたコンテンツデータ(有料・無料を問わない)などは、故障修理などによる交換の際に引き継ぐことはできませんので、あらかじめご了承ください。
- ・本製品はディスプレイに液晶を使用しております。低温時は表示応答速度が遅くなることもあります。液晶の性質によるもので故障ではありません。常温になれば正常に戻ります。
- ・本製品で使用しているディスプレイは、非常に高度な技術で作られています。一部に点灯しないドット(点)や常時点灯するドット(点)が存在する場合があります。これらは故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。
- ・撮影などした写真／動画データや音楽データは、メール添付の利用などにより個別にパソコンに控えを取っておくことをおすすめします。ただし、著作権保護が設定されているデータなど、上記の手段でも控えが取れないものもありますので、あらかじめご了承ください。
- ・通常のゴミと一緒に捨てないでください。環境保護と資源の有効利用をはかるため、不要となった本製品(オプション品含む)の回収にご協力ください。auショップ／au Styleなどで本製品の回収を行っております。




※本書で表す「当社」とは、以下の企業を指します。  
 発売元:KDDI(株)・沖縄セルラー電話(株)  
 製造元:京セラ株式会社

## memo

- ◎本書の内容の一部、または全部を無断転載することは、禁止されています。
- ◎本書の内容に関して、将来予告なしに変更することがあります。
- ◎OSの仕様変更やサービスの変更・終了等により一部機能がご利用いただけなくなる場合があります。
- ◎本書の内容については万全を期しておりますが、万一、ご不審な点や記載漏れなどお気づきの点がありましたら、ご連絡ください。

## ◆安全上のご注意(必ずお守りください)

- ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。また、お読みになった後は大切に保管してください。
- ここに示した注意事項は、お使いになる人や、他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐための内容を記載していますので、必ずお守りください。
- 次の表示の区分は、表示内容を守らず、誤った使用をした場合に生じる危害や損害の程度を説明しています。

 <b>危険</b>	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷※ <sup>1</sup> を負う危険が切迫して生じることが想定される」内容です。
 <b>警告</b>	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷※ <sup>1</sup> を負う可能性が想定される」内容です。
 <b>注意</b>	この表示は、取り扱いを誤った場合、「軽傷※ <sup>2</sup> を負う可能性が想定される場合および物的損害※ <sup>3</sup> の発生が想定される」内容です。

※1 重傷:失明・けが・やけど(高温・低温)・感電・骨折・中毒などで後遺症が残るもの、および治療に入院・長期の通院を要するものを指します。

※2 軽傷:治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど(高温・低温)・感電などを指します。

※3 物的損害:家屋・家財および家畜・ペットなどにかかわる拡大損害を指します。

## ■ 禁止・強制的絵表示の説明

	禁止(してはいけないこと)を示す記号です。
	分解してはいけないことを示す記号です。
	水がかかる場所で使用したり、水に濡らしたりしてはいけないことを示す記号です。
	濡れた手で扱ってはいけないことを示す記号です。
	指示に基づく行為の強制(必ず実行していただくこと)を示す記号です。
	電源プラグをコンセントから抜いていただくことを示す記号です。

## ■ 本体、電池パック、背面カバー、充電用機器、au ICカード(SIMカード)、周辺機器共通

### ⚠ 危険

高温になる場所や熱のこもりやすい場所(火のそば、暖房器具のそば、こたつや布団の中、直射日光の当たる場所、炎天下の車内など)で使用、保管、放置しないでください。  
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

電子レンジ、IH調理器などの加熱調理器、圧力釜などの高圧容器に入れたり、近くに置いたりしないでください。  
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。


砂や土、泥をかけたり、直に置いたりしないでください。また、砂などが付着した手で触れないでください。  
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。  
防水・防塵性能については以下をご参照ください。  
▶P.24「防水／防塵／耐衝撃性能に関するご注意」


水などの液体(飲料水、汗、海水、ペットの尿など)で濡れた状態では、充電しないでください。  
また、風呂場などの水に触れる場所では、充電しないでください。  
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。  
防水性能については以下をご参照ください。  
▶P.24「防水／防塵／耐衝撃性能に関するご注意」

本製品に強い圧力を加えたり、折損させたりしないでください。特に衣類のポケットに入れて持ち運ぶ場合は、ぶつけたり、物に挟んだりしないでください。  
電池の破損により、火災、やけど、けがなどの原因となります。  
※ご注意いただきたい例  
・ズボンやスカートのポケットに入れた状態で座ったり、しゃがんだりする  
・上着のポケットに入れた状態で、扉や自動車のドアに挟む  
・ソファやベッド、布団など柔らかい物の上や、床の上で踏みつける  
・電車やバスなどの座席シートに挟み込む


分解、改造をしないでください。  
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。


水などの液体(飲料水、汗、海水、ペットの尿など)で濡らさないでください。  
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。  
防水性能については以下をご参照ください。  
▶P.24「防水／防塵／耐衝撃性能に関するご注意」


-  充電端子や外部接続端子、USB Type-Cプラグに水などの液体(飲料水、汗、海水、ペットの尿など)を入れないでください。  
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。  
防水性能については以下をご参照ください。  
▶P.24「防水／防塵／耐衝撃性能に関するご注意」


-  オプション品は、auが指定したものを使用してください。  
指定以外のものを使用すると、火災、やけど、けが、感電などの原因となります。


## 警告


-  落下させる、踏みつける、投げつけるなど強い力や衝撃、振動を与えないでください。  
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。


-  充電端子や外部接続端子、USB Type-Cプラグに導電性異物(金属片、鉛筆の芯など)を接触させたり、ほこりが内部に入ったりしないようにしてください。  
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。


-  使用中や充電中に、布団などで覆ったり、包んだりしないでください。  
火災、やけどなどの原因となります。

-  お手入れの際は、消毒液や水分が隙間、充電端子、外部接続端子、マイク、スピーカ部に入らないようにしてください。  
本端末の破損により、けが、感電などの原因となります。


-  所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合は、充電を中止してください。  
過充電などにより、火災、やけど、けがなどの原因となります。


-  可燃性ガスが発生する可能性のある場所や粉塵が発生する場所に立ち入る場合は、必ず事前に本製品の電源を切り、充電をしている場合は中止してください。  
可燃性ガスなどへの引火により爆発や火災などの原因となります。


-  ガソリンスタンド構内などでの使用については、各施設の指示に従ってください。  
ガソリンスタンド構内などでは充電をしないでください。  
また、ガソリンスタンド構内などでご使用になる際は落下などに注意し、特に給油中は使用しないでください。  
可燃性ガスなどへの引火により爆発や火災などの原因となります。

-  使用中、充電中、保管中に、異臭、異音、発煙、発熱、変色、変形などの異常がみられた場合は安全に注意し、次の作業を行ってください。
- 電源プラグをコンセントから抜く。
  - 本製品の電源を切る。
  - 電池パックを本製品から取り外す。
- 上記の作業を行わないと、火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

## 注意

-  破損したまま使用しないでください。  
火災、やけど、けがなどの原因となります。

-  ぐらついた台の上や傾いた場所など、不安定な場所には置かないでください。パイプレータ設定中は特にご注意ください。  
落下して、けがなどの原因となります。

-  湿気やほこりの多い場所や高温になる場所での使用、保管はしないでください。  
火災、やけど、感電などの原因となります。  
防水・防塵性能については以下をご参照ください。  
▶P.24「防水／防塵／耐衝撃性能に関するご注意」



⊘ 子供が使用する場合は、保護者が取り扱いの方法を教え、誤った使いかたをさせないでください。  
誤飲、けが、感電などの原因となります。

⊘ 乳幼児の手の届く場所に置かないでください。  
誤飲、けが、感電などの原因となります。

❗ 本製品を継続して使用される場合や充電中は温度が高くなることがありますのでご注意ください。また、衣類のポケットに入れたり、眠ってしまうなどして、意図せず継続して触れることがないようにご注意ください。  
アプリ、通話、データ通信、動画視聴など、継続しての使用や充電中は、本製品や電池パック・指定の充電用機器（別売）の温度が高くなることがあります。温度の高い部分に直接継続して触れるとお客さまの体質や体調によっては肌の赤みやかゆみ、かぶれ、低温やけどなどの原因となります。

## ■ 本体について

### ⚠ 危険

⊘ 火の中に投入したり、熱を加えたりしないでください。  
火災、やけど、けがなどの原因となります。

⊘ 鋭利なもの（釘など）を刺したり、硬いもの（ハンマーなど）で叩いたり、踏みつけたりするなど過度な力を加えないでください。  
火災、やけど、けがなどの原因となります。

❗ 本製品内部の物質が目や口などに入った場合は、すぐにきれいな水で洗った後、直ちに医師の診療を受けてください。  
本製品内部の物質の影響により、失明や体調不良などの原因となります。

### ⚠ 警告

⊘ 赤外線ポートを目に向けて赤外線送信しないでください。  
目に悪影響を及ぼすなどの原因となります。

⊘ 赤外線通信利用時に、赤外線ポートを赤外線装置のついた家電製品などに向けて操作しないでください。  
赤外線装置の誤動作により、事故などの原因となります。

⊘ 撮影ライト／簡易ライトの発光部を人の目に近づけて点灯、発光させないでください。特に、乳幼児に対しては十分に距離を離してください。  
視力障害などの原因となります。また、目がくらんだり驚いたりしてけがなどの事故の原因となります。


⊘ 自動車などの運転者に向けて撮影ライト／簡易ライトを点灯、発光しないでください。  
運転の妨げとなり、事故などの原因となります。


⊘ 点滅を繰り返す画面を長時間見ないでください。  
けいれんや意識喪失などの原因となります。

⊘ 本製品内のau ICカードスロットやmicroSDメモリカードスロットに水などの液体（飲料水、汗、海水、ペットの尿など）や金属片、燃えやすいものなどの異物を入れないでください。  
また、au ICカード（SIMカード）やmicroSDメモリカードの挿入場所や向きを間違えないでください。  
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

⊘ カメラのレンズに直射日光などを長時間あてないでください。  
レンズの集光作用により、火災、やけど、けがなどの原因となります。




 プザーを鳴らす場合は、耳元で鳴らさないでください。  
難聴など耳への障害の原因となります。

 航空機へのご搭乗にあたり、本製品の電源を切るか、機内モードに設定してください。

航空機内での使用については制限があるため、各航空会社の指示に従ってください。


電波により航空機の電子機器に悪影響を及ぼす原因となります。

なお、航空機内での使用において禁止行為をした場合、法令により罰せられることがあります。

 病院での使用については、各医療機関の指示に従ってください。

使用を禁止されている場所では、本製品の電源を切ってください。

電波により電子機器や医用電気機器に悪影響を及ぼす原因となります。


 ハンズフリーに設定して通話するときや、大きな音で着信音が鳴っているとき、待ち受け中などは、必ず本製品を耳から離してください。

また、イヤホンマイクなどを本製品に装着し、ゲームや動画・音楽再生などをする場合は、適度なボリュームに調節してください。


ハンズフリーに設定して通話すると、本製品から大きな音が出ます。

待ち受け中であっても、突然の着信音やアラーム音が鳴動する場合があります。


大きな音を長時間連続して聞くと、難聴など耳への障害の原因となります。また、音量が大きすぎると周囲の音が聞こえにくく、事故の原因となります。

 心臓の弱い方は、着信バイブレータ(振動)や着信音量の設定に注意してください。

突然の着信バイブレータ(振動)や着信音の鳴動に驚き、心臓に悪影響を及ぼす原因となります。


 医用電気機器などを装着している場合は、医用電気機器メーカーもしくは販売業者に、電波による影響についてご確認の上ご使用ください。


電波により医用電気機器などに悪影響を及ぼす原因となります。

 高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器の近くでは、本製品の電源を切ってください。

電波により電子機器が誤動作するなどの悪影響を及ぼす原因となります。


※ご注意ください電子機器の例  
補聴器、植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器、その他の医用電気機器、その他の自動制御機器など。  
植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器、その他の医用電気機器をご使用になる方は、各医用電気機器メーカーもしくは販売業者に電波による影響についてご確認ください。








 ディスプレイ部やカメラのレンズを破損した際には、割れたガラスや露出した本製品の内部にご注意ください。  
破損部や露出部に触れると、やけど、けが、感電などの原因となります。



 ペットなどが本製品に噛みつかないようにご注意ください。

電池の発火、破裂、発熱、漏液により、火災、やけど、けがなどの原因となります。

## ⚠ 注意





 ストラップなどを持って本製品を振り回さないでください。  
けがなどの事故の原因となります。

-  ディスプレイを破損し、内部の物質が漏れた場合は、顔や手などの皮膚や衣類などにつけないでください。  
目や皮膚への傷害などを起こす原因となります。  
内部の物質が目や口などに入った場合や、皮膚や衣類に付着した場合は、すぐにきれいな水で洗い流してください。  
また、目や口などに入った場合は、洗浄後直ちに医師の診療を受けてください。
-  背面カバーを取り外す際は、必要以上に力を入れないでください。  
背面カバーが破損し、けがなどの原因となります。
-  背面カバーを取り付けるときは、指などの体の一部を挟まないでください。  
けがなどの原因となります。
-  背面カバーを外したまま使用しないでください。  
やけど、けが、感電などの原因となります。
-  自動車内で使用する場合、自動車メーカーもしくは販売業者に、電波による影響についてご確認の上ご使用ください。  
車種によっては、電波により車載電子機器に悪影響を及ぼす原因となりますので、その場合は直ちに使用を中止してください。
-  本製品の使用により、皮膚に異状が生じた場合は、直ちに使用をやめ、医師の診療を受けてください。  
お客さまの体質や体調によっては、かゆみ、かぶれ、湿疹などが生じることがあります。  
各箇所の材質について▶P.19「材質一覧」
-  本製品を開閉する際は、指などの体の一部を挟まないようご注意ください。  
すき間に挟まれると、けがなどの原因となります。

-  本製品の受話口／スピーカー部(外装ケース側を含む)、電話帳キー付近(背面カバー側を含む)に磁気を発生する部品を使用しているため、金属片(カッターの刃やホチキスの針など)が付着していないことを確認してください。  
付着物により、けがなどの原因となります。
-  ディスプレイを見る際は、十分明るい場所、ある程度の距離をとってください。  
暗い場所や近くで見ると視力低下などの原因となります。

## ■ 電池パックについて

### ⚠ 危険

-  金属片(ネックレスやヘアピンなど)や導電性異物などと接続端子が触れないようにしてください。また、それらのものと一緒に持ち運んだり、保管したりしないでください。  
火災、やけど、けがなどの原因となります。
-  電池パックを本製品にうまく取り付けできない場合は、無理に取り付けしないでください。また、電池パックを本製品からうまく取り外せない場合は、無理に取り外さないでください。  
火災、やけど、けがなどの原因となります。  
電池パックの取り付け方、取り外し方については以下をご参照ください。  
▶P.35「電池パックを取り付ける」  
▶P.36「電池パックを取り外す」
-  火の中に投入したり、熱を加えたりしないでください。  
火災、やけど、けがなどの原因となります。
-  鋭利なもの(釘など)を刺したり、硬いもの(ハンマーなど)で叩いたり、踏みつけたりするなど過度な力を加えないでください。  
火災、やけど、けがなどの原因となります。

- ❗ 電池パックを本製品に取り付けるときは、電池パックの向きを確かめてください。

誤った向きで取り付けると、電池パックの発火、破裂、発熱、漏液により、火災、やけど、けがなどの原因となります。電池パックの取り付け方については以下をご参照ください。

▶P.35「電池パックを取り付ける」

- ❗ 電池パック内部の物質が目や口などに入った場合は、すぐにきれいな水で洗った後、直ちに医師の診療を受けてください。

電池パック内部の物質の影響により、失明や体調不良などの原因となります。

### ⚠ 警告

- ❌ 異臭、発熱、変色、変形などの異常がみられた場合は、使用しないでください。火災、やけど、けがなどの原因となります。

- ❗ 電池パック内部の物質などが漏れたり、異臭がしたりするときは、直ちに使用をやめて火気から遠ざけてください。

漏液した液体に引火し、発火、破裂などの原因となります。

- ❗ ペットなどが電池パックに噛みつかないようにご注意ください。電池パックの発火、破裂、発熱、漏液により、火災、やけど、けがなどの原因となります。

### ⚠ 注意

- ❌ 電池パック内部の物質が漏れた場合は、顔や手などの皮膚や衣類などにつけないでください。

目や皮膚への傷害などを起こす原因となります。

内部の物質が目や口などに入った場合や、皮膚や衣類に付着した場合は、すぐにきれいな水で洗い流してください。また、目や口などに入った場合は、洗浄後直ちに医師の診療を受けてください。

- ❌ 一般のゴミと一緒に捨てないでください。

火災、やけど、けがなどの原因となります。また、環境破壊の原因となります。不要となった電池パックは、接続端子にテープなどを貼り、絶縁してからauショップ／au Styleなど窓口にお持ちいただくか、回収を行っている市区町村の指示に従ってください。

- ❌ 濡れた電池パックを使用したり充電したりしないでください。

火災、やけど、けがなどの原因となります。

## ■ 充電用機器について

### ⚠ 警告


- ❌ 指定の充電用機器（別売）のコードが傷んだら使用しないでください。火災、やけど、感電などの原因となります。


- ❌ 雷が鳴り出したら、指定の充電用機器（別売）には触れないでください。感電などの原因となります。


- ❌ コンセントにつないだ状態で充電端子やUSB Type-Cプラグをショートさせないでください。また、充電端子やUSB Type-Cプラグに手や指など、身体の一部に触れさせないでください。火災、やけど、感電などの原因となります。


- ❌ 指定の充電用機器（別売）のコードの上に重いものをのせたり、引っ張るなど無理な力を加えたりしないでください。火災、やけど、感電などの原因となります。


- ❌ コンセントに指定の充電用機器（別売）を抜き差しするときは、金属製ストラップなどの金属類を接触させないでください。火災、やけど、感電などの原因となります。


 指定の充電用機器(別売)に変圧器(海外旅行用のトラベルコンバーターなど)を使用しないでください。  
発火、発熱、感電などの原因となります。


 本製品に指定の充電用機器(別売)を接続した状態で、接続部に無理な力を加えないでください。  
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。


 濡れた手で指定の充電用機器(別売)のコードや充電端子、USB Type-Cプラグ、電源プラグ、卓上ホルダ(KYF41PUA)に触れないでください。  
火災、やけど、感電などの原因となります。

 指定の電源、電圧で使用してください。  
誤った電源、電圧で使用するとう火災、やけど、感電などの原因となります。  
ACアダプタ: AC100V(家庭用交流コンセントのみに接続すること)


 電源プラグについたほこりは、拭き取ってください。  
ほこりが付着した状態で使用すると、火災、やけど、感電などの原因となります。


 指定の充電用機器(別売)をコンセントに差し込むときは、確実に差し込んでください。  
確実に差し込まないと、火災、やけど、感電などの原因となります。


 電源プラグをコンセントから抜く場合は、指定の充電用機器(別売)のコードを引っ張るなど無理な力を加えず、アダプタを持って抜いてください。  
指定の充電用機器(別売)のコードを引っ張るとコードが傷つき、火災、やけど、感電などの原因となります。


 本製品に指定の充電用機器(別売)を抜き差しする場合は、コードを引っ張るなど無理な力を加えず、接続する端子に対してまっすぐ抜き差ししてください。

正しく抜き差ししないと、火災、やけど、けが、感電などの原因となります。


 充電端子やUSB Type-Cプラグが曲がるなど変形した場合は、直ちに使用をやめてください。また、変形を元に戻しての使用もやめてください。  
充電端子やUSB Type-Cプラグのショートにより、火災、やけど、けが、感電などの原因となります。


 使用しない場合は、指定の充電用機器(別売)の電源プラグをコンセントから抜いてください。  
電源プラグを差したまま放置すると、火災、やけど、感電などの原因となります。

 水などの液体(飲料水、汗、海水、ペットの尿など)が付着した場合は、直ちに電源プラグをコンセントから抜いてください。  
付着物などによるショートにより、火災、やけど、感電などの原因となります。

 お手入れの際は、電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。  
抜かずに行うと、火災、やけど、感電などの原因となります。

## ⚠ 注意

 コンセントにつないだ状態で指定の充電用機器(別売)に継続して触れないでください。  
やけどなどの原因となります。

 卓上ホルダ(KYF41PUA)に本製品を取り付けた状態では、着信音量や通話音量の設定に注意してください。  
着信音や通話中の音声、大きな音でスピーカーから出力されます。

## ■ au ICカード(SIMカード)について

### ⚠ 注意

- ❗ au ICカード(SIMカード)を取り扱う際は指などの体の一部を傷つけないよう、切断面にご注意ください。  
切断面が鋭利になっている場合があります、けがなどの原因となります。

## ■ 医療機器近くおよび医療機関内でのご使用について

### ⚠ 警告

- ❗ 植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器などの医用電気機器を装着されている場合は、装着部から本製品を15cm以上離して携行および使用してください。  
電波により医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。
- ❗ 自宅療養などにより医療機関の外で、植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器以外の医用電気機器を使用される場合には、電波による影響について個別に医用電気機器メーカーなどにご確認ください。  
電波により医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。
- ❗ 身動きが自由に取れないなど、周囲の方と15cm未満に近づくおそれがある場合には、事前に本製品を電波の出ない状態に切り替えてください(機内モードまたは電源オフなど)。  
付近に植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器などの医用電気機器を装着している方がいる可能性があります。電波により医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。
- ❗ 医療機関内における本製品の使用については、各医療機関の指示に従ってください。  
電波により医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。

## ◆ 材質一覧

### ■ 本体

使用箇所	使用材質	表面処理
外装ケース(KEYケース、LCDフロントケース)	PC+GF樹脂	アクリル系UV硬化塗装処理
外装ケース(LCDリアケース、ウィンドウパネル部(サブ))	PMMA樹脂(インモールド)	アクリル系UV硬化箔
赤外線ポート窓部、撮影ライト／簡易ライト窓部	PMMA樹脂	－
外装ケース(ヒンジカバー)、背面カバー、電話帳キー、カメラ／下キー、センターキー、メール／上キー、メニューキー、発信キー、戻る／メモキー、終話キー、ダイヤルキー、着信履歴／左キー、発信履歴／右キー、ワンタッチキー(1、2、3)、サイドキー(読み上げキー、音量上／下キー、緊急ブザーキー)	PC樹脂	アクリル系UV硬化塗装処理
キーシート	PET樹脂	UV硬化性処理
電源スイッチノブ	PC樹脂	－
ウィンドウパネル部(メイン)	PMMA樹脂	ハードコート処理
カメラプレート	PMMA+PC樹脂	ハードコート処理
クッション(ダイヤルキー下部)	UV硬化性樹脂	－



## ■ 電池パック (KYF36UAA)

使用箇所	使用材質	表面処理
外装	PC樹脂	—
シール	PET (基材) + PP (表面)	—
端子	銅	金メッキ処理 (下地Niメッキ)

## ■ 卓上ホルダ (KYF41PUA)

使用箇所	使用材質	表面処理
外装ケース、USB プラグカバー	ABS樹脂	—
USB Type-C プラグ	SUS / LCP樹脂	—
ゴム脚	ウレタンフォーム	—

## ◆ 取り扱い上のご注意

製品の故障を防ぎ、性能を十分に発揮できるようにお守りいただきたい事項です。よくお読みになって、正しくご使用ください。

### ■ 本体、電池パック、背面カバー、充電用機器、au ICカード (SIMカード)、周辺機器共通


- 本製品に無理な力がかからないように使用してください。多くのものが詰まった荷物の中に入れたり、中で重い物の下になったりしないよう、ご注意ください。衣類のポケットに入れて座ったりするとディスプレイ、内部基板などの破損、故障の原因となります。
- また、外部接続器を外部接続端子に差した状態の場合、コネクタ破損、故障の原因となります。外部に損傷がなくても保証の対象外となります。

- 本製品の防水性能 (IPX5、IPX8相当) を発揮するために、背面カバーをしっかりと取り付けた状態で、ご使用ください。
- ただし、すべてのご使用状況について保証するものではありません。本製品内部に水を浸入させたり、電池パックや指定の充電用機器 (別売)、オプション品に水をかけたりしないでください。雨の中や水滴がついたままの背面カバーの取り付け／取り外しは行わないでください。水が浸入して内部が腐食する原因となります。
- 調査の結果、これらの水濡れによる故障と判明した場合、保証対象外となります。
- 下記については、極端な高温・低温・多湿の場所では使用しないでください。  
(周囲温度5℃～35℃、湿度35%～85%の範囲内でご使用ください。ただし、36℃～40℃であれば一時的な使用は可能です。)
- 本製品本体
- 電池パック・au ICカード (SIMカード)  
(本製品本体装着状態)
- 下記については、極端な高温・低温・多湿の場所では使用しないでください。  
(周囲温度5℃～35℃、湿度35%～85%の範囲内でご使用ください。)
- 充電用機器
- 周辺機器
- ほこりや振動の多い場所では使用しないでください。故障の原因となります。
- 外部接続端子やUSB Type-Cプラグをときどき乾いた綿棒などで掃除してください。汚れていると接触不良の原因となる場合があります。また、このとき強い力を加えて外部接続端子やUSB Type-Cプラグを変形させないでください。
- お手入れは乾いた柔らかい布 (めがね拭きなど) で拭いてください。乾いた布などで強く擦ると、ディスプレイに傷がつく場合があります。ディスプレイに水滴や汚れなどが付着したまま放置すると、シミになることがあります。またシンナー、ベンジン、洗剤、ガラスクリーナーなどで拭くと、外装の印刷が消えたり、故障したりする原因となります。

- 柔らかい布に泡ハンドソープやイソプロピルアルコール、エタノール、次亜塩素酸ナトリウムを付け拭くことができます。  
※お手入れのしかたについて詳しくは「お手入れのしかた(▶P.26)」をご参照ください。
- 一般電話・テレビ・ラジオをお使いになっている近くで使用すると影響を与える場合がありますので、なるべく離れてご使用ください。
- 充電中など、ご使用状況によっては本製品が温かくなることがありますが異常ではありません。
- 電池パックは電源を切ってから取り外してください。電源を切らずに電池パックを取り外すと、保存されたデータが変化・消失するおそれがあります。
- 腐食性の薬品のそばや腐食性ガスの発生する場所に置かないでください。故障の原因となります。
- 屋外で雷鳴が聞こえたときは使用しないでください。落雷・感電のおそれがあります。
- 必ず指定の周辺機器をご使用ください。指定の周辺機器以外を使用した場合、故障の原因となります。
- 電子レンジなどの加熱調理機器や高圧容器に入れないでください。故障の原因となります。
- お客さまによる分解や改造、修理をしないでください。故障の原因となります。また、本製品の改造は電波法および電気通信事業法違反になります。
- 接続端子をショートさせないため、指などの身体の一部や導電性異物(金属片・鉛筆の芯など)が触れたり、それらの異物が内部に入ったりしないようにしてください。故障の原因となります。
- 充電中に濡れた場合には直ちに指定の充電用機器(別売)の電源プラグを抜いてください。
- 自動車・原動機付自転車・自転車運転中や歩きながらの使用はしないでください。自動車・原動機付自転車運転中の使用は法律で禁止されています。また、自転車運転中の携帯電話の使用も法律などで罰せられる場合があります。
- かばんの中や布団などで覆われた状態での使用や充電は故障の原因となります。
- 指定の充電用機器(別売)や外部機器などをお使いになるときは、接続する端子に対してコネクタをまっすぐに抜き差ししてください。正しい方向で抜き差ししないと、故障の原因となります。
- カメラのレンズに直射日光などを長時間あてないようにしてください。故障の原因となります。
- 直射日光の当たる場所(自動車内など)や高温になる場所、極端に低温になる場所、湿気やほこりの多い場所で使用、保管、放置しないでください。故障の原因となります。
- ぐらついた台の上や傾いた場所など、不安定な場所には置かないでください。充電中やパイプレータ設定中は特にご注意ください。落下して、故障などの原因となります。
- 本製品を充電する際は、たこ足配線などでコンセントや配線器具の定格を超えて使用しないでください。

## ■ 本体について

- 強く押す、たたくなど故意に強い衝撃をディスプレイに与えないでください。傷の発生や破損の原因となる場合があります。
  - キーやディスプレイの表面に爪や鋭利な物、硬い物などを強く押し付けしないでください。傷の発生や破損の原因となります。
  - 改造された本製品は絶対に使用しないでください。改造された機器を使用した場合は電波法および電気通信事業法に抵触します。
- 本製品は電波法に基づく特定無線設備の技術基準適合証明等、および電気通信事業法に基づく端末機器の技術基準適合認定等を受けており、その証として、「技適マーク」が本製品本体内で確認できるようになっております。

待受画面で  → [設定を行う] → [その他の設定を行う] → [端末の情報を表示する] → [認証情報]

本製品本体のネジを外して内部の改造を行った場合、技術基準適合証明などが無効となります。技術基準適合証明などが無効となった状態で使用すると、電波法および電気通信事業法に抵触しますので、絶対に使用されないようにお願いいたします。

- 磁気カードやスピーカー、テレビなど磁力を有する機器を本製品に近づけると故障の原因となる場合がありますのでご注意ください。強い磁気を近づけると誤動作の原因となります。
- キャッシュカード・クレジットカード・プリペイドカードなどの磁気カードを近づけないでください。記録内容が消失する場合があります。
- ポケットやかばんなどに収納するときは、ディスプレイが金属などの硬い部材に当たらないようにしてください。傷の発生や破損の原因となります。また金属などの硬い部材がディスプレイに触れるストラップは、傷の発生や破損の原因となる場合がありますのでご注意ください。
- 寒い場所から急に暖かい場所に移動させた場合や、湿度の高い場所、エアコンの吹き出し口の近くなど温度が急激に変化するような場所で使用された場合、本製品内部に水滴が付くことがあります(結露といえます)。このような条件下でのご使用は湿気による腐食や故障の原因となりますのでご注意ください。
- microSDメモ리카ードのデータ書き込み中や読み出し中に、振動や衝撃を与えたり、電池パックを取り外したり、電源を切ったりしないでください。データの消失・故障の原因となります。
- 通話中、送話口(マイク)を指などで覆わないようにご注意ください。相手にこちらの声が聞こえにくくなります。
- 背面カバーを外したまま使用しないでください。また、放置・保管しないでください。内部にほこりなどの異物が入ると故障の原因となります。
- 本製品内のau ICカードスロットやmicroSDメモ리카ードスロットに液体、金属体などの異物を入れないでください。故障の原因となります。
- 落下させる、投げつける、踏みつけるなどの強い衝撃を与えないでください。故障の原因となります。

- 砂浜などの上に直に置かないでください。受話口／スピーカー部、送話口(マイク)などに砂などが入り音が小さくなったり、本製品本体内に砂などが混入したりすると故障の原因となります。

## ■ 電池パックについて

**(本製品の電池パックは、リチウムイオン電池です。)**



Li-ion00

電池パックはお買い上げ時には、十分充電されていません。充電してからお使いください。また、長時間ご使用にならなかったときは、ご使用前に充電してください。

- 夏期、閉めきった(自動車)車内に放置するなど、極端な高温や低温環境では電池パックの容量が低下し、ご利用できる時間が短くなります。また、電池パックの寿命も短くなります。できるだけ、常温でお使いください。
- 長時間使用しない場合は、本体から電池パックを外し、高温多湿を避けて保管してください。
- 電池パックは消耗品です。充電しても使用時間が極端に短いなど、機能が回復しない場合には寿命ですのでご使用をおやめになり、指定の新しい電池パックをお買い求めください。なお、寿命は使用状態などにより異なります。
- 電池パックは、ご使用条件により寿命が近づくにつれて膨れる場合があります。これはリチウムイオン電池の特性であり、安全上の問題はありません。
- 破損や液漏れした電池パックを使用しないでください。故障の原因となる場合があります。
- 電池パックを水などで濡らさないでください。電池パックが濡れると故障の原因となります。誤って水などに落としたときは、直ちに電源を切り、電池パックを外して、auショップ／au Styleもしくは故障紛失サポートセンターまでご連絡ください。また、濡れた電池パックは充電をしないでください。



## ■ 充電用機器について

- 指定の充電用機器(別売)の電源コードをアダプタ本体に巻きつけないでください。また、指定の充電用機器(別売)のプラグやコネクタと電源コードの接続部を無理に曲げたりしないでください。指定の充電用機器(別売)のコードの上に重いものをのせたり、引っ張るなど無理な力を加えたりしないでください。故障の原因となります。
- 指定の充電用機器(別売)の電源プラグをコンセントから抜くときは、電源プラグを持って抜いてください。ケーブルを引っ張るとケーブルが損傷するおそれがあります。
- 卓上ホルダ(KYF41PUA)を自動車内で使用しないでください。落下、運転の妨げにより事故の原因となります。卓上ホルダ(KYF41PUA)は室内の安定した場所での使用を前提としています。
- 卓上ホルダ(KYF41PUA)に本製品を取り付ける際は、本体の向きにご注意ください。また、取り外す際は、無理な方向に力をかけないようにご注意ください。USB Type-Cプラグの破損、故障の原因となります。
- 磁気カードやスピーカー、テレビなど磁力を有する機器に卓上ホルダ(KYF41PUA)を近づけると故障の原因となる場合がありますのでご注意ください。強い磁気を近づけると誤動作の原因となります。
- キャッシュカード・クレジットカード・プリペイドカードなどの磁気カードを近づけないでください。記憶内容が消失する場合があります。
- 卓上ホルダ(KYF41PUA)は無償修理保証の対象外です。

## ■ au ICカード(SIMカード)について

- au ICカード(SIMカード)の取り外し、および挿入時には、必要以上に力を入れないようにしてください。ご使用になるau電話への挿入には必要以上の負荷がかからないようにしてください。
- 他のICカードリーダー/ライターなどに、au ICカード(SIMカード)を挿入して故障した場合は、お客さまの責任となりますのでご注意ください。

- au ICカード(SIMカード)にシールなどを貼らないでください。
- 変換アダプタを取り付けたau ICカード(SIMカード)を挿入しないでください。故障の原因になります。
- カードに損傷を与えるようなこと(高温の場所での使用、火中投下、金属部への異物の接触、衝撃を与える、曲げたり荷重をかけたりする、濡らすなど)はしないでください。データの消失や故障の原因となります。

## ■ カメラ機能について

- 大切な撮影などをするとき、事前に試し撮りをし、画像を再生して正しく撮影されていることをご確認ください。
- 撮影が禁止されている場所では撮影しないでください。

## ■ 著作権・肖像権について

- お客さまが本製品で撮影・録音したデータやインターネット上からダウンロードなどで取得したデータの全部または一部が、第三者の有する著作権で保護されている場合、私的使用目的の複製や引用など著作権法上認められた場合を除き、著作権者に無断で複製、頒布、公衆送信、改変などはできません。  
また、他人の肖像や氏名を無断で使用・改変などをすると肖像権の侵害となるおそれがありますので、そのようなご利用もお控えください。  
なお、実演や興行、展示物などでは、私的使用目的であっても、撮影・録音を制限している場合がありますのでご注意ください。
- 撮影した写真などをインターネット・ホームページなどで公開する場合は、著作権や肖像権に十分ご注意ください。

## ■ 本製品の記録内容の控え作成のお願い

- ご自分で本製品に登録された内容や、外部から本製品に取り込んだ内容で、重要なものは控えをお取りください。本製品のメモリは、静電気・故障などの不測の要因や、修理・誤った操作などにより、記録内容が消えたり変化したりする場合があります。

## ◆ 防水／防塵／耐衝撃性能 に関するご注意

本製品は背面カバーが完全に装着された状態で保護等級 (JIS C 0920) のIPX5相当※1、IPX8相当※2の防水性能およびIP5X※3相当の防塵性能を有しております (当社試験方法による)。

また、MIL規格準拠※4の耐衝撃性能を実現しております (当社試験方法による)。

正しくお使いいただくために、「ご使用にあたっての注意事項」の内容をよくお読みになってからご使用ください。記載されている内容を守らずにご使用になると、浸水や砂・異物などの混入の原因となり、発熱・発火・感電・傷害・故障のおそれがあります。

- ※1 IPX5相当とは、内径6.3mmのノズルを用いて、約3mの距離から約12.5リットル／分の水を3分以上注水する条件で、あらゆる方向からのノズルによる噴流水によっても、電話機としての性能を保つことです。
- ※2 IPX8相当とは、常温で水道水、かつ静水の水深1.5mの水槽に静かに本製品を沈めた状態で約30分間、水底に放置しても本体内部に浸水せず、電話機としての性能を保つことです。
- ※3 IP5X相当とは、直径75 $\mu$ m以下の塵埃 (じんあい) が入った装置に電話機を8時間入れて攪拌 (かくはん) させ、取り出したときに電話機の機能を有し、かつ安全に維持することを意味します。(塵埃 (じんあい) の侵入を完全に防止するわけではありません)。

## ※4 MIL規格準拠

米国防総省が制定したMIL-STD-810H Method 516.8:Shock-Procedure IVに準拠した規格において、高さ1.22mから鋼板に製品を26方向で落下させる試験を実施しています。

※日常生活における使用での耐衝撃性を想定していますので、投げつけたり、無理な落としかたをしたりするなど、過度な衝撃を与えた場合は壊れる可能性がありますのでご注意ください。また、本体の性能に異常がなくても落下衝撃にて傷などが発生します。

すべての状況での動作を保証するものではありません。お客さまの取り扱いの不備による故障と認められた場合は、保証の対象外となります。

## ◆ ご使用にあたっての注意事項

- 背面カバーは完全に装着した状態にしてください。完全に閉まっていることで防水性能が発揮されます。
- 手や本製品が濡れている状態での背面カバーの開閉は絶対にしないでください。
- 水道水以外の液体 (アルコール、海水、プールの水、温泉の湯、石けん、洗剤、入浴剤の入った水、ジュース、アルコール飲料、調味料など) に浸けたり、かけたりしないでください。また、ペットの尿がかかる場所での使用はしないでください。  
かかった場合には、速やかに水道水で洗い流してください。
- 砂浜などの上に直に置かないでください。  
受話口／スピーカー部、送話口 (マイク) などに砂などが入り音が小さくなったり、ヒンジ部などから本体内に砂などが混入したりすると発熱や故障の原因となります。
- 水中で使用しないでください。
- お風呂、台所など、湿気の多い場所での長時間の使用、保管はしないでください。

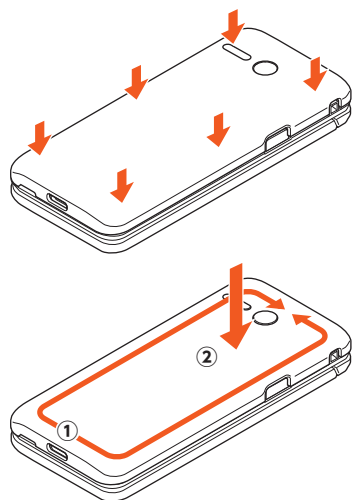
- 水抜き後も、水分が残っている場合があります。ご使用にはさしつかえありませんが、濡れては困るもののそばには置かないでください。また、服やかばんの中などを濡らすおそれがありますのでご注意ください。
- 受話口／スピーカー部、送話口（マイク）に水がたまり、一時的に音が伝わりにくくなった場合は水抜きを行ってください。
- 耐水压設計ではないので高い水压を直接かけたり、長時間水中に沈めたりしないでください。
- 洗濯機や超音波洗浄機などで洗わないでください。
- 湯船には浸けないでください。耐熱設計ではありません。
- 急激な温度変化は、結露が発生し、故障の原因となります。寒い場所から暖かいお風呂場などに本製品を持ち込むときは、本製品が常温になってから持ち込んでください。
- 本製品は水に浮きません。

## ■ 背面カバーについて

- 背面カバーは完全に装着した状態にしてください。接触面に微細なゴミ（髪の毛1本など）がわずかでも挟まると浸水の原因となります。
- 背面カバーを取り外し、取り付ける際は手袋などをしたまま操作しないでください。接触面は微細なゴミ（髪の毛1本など）がわずかでも挟まると浸水の原因となります。カバーを閉じる際、わずかでも水滴・汚れなどが付着している場合は、乾いた清潔な布で拭き取ってください。
- 背面カバーに劣化・破損があるときは、防水性能を維持できません。

## ■ 背面カバーの取り付けかた

背面カバーと本体を合わせるように置き、背面カバーを取り付けます。取り付け後、背面カバーの外周を①の方向になぞり、②の方向にしっかり押さえ、完全に装着させます。



## ■ 水以外が付着した場合

- 万一、水以外（海水・洗剤・アルコール飲料など）が付着してしまった場合、すぐに水で洗い流してください。
- 柔らかい布に泡ハンドソープやイソプロピルアルコール、エタノール、次亜塩素酸ナトリウムを付け拭くことができます。  
※お手入れのしかたについて詳しくは「お手入れのしかた（▶P.26）」をご参照ください。
- やや弱めの水流（6リットル／分以下）で蛇口やシャワーより約10cm離れた位置で常温（5℃～35℃）の水道水で洗えます。
- 汚れた場合、ブラシなどは使用せず、背面カバーが開かないように押さえながら手で洗ってください。

## ■ 水に濡れた後は

- 水濡れ後は水抜きをし、背面カバーを外さないで、本体、背面カバーとも乾いた清潔な布で水を拭き取ってください。
- 寒冷地では本製品に水滴が付着していると、凍結することがあります。凍結したままで使用すると故障の原因となります。水滴が付着したまま放置しないでください。

## ■ ゴムパッキンについて

- 背面カバーを開けたときの本体側のゴムパッキンは、防水性能を維持するため大切な役割をしています。傷付けたり、はがしたりしないでください。
- 背面カバーを閉める際はゴムパッキンを噛み込まないようにご注意ください。噛み込んだまま無理に閉めようとすると、ゴムパッキンが傷付き、防水性能が維持できなくなる場合があります。接触面に微細なゴミ(髪の毛1本など)がわずかでも挟まると浸水の原因となります。
- 水以外の液体が付着した場合は耐久性能を維持できなくなる場合があります。
- 背面カバーの隙間に、先のとがったものを差し込まないでください。本製品が破損・変形したり、ゴムパッキンが傷付いたりするおそれがあり、浸水の原因となります。
- 防水性能を維持するための部品は、異常の有無にかかわらず2年ごとに交換することをおすすめします。部品の交換については、お近くのauショップ／au Styleまでご連絡ください。

## ■ 耐熱性について

- 熱湯に浸けたり、熱湯をかけたりしないでください。また、サウナでの使用やドライヤーなどで熱風を当てないでください。本製品は耐熱設計ではありません。

## ■ 衝撃について

- 本製品は耐衝撃性能を有しておりますが、日常生活における使用での耐衝撃性を想定していますので、投げつけたり、無理な落とし方をしたりするなど、過度な衝撃を与えた場合は壊れる可能性がありますのでご注意ください。

## ◆ お手入れのしかた

本製品の汚れは下記の手順で泡ハンドソープやアルコールなどで拭きとることができます。

### ■ 泡ハンドソープ／泡ボディソープを使用する場合

#### 1 ケーブル類をすべて取り外して、本製品の電源を切ります。

電源の切りかたについて詳しくは「電源を切る」(▶P.42)をご参照ください。

#### 2 柔らかい布に泡ハンドソープ／泡ボディソープを付けて本製品を手早く拭き取ります。

受話口／スピーカー部、送話口(マイク)などの穴部に泡ハンドソープなどが入り込まないように注意してください。

#### 3 泡が完全になくなるまですすぎます。

受話口／スピーカー部、送話口(マイク)などの穴部を約30秒洗い流します。

#### 4 受話口／スピーカー部、送話口(マイク)などの穴部の水抜きを十分にしてください。

水抜きについて詳しくは「水に濡れたときの水抜きについて」(▶P.28)をご参照ください。

#### 5 十分に乾燥させて、水滴が残っていないことを確認してください。

乾燥について詳しくは「水に濡れたときの水抜きについて」(▶P.28)をご参照ください。

## ■ アルコールを使用する場合

### 1 ケーブル類をすべて取り外して、本製品の電源を切ります。

電源の切りかたについて詳しくは「電源を切る」(▶P.42)をご参照ください。

### 2 糸くずの出ない柔らかい布にイソプロピルアルコール、エタノール、次亜塩素酸ナトリウムを少量含ませ、本製品を拭き取ります。

※製品の有する性能は試験環境下での確認であり、無故障を保証するものではありません。

※イソプロピルアルコール、エタノール、次亜塩素酸ナトリウムは消毒用として販売されているものを、それぞれの取扱説明書をよく読んでお使いください。誤った使いかたは人体への影響や引火などの恐れがあります。

## ■ 注意事項

- ・市販のアクセサリ商品(ストラップなど)は取り外してください。なお、市販のアクセサリ商品の取り扱いについては、各商品の注意事項をご確認ください。
- ・耐水压設計ではありませんので高い水压を直接かけたり、長時間水中に沈めたりしないでください。
- ・付属の卓上ホルダ(KYF41PUA)は防水性能を有していませんので、泡ハンドソープやアルコールなどでの拭き取りは行わないでください。

- ・お手入れの際は背面カバーがしっかり閉じていることを確認してください。

※国内メーカー製の泡タイプのハンドソープ／ボディソープをご使用ください。種類の異なる泡ハンドソープ／泡ボディソープは混ぜないでください。

キッチン用・業務用・無添加・アルカリ性のハンドソープ、業務用・無添加・アルカリ性のボディソープや、石けん、洗剤、入浴剤、シャンプー、リンス、洗顔料、メイク落とし、歯磨き粉などを使用しないでください。

付着した場合にはすぐに水で洗い流してください。

## ◆ 充電のときは

付属品、オプション品は防水性能を有していません。充電時、および充電後には次の点をご確認ください。

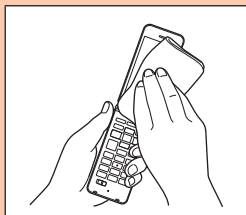
- 本体が濡れている状態では絶対に充電しないでください。火災、やけど、けが、感電などの原因となります。
- 本体が濡れていないかご確認ください。水に濡れた後に充電する場合は、よく水抜きをして乾いた清潔な布などで拭き取ってから、卓上ホルダ(KYF41PUA)に差し込んでください。
- 濡れた手で指定の充電用機器(別売)、卓上ホルダ(KYF41PUA)に触れないでください。感電の原因となります。
- 指定の充電用機器(別売)、卓上ホルダ(KYF41PUA)は、水のかからない状態で使用し、お風呂場、シャワー室、台所、洗面所などの水回りでは使用しないでください。火災、やけど、感電・故障などの原因となります。また、充電しないときでも、お風呂場などに持ち込まないでください。火災、やけど、感電・故障などの原因となります。
- 外部接続端子に水滴や異物が入っていないか確認の上、ご使用ください。

## ◆ 水に濡れたときの水抜きについて

本製品を水に濡らした場合、必ず受話口／スピーカー部、送話口(マイク)、ヒンジ部、外部接続端子部の水抜きをしてください。そのまま使用すると衣服やかばんなどを濡らす場合や音が聞こえにくくなる場合があります。

下記手順で水抜きを行ってください。

### 1 本製品表面の水分を繊維くずの出ない乾いた清潔な布などでよく拭き取ってください。

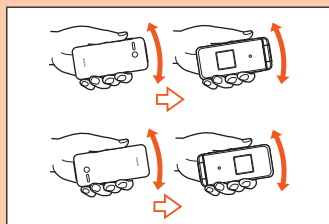


### 2 振りかたについて

①本製品をしっかり持ち、水が出なくなるまで本製品を矢印の方向に振ります。

※振る際は周りに危険がないことを確認してください。

※本製品が飛び出さないように、しっかりと持ち水抜きをしてください。

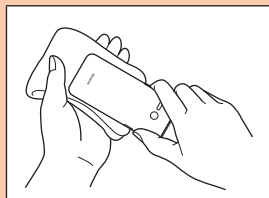


②出てきた水分を拭き取ります。

※受話口／スピーカー部、送話口(マイク)、外部接続端子は特に水が抜けないため、押し付けるように各部分を下側にして拭き取ってください。

③乾いたタオルや布の上に置き、常温でしばらく放置します。

### 3 繊維くずの出ない乾いた清潔な布などに本製品を軽く押し当て、受話口／スピーカー部・送話口(マイク)・ヒンジ部・外部接続端子部などの隙間に入った水分を拭き取ってください。



### 4 本製品から出た水分を十分に取り除いてから常温で1時間以上放置して乾燥させてください。

上記手順を行った後でも、本製品に水分が残っている場合があります。濡れて困るもののそばには置かないでください。

また、衣服やかばんなどを濡らしてしまうおそれがありますのでご注意ください。



## ◆ 各種暗証番号／PINコードについて

### ◆ 各種暗証番号について

本製品をご使用いただく場合に、各種の暗証番号をご利用いただきます。

ご利用いただく暗証番号は次の通りとなります。設定された各種の暗証番号は各種操作・ご契約に必要となりますので、お忘れにならないようご注意ください。

なお、初期値は必ずお客さまの独自の番号に変更の上お使いください。

### ■ 暗証番号

使用例	①お留守番サービス、着信転送サービスを一般電話から遠隔操作する場合 ②お客さまセンター音声応答、auホームページでの各種照会・申込・変更をする場合
初期値	申込書にお客さまが記入した任意の4桁の番号

### ◆ PINコードについて

#### ■ PINコード

第三者によるau ICカード(SIMカード)の無断使用を防ぐために、電源を入れるたびにPINコードの入力を必要にすることができます。また、PINコードの入力要否を設定する場合にも入力が必要となります。

PINコードは3回連続で間違えるとコードがロックされます。ロックされた場合は、PINロック解除コードを利用して解除できます。

- お買い上げ時のPINコードは「1234」、入力要否は入力が不要な設定になっていますが、お客さまの必要に応じてPINコードは4～8桁のお好きな番号、入力要否は入力が可能な設定に変更できます。
- 入力が必要な設定で使用する場合、必ずお客さま独自の番号に変更の上ご使用ください。

### ■ PINロック解除コード

PINコードがロックされた場合に入力することでロックを解除できます。

- PINロック解除コードは、au ICカード(SIMカード)が取り付けられていたプラスティックカード裏面に印字されている8桁の番号で、お買い上げ時にはすでに決められています。
- PINロック解除コードを入力した場合は、新しくPINコードを設定してください。
- PINロック解除コードを10回連続で間違えた場合は、auショップ／au Style・トヨタ au取扱店もしくはお客さまセンターまでお問い合わせください。
- PINコードはデータの初期化を行ってもリセットされません。

### ◆ データ通信料についてのご注意

- 本製品は常時インターネットに接続される仕様であるため、アプリなどにより自動的にデータ通信が行われる場合があります。このため、ご利用の際はデータ通信料が高額になる場合がありますので、データ通信料定額／割引サービスへのご加入をおすすめします。
- 本製品でのホームページ閲覧や、アプリなどの利用、アプリによる通信、メールの受信、各種設定を行う場合に発生する通信はインターネット経由での接続となり、データ通信は有料となります。

### ◆ 通話料についてのご注意

- 通話を終了される際は、通話終了の操作を行って確実に通話が切断されていることをご確認ください。通話の切り忘れにより、通話料が高額になる場合があります。

## ◆ アプリケーションについて

- 本製品ではGoogle Play™やEZwebのご利用はできません。
- 本製品に搭載されているアプリはアプリのバージョンアップによって操作方法や画面表示が予告なく変更される場合があります。また、本書に記載の操作と異なる場合がありますのであらかじめご了承ください。

## ◆ マナーも携帯する

### ■ こんな場所では、使用禁止！

- 自動車や原動機付自転車、自転車などの運転中は、音楽や動画を視聴しないでください。自動車・原動機付自転車運転中の携帯電話の使用は法律で禁止されています（自転車運転中の使用も法律などで罰せられる場合があります）。また、歩行中でも周囲の交通に十分ご注意ください。周囲の音が聞こえにくく、表示に気を取られ交通事故の原因となります。特に踏切、駅のホームや横断歩道ではご注意ください。
- 航空機内での使用については制限があるため、各航空会社の指示に従ってください。

## ■ 周りの人への配慮も大切

- 映画館や劇場、美術館、図書館などでは、発信を控えるのはもちろん、着信音で周囲の迷惑にならないように電源を切るか、マナーモードを利用しましょう。
- 街中では、通行の邪魔にならない場所で使いましょう。
- 携帯電話の画面を見ながらの歩行は大変危険です。歩行中または急に立ち止まっただけの通話や操作は控えましょう。
- 新幹線の車中やホテルのロビーなどでは、迷惑のかからない場所へ移動しましょう。
- 通話中の声は大きすぎないようにしましょう。
- 電車の中など周囲に人がいる場合には、イヤホンなどからの音漏れに注意しましょう。
- 携帯電話のカメラを使って撮影などする際は、相手の方の許可を得てからにしましょう。
- カメラ機能をご使用の際は、一般的なモラルを守りましょう。
- 満員電車の中など混雑した場所では、付近に心臓ペースメーカーを装着している方がいる可能性があります。事前に本製品の「機内モード」へ切り替える、もしくは電源を切っておきましょう。
- 病院などの医療機関が個々に使用禁止、持ち込み禁止と定めている場所では、その指示に従いましょう。



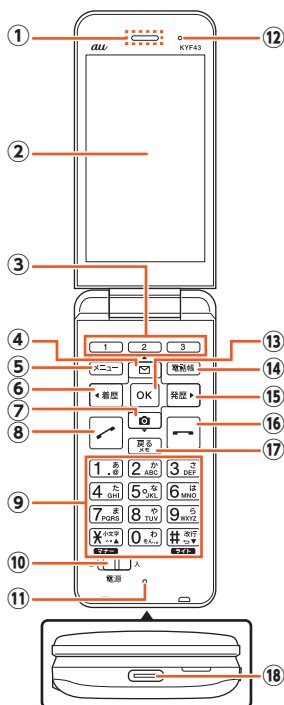
# ご利用の準備

ご利用の準備 .....	32
各部の名称と機能 .....	32
電池パックを取り付ける／取り外す .....	35
au ICカード (SIMカード) について .....	36
au ICカード (SIMカード) を取り付ける／ 取り外す .....	37
充電する .....	39
電源を入れる／切る.....	42
初期設定を行う .....	42

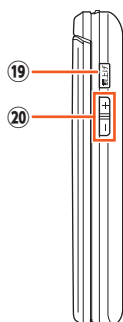
# ご利用の準備

## ◆各部の名称と機能

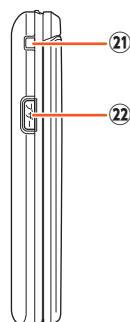
### 正面



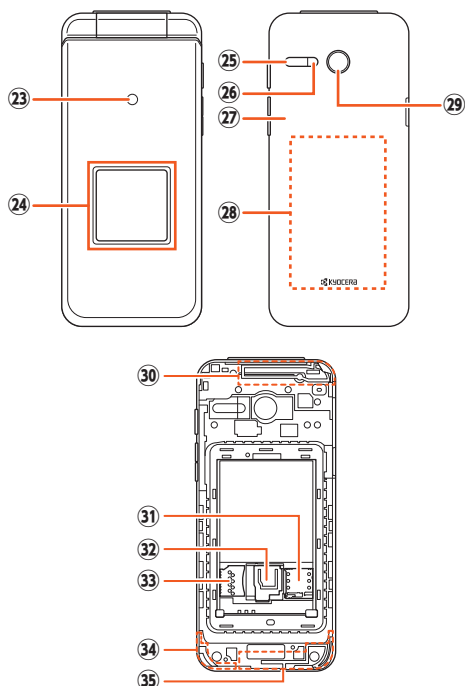
### 右側面



### 左側面



### 背面



#### ①受話口／スピーカー

通話中の相手の方の声、伝言メモの再生音、着信音、アラーム音などが聞こえます。

#### ②ディスプレイ(メインディスプレイ)

#### ③㇏㇏ワンタッチキー1～3

ワンタッチキーに登録した相手に電話をかけるときや、登録したワンタッチ機能を起動するときなどに使用します。

#### ④✉メール／上キー

#### ⑤☰メニューキー

#### ⑥☎着信履歴／左キー

#### ⑦📷カメラ／下キー

#### ⑧📠発信キー

#### ⑨0～9、✕、#ダイヤルキー

#### ⑩電源スイッチ

電源の入／切に使用します。

#### ⑪送話口(マイク)

通話中の相手の方にこちらの声を伝えます。また、音声を録音するときにも使用します。使用中はマイクを指などで覆わないようにご注意ください。

## ⑫気圧調整穴

本製品は防水／防塵仕様のため、本体の密閉度が高くなっています。そのため、気圧調整用の穴を設けています。

- ・気圧調整穴は防水／防塵性能に影響を与えません。
- ・保護シートやシールで気圧調整穴をふさがないでください。

## ⑬OKセンターキー

## ⑭電話帳電話帳キー

## ⑮発信履歴／右キー

## ⑯終話キー

通話や各機能を終了します。

## ⑰戻る／メモキー

## ⑱外部接続端子

TypeC共通ACアダプタ01 (別売) や卓上ホルダ (KYF41PUA) などの接続時に使用します。

## ⑲読み上げ読み上げキー (サイドキー)

表示内容を音声でお知らせします。

## ⑳音量上／下キー (サイドキー)

## ㉑ストラップ取り付け部

## ㉒緊急ブザーキー (サイドキー)

長く (2秒以上) 押すと、緊急ブザーが鳴ります。

## ㉓充電ランプ／通知ランプ

充電中は赤色で点灯します。

着信時、メール受信時には設定内容に従って点滅します。

詳しくは「充電ランプ／通知ランプについて」(▶P.45) をご参照ください。

## ㉔サブディスプレイ

着信時、メール受信時、目覚まし音鳴動時などに情報を表示してお知らせします。

## ㉕赤外線ポート

赤外線通信で、データの送受信を行います。

## ㉖撮影ライト／簡易ライト

撮影ライト／簡易ライト使用時に明るく点灯します。

## ㉗背面カバー

## ㉘電池パック

## ㉙カメラ (レンズ部)

## ㉚内蔵メインアンテナ部※1

## ㉛au ICカードスロット※2

## ㉜ストッパー

## ㉝microSDメモ리카ードスロット※2

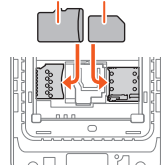
## ㉞内蔵GPSアンテナ部※1

## ㉟内蔵サブアンテナ部※1

※1 アンテナは、本体に内蔵されています。アンテナ部付近を手で覆うと通話／通信品質に影響を及ぼす場合があります。

※2 au ICカード (SIMカード) と microSD メモ리카ードの挿入場所や向きを間違えないでください。取り付け／取り外し方法について詳しくは「au ICカード (SIMカード) を取り付ける／取り外す」(▶P.37) および「microSD メモ리카ードを取り付ける／取り外す」(▶P.131) をご参照ください。

microSD  
メモ리카ード      au Nano IC  
Card 04 LE



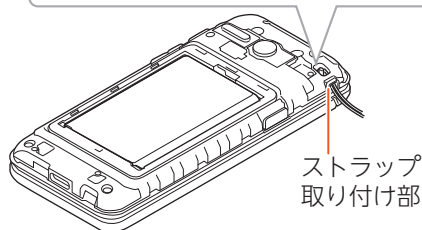
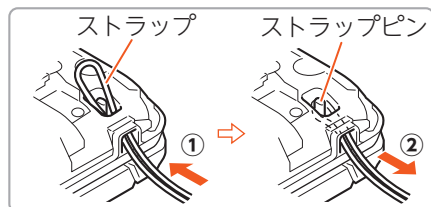
## ◆ ストラップを取り付ける／取り外す

### ■ ストラップを取り付ける

#### 1 本体裏面の背面カバーを取り外す

背面カバーの取り外しかたは「電池パックを取り付ける」(▶P.35)をご参照ください。

#### 2 ストラップをストラップ取り付け部から通し(①)、ストラップピンへ確実に引っ掛けてから、外側へ引っ張る(②)



### 3 背面カバーを取り付ける

#### memo

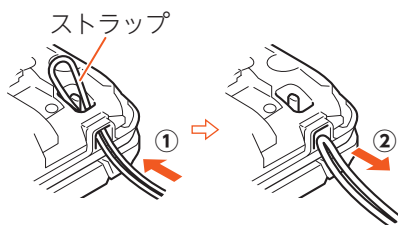
◎ストラップがストラップピンに確実に引っ掛かっていることを確認してください。本体と背面カバーの間にストラップが挟まると、背面カバーが完全に閉まらなくなり、防水・防塵性能が損なわれます。また、ストラップが外れ、破損やけがの原因になります。

## ■ ストラップを取り外す

#### 1 本体裏面の背面カバーを取り外す

背面カバーの取り外しかたは「電池パックを取り付ける」(▶P.35)をご参照ください。

#### 2 ストラップを押し込んで浮かせてから(①)、ストラップピンに引っ掛からないように外側へ引き出す(②)



### 3 背面カバーを取り付ける

## ◆ 電池パックを取り付ける／取り外す

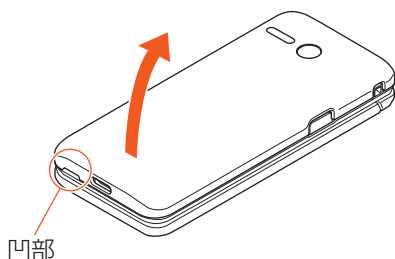
電池パックの取り付け／取り外しは、本製品の電源を切ってから行ってください。

• 本製品専用の電池パックをご利用ください。

## ◆ 電池パックを取り付ける

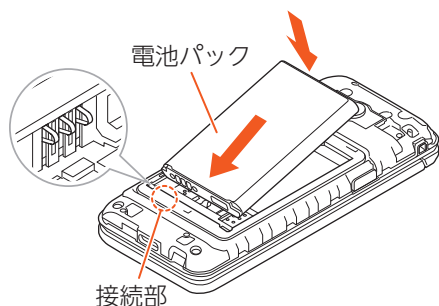
### 1 本体裏面の背面カバーを取り外す

背面カバーの凹部に指先(爪など)をかけて、矢印の方向に持ち上げて取り外します。



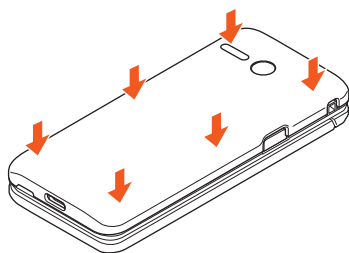
### 2 電池パックを取り付ける

接続部の位置を確かめて、電池パックをスライドさせて確実に押し込んでください。



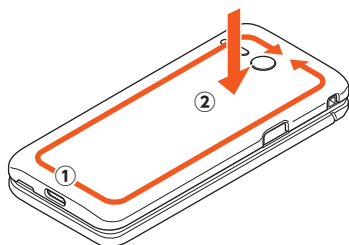
### 3 背面カバーを取り付ける

本体を閉じた状態で背面カバーと本体を合わせるように置き、背面カバーを取り付けます。



### 4 背面カバー全体に浮きがないようにしっかりと押さえる

背面カバーの外周を①の方向になぞり、②の方向にしっかりと押さえ、完全に装着させます。



## memo

- ◎au ICカード(SIMカード)、microSDメモリカードが確実に装着されていることを確認してから電池パックを取り付けてください。
- ◎防水性能を保つために、背面カバーが浮いていることのないように確実に閉じてください。
- ◎間違った取り付けかたをすると、電池パックおよび背面カバー破損の原因となります。

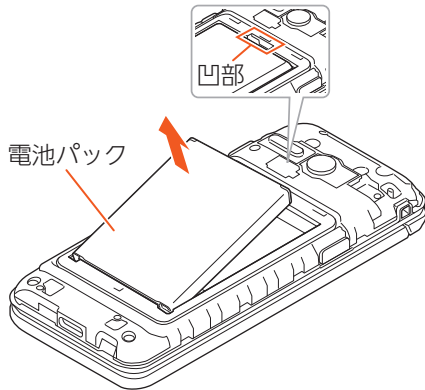
## ◆ 電池パックを取り外す

### 1 本体裏面の背面カバーを取り外す

(▶P.35「電池パックを取り付ける」)

### 2 電池パックを取り外す

本体の凹部から指先(爪など)を電池パックに引っ掛けて、矢印の方向に持ち上げて取り外してください。



### 3 背面カバーを取り付ける

(▶P.35「電池パックを取り付ける」)

## ◆ au ICカード(SIMカード)について

au ICカード(SIMカード)にはお客様の電話番号などが記録されています。

本製品はau Nano IC Card 04 LEに対応しております。

au Nano IC Card 04 LE

(裏面) (表面)



IC(金属)部分

## memo

◎au ICカード(SIMカード)を取り扱うときは、故障や破損の原因となりますので、次のことにご注意ください。


- au ICカード(SIMカード)のIC(金属)部分や、本体のICカード用端子には触れないでください。
- 正しい挿入方向をご確認ください。
- 無理な取り付け、取り外しはしないでください。

◎au ICカード(SIMカード)を正しく取り付けていない場合やau ICカード(SIMカード)に異常がある場合はエラーメッセージが表示されます。

◎取り外したau ICカード(SIMカード)はなくさないようにご注意ください。

◎変換アダプタを取り付けたau ICカード(SIMカード)を挿入しないでください。故障の原因となります。

## ◆ au ICカード(SIMカード)が挿入されていない場合

au ICカード(SIMカード)が挿入されていない場合は、次の操作を行うことができません。また、ステータスバーに「」が表示されます。

- 電話をかける※／受ける
- +メッセージの送受信
- auメールの初期設定および送受信
- SIMカードロック設定
- 本製品の電話番号およびメールアドレスの確認

上記以外でも、お客様の電話番号などが必要な機能をご利用できない場合があります。

※110(警察)・119(消防機関)・118(海上保安本部)への緊急通報も発信できません。

## ■ PINコードによる制限設定

au ICカード(SIMカード)をお使いになる上で、お客様の貴重な個人情報を守るために、PINコードの変更やSIMカードのロックにより他人の使用を制限できます(▶P.29「PINコードについて」)。

## ◆ au ICカード (SIMカード) を取り付ける／取り外す

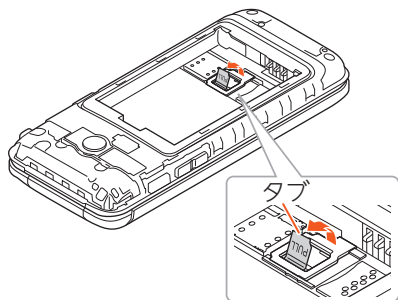
au ICカード (SIMカード) の取り付け／取り外しは、本製品の電源を切り、電池パックを取り外してから行ってください。

## ◆ au ICカード (SIMカード) を取り付ける

### 1 本製品の電源を切り、電池パックを取り外す

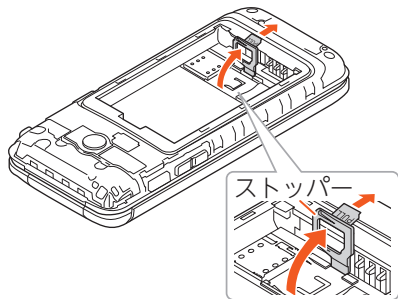
(▶P.36「電池パックを取り外す」)

### 2 タブを矢印の方向に持ち上げる



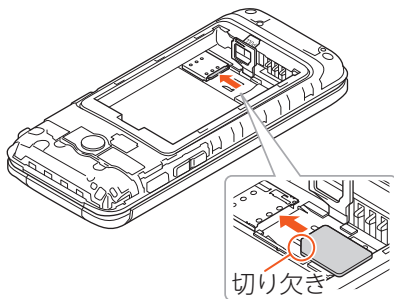
### 3 タブを引っ張り、ストッパーを矢印の方向に持ち上げる

ストッパーを持ち上げる際に、強い力をかけないようにご注意ください。ストッパーが破損するおそれがあります。



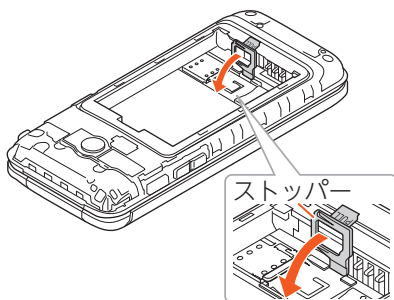
### 4 au ICカード (SIMカード) のIC (金属) 部分を下にして矢印の方向にスライドさせ、au ICカードスロットにカチッと音がするまで押して取り付ける

切り欠きの位置に注意してください。



### 5 ストッパーをカチッと音がするまで倒してロックする

ストッパーがうまく閉じない場合は、いったんストッパーを持ち上げて、au ICカード (SIMカード) が正しく奥まで差し込まれているかを確認してください。



### 6 電池パック・背面カバーを取り付ける

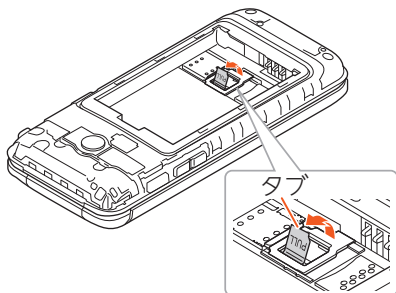
(▶P.35「電池パックを取り付ける」)

## ◆ au ICカード (SIMカード) を取り外す

### 1 本製品の電源を切り、電池パックを取り外す

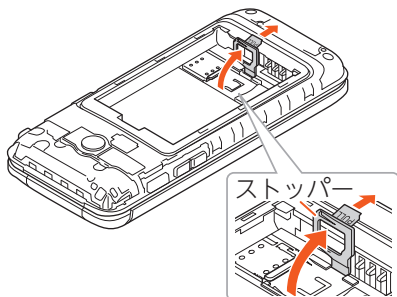
(▶P.36「電池パックを取り外す」)

### 2 タブを矢印の方向に持ち上げる

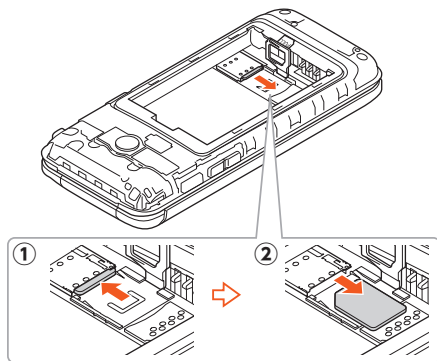


### 3 タブを引っ張り、ストッパーを矢印の方向に持ち上げる

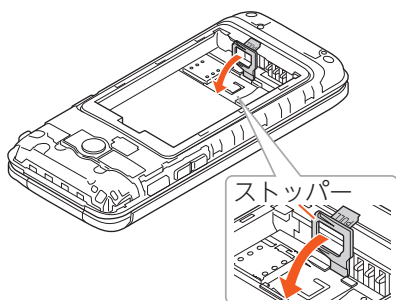
ストッパーを持ち上げる際に、強い力をかけないようにご注意ください。ストッパーが破損するおそれがあります。



### 4 au ICカード (SIMカード) をカチッと音がするまで押したあと (①)、まっすぐに引き出す (②)



### 5 ストッパーをカチッと音がするまで倒してロックする



### 6 電池パック・背面カバーを取り付ける

(▶P.35「電池パックを取り付ける」)




## ◆ 充電する

お買い上げ時は、電池パックは十分に充電されていません。必ず充電してからお使いください。

- 充電中は充電ランプが赤色に点灯します。充電が完了すると、充電ランプが消灯します。

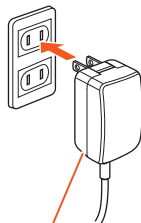
### memo

- ◎ 充電中、本製品が温かくなることがありますが異常ではありません。
- ◎ カメラ機能などを使用しながら充電した場合、充電時間が長くなる場合があります。
- ◎ 指定の充電用機器（別売）を接続した状態で各種の操作を行うと、短時間の充電／放電を繰り返す場合があります、電池のもちが悪くなります。
- ◎ 周囲温度や本製品の温度が、極端に高温や低温になっている場合には、充電が停止することがあります。できるだけ常温の環境で充電してください。
- ◎ 本製品の充電ランプが赤色に点滅したときは、接続などが正しいかご確認ください。それでも点滅する場合は、充電を中止して、auショップ／au Styleもしくは故障紛失サポートセンターまでご連絡ください。
- ◎ 充電中、充電ランプがまだ点灯しているときに充電をやめると、「」が表示されていても充電が十分にできていない場合があります。その場合は、ご利用可能時間が短くなります。
- ◎ 外部接続端子に金属製のアクセサリや導電性異物（金属片・鉛筆の芯など）が触れたり、内部に入ったりしないようにしてください。

## ◆ ACアダプタを使って充電する

TypeC共通ACアダプタ01（別売）を接続して充電する方法を説明します。指定のACアダプタ（別売）については、「周辺機器」（▶P.163）をご参照ください。

### 1 TypeC共通ACアダプタ01（別売）の電源プラグをコンセント（AC100V～240V）に差し込む

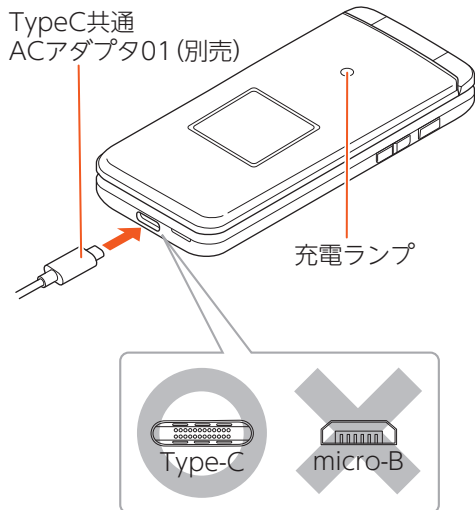



TypeC共通ACアダプタ01（別売）

### 2 TypeC共通ACアダプタ01（別売）のUSB Type-Cプラグを外部接続端子にまっすぐに差し込む

USB Type-Cプラグは表裏どちらの向きでも差し込むことができます。

- 外部接続端子はUSB Type-C専用です。USB micro-Bを無理に差し込むと破損・故障の原因となります。



本製品の充電ランプが赤色に点灯したことを確認してください。本製品の電源が入っている場合は、ステータスバーに「」が表示されます。充電が完了すると、充電ランプが消灯します。

### 3 充電が完了したら、外部接続端子からTypeC共通ACアダプタ01(別売)のUSB Type-Cプラグをまっすぐに引き抜く

### 4 TypeC共通ACアダプタ01(別売)の電源プラグをコンセントから抜く

#### memo

- ◎外部接続端子に外部機器を接続した状態で無理な力を加えると、破損の原因となりますのでご注意ください。
- ◎電池が切れた状態で充電すると、充電ランプがすぐに点灯しないことがあります、充電は開始しています。

## ◆ 卓上ホルダと指定のACアダプタを使って充電する

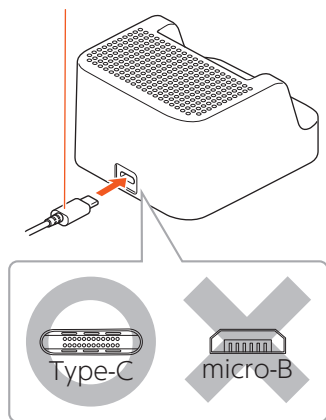
卓上ホルダ(KYF41PUA)とTypeC共通ACアダプタ01(別売)を接続して充電する方法を説明します。指定のACアダプタ(別売)については、「周辺機器」(▶P.163)をご参照ください。

### 1 卓上ホルダ(KYF41PUA)の接続端子にTypeC共通ACアダプタ01(別売)のUSB Type-Cプラグを差し込む

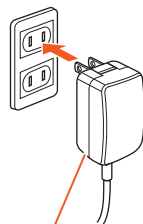
USB Type-Cプラグは表裏どちらの向きでも差し込むことができます。

- ・外部接続端子はUSB Type-C専用です。USB micro-Bを無理に差し込むと破損・故障の原因となります。

TypeC共通  
ACアダプタ01(別売)



### 2 TypeC共通ACアダプタ01(別売)の電源プラグをコンセント(AC100V~240V)に差し込む



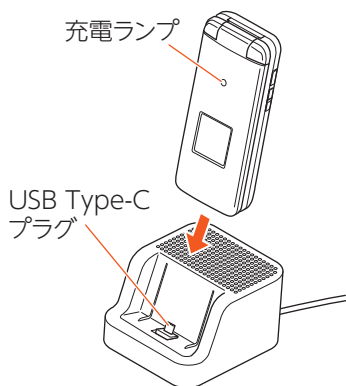
TypeC共通ACアダプタ01(別売)

### 3 本製品を卓上ホルダ (KYF41PUA)に取り付ける

卓上ホルダのUSB Type-Cプラグを本製品の外部接続端子に奥までしっかりとまっすぐに差し込むように取り付けてください。

本製品の充電ランプが赤色に点灯したことを確認してください。

充電が完了すると、充電ランプが消灯します。



### 4 充電が完了したら、本製品を卓上ホルダ (KYF41PUA)から取り外す

### 5 TypeC共通ACアダプタ01 (別売)の電源プラグをコンセントから抜く

#### memo

◎おうちモード (▶P.63) で卓上ホルダのスピーカーを鳴動させると、充電時間が長くなります。

### ◆ パソコンを使って充電する

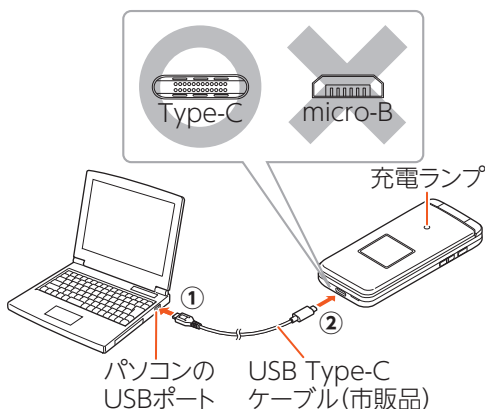
本製品をパソコンの充電可能なUSBポートに接続して充電する方法を説明します。


#### 1 パソコンが完全に起動している状態で、USB Type-Cケーブル (市販品) をパソコンのUSBポートに接続する

#### 2 USB Type-Cケーブル (市販品) のUSB Type-Cプラグを外部接続端子にまっすぐに差し込む

USB Type-Cプラグは表裏どちらの向きでも差し込むことができます。

・外部接続端子はUSB Type-C専用です。USB micro-Bを無理に差し込むと破損・故障の原因となります。



本製品の充電ランプが赤色に点灯したことを確認してください。本製品の電源が入っている場合は、ステータスバーに「」が表示されます。

充電が完了すると、充電ランプが消灯します。

・パソコン上に新しいハードウェアの検索などの画面が表示された場合は、「キャンセル」を選択してください。

## memo

- ◎電池が切れた状態で充電すると、充電ランプがすぐに点灯しない場合がありますが、充電は開始しています。
- ◎指定のACアダプタでの充電と比べて時間が長くなる場合があります。また、お使いのパソコンによっても充電時間は変動します。

## ◆ 電源を入れる／切る

## ◆ 電源を入れる

## 1 電源スイッチを「入」方向(右)にスライドする

- 本製品が振動して待受画面になります。
- ・初めて電源を入れたときは初期設定画面が表示されます。画面に従って操作してください。

## memo

- ◎電源を入れたとき、au ICカード(SIMカード)を読み込むため、待受画面が表示されるまでに時間がかかる場合があります。この間、キーが効かなくなることがありますが故障ではありません。
- ◎電池切れなどで、電源スイッチが「入」方向(右)のままでも、電源が切れている場合があります。このとき電源を入れるには、一度電源スイッチを「切」方向(左)にスライドしてから「入」方向(右)にスライドしてください。

## ◆ 電源を切る

## 1 電源スイッチを「切」方向(左)にスライドする

## ◆ 初期設定を行う

お買い上げ後、初めて本製品の電源を入れたときは、自動的に初期設定画面が表示され、au IDの設定ができます。  
詳しくは、同梱の『かんたんマニュアル』をご参照ください。

## memo

- ◎お買い上げ後の初期設定でau IDを設定していない場合は、設定メニューから設定できます(▶P.120)。

<b>基本操作 .....</b>	<b>44</b>
待受画面を利用する.....	44
本製品の状態を知る.....	44
サブディスプレイを利用する .....	45
メインメニューを利用する .....	46
共通の操作を覚える.....	49
ポインターを利用する.....	50

# 基本操作

## ◆ 待受画面を利用する

待受画面では、本製品の状態を確認できます。

### ■ 待受画面の見かた



#### ① ステータスバー

ステータスアイコン(▶P.44)が表示されます。

#### ② 時計表示

サイズを変更したり、非表示にしたりすることもできます。

#### ③ 歩数計表示

歩数計(▶P.113)を利用している場合に、歩数が表示されます。

#### ④ ワンタッチキー表示

ワンタッチキーに登録した相手や機能を表示できます。

#### ⑤ ステータスアイコン

一部のステータスアイコンは画面下部に表示されます。

#### ⑥ お知らせメニュー

不在着信や未読のメール／＋メッセージなどのお知らせが表示されます。お知らせを選んでOKを押すと、お知らせの内容が表示されます。

・日または戻るを押すと、お知らせメニューが非表示になります。

お知らせメニューを再度表示させるには日を押します。また、画面の点灯時間が経過したり本製品を閉じたりして画面が消灯してから、再度画面を点灯させた場合もお知らせメニューが表示されます。

## ◆ 本製品の状態を知る

### ◆ アイコンの見かた

ステータスバーには本製品の状態を表すステータスアイコンが表示されます。

### ■ 主なステータスアイコン

アイコン	概要
	時刻
	電池レベル状態 100% /  残量なし /  充電中
	電波の強さ(受信電界) :強 /  :微弱 /  :圏外 /  :通信中 ・ネットワークを示すアイコンが表示されます。 :4G(LTE)使用可能
	機内モード設定中
	au ICカード(SIMカード)未挿入
	目覚まし時計の設定あり
	マナーモード状態 :マナーモード :サイレントモード :ドライブモード
	ハンズフリーで通話中
	留守電メモ設定中 :留守電メモ設定中 /  :留守電メモ全件録音済み
	音声読み上げを利用可能 :手動読上げ /  :自動読上げ
	ポインター対応の機能／アプリ起動中 :ポインターOFF :ポインターON
	位置情報測位中



## ◆ 充電ランプ／通知ランプについて

充電ランプ／通知ランプの点灯／点滅により、充電を促したり、充電中の充電状態、不在着信やメールの受信などをお知らせしたりします。

LEDの色と動作	通知内容
赤の点灯	充電中であることを示します。
赤の点滅	新着メール※1があることや、充電異常※2を示します。
青の点滅	着信時※1、不在着信、新着メッセージがあることを示します。

※1 お買い上げ時の設定です。「音・バイブランプの設定をする」(▶P.121)でLEDの設定を変更できます。

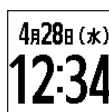
※2 電池容量不足による電源投入不可や、充電異常を示します。

## ◆ サブディスプレイを利用する

サブディスプレイは、マナーモードや電池残量などの本製品の状態、日付・時間、着信相手などの情報を表示してお知らせします。本製品を閉じているときに<sup>■</sup>を押したり、本製品を閉じたときなどにサブディスプレイの照明が点灯したりします。

### ■ サブディスプレイの見かた

サブディスプレイの照明が点灯しているときに<sup>■</sup>/<sup>■</sup>を押すと、画面が切り替わります。



《時計表示》 《歩数・アイコン表示》 《歩数詳細表示》

### ■ 主なアイコン

サブディスプレイの照明が点灯しているときに表示されます。

アイコン	概要
	電波の強さ(受信電界) : 強 / : 中 / : 弱 / : 微弱 / : 圏外 / 機内モード設定中 • ネットワークを示すアイコンが表示されます。 : 4G(LTE)使用可能
	電池レベル状態 : 100% / : 残量なし / : 充電中
	マナーモード状態 : マナーモード / : ドライブモード / : サイレントモード
	留守電メモ設定中
	目覚まし時計の設定あり
	歩数計利用中

# ◆ メインメニューを利用する

## 1 待受画面で メニュー

メインメニューが表示されます。  
 ・待受画面でOKを押してもメインメニューを表示させることができます。

## 2 メニューを選択→OK

メニューはダイヤルキー（0～9、\*、#）に対応しており、各キーを押してメニューを選択することもできます。

## ◆ メインメニュー一覧

1 電話を使う	
1 発信した履歴を見る	発信の履歴画面を閲覧できます。(▶P.60)
2 着信した履歴を見る	着信の履歴画面を閲覧できます。(▶P.60)
3 電話帳を使う	電話帳に連絡先を登録したり、登録内容を利用したりできます。(▶P.68)
4 留守電メモを聞く	留守電メモを再生します。(▶P.65)
5 録音した通話を聞く	通話中に録音した相手と自分の音声を再生します。(▶P.65)
2 メールを使う	
1 メールを使う	メールアドレス(@au.com/@ezweb.ne.jp)を利用してメールの送受信ができます。(▶P.72)
2 +メッセージ(SMS)を使う	電話番号を宛先として+メッセージ(SMS)の送受信ができます。(▶P.84)

3 カメラを使う・写真を見る	
1 写真・ビデオを撮る	写真やビデオを撮影することができます。(▶P.95)
2 写真・ビデオを見る	写真やビデオを見ることができます。(▶P.96)
3 拡大鏡を使う	拡大鏡を利用できます。(▶P.96)
4 QRコードを読み取る	QRコードリーダーを利用できます。(▶P.96)
4 ニュース・天気・乗換を見る※1	
1 auトップを見る	「au Webポータル」のページを表示します。
2 ニュースを読む	最新のニュースを確認できます。(▶P.104)
3 天気を調べる	天気予報を確認できます。(▶P.104)
4 乗り換えを調べる	auナビウォークの「乗換案内」を利用できます。(▶P.104)
5 地図を見る	auナビウォークの「地図」を利用できます。(▶P.104)
5 便利な機能を使う	
1 電卓を使う	電卓を利用できます。(▶P.109)
2 目覚まし時計を使う	目覚まし時計を利用できます。(▶P.108)
3 カレンダーを使う	カレンダーを利用できます。(▶P.107)
4 辞書を使う	辞書を利用できます。
5 メモを使う	メモ帳を利用できます。(▶P.106)

<b>⑥ 音声レコーダーを使う</b>	音声レコーダーを利用できます。(▶P.109)
<b>⑦ 赤外線を使う</b>	本製品と赤外線通信機能を持つ相手側の機器との間でデータを送受信できます。(▶P.136)
<b>⑧ ライトを使う</b>	簡易ライトを利用できます。(▶P.106)
<b>⑨ 漢字チェックを使う</b>	漢字チェックを利用できます。(▶P.110)
<b>⑩ 音楽を聴く</b>	音楽を再生したり、着信音に設定したりできます。(▶P.115)
<b>✕ 書類を読む</b>	本体またはmicroSDメモリカードに保存されたドキュメントファイルを開覧できます。
<b># データを見る</b>	本体またはmicroSDメモリカードに保存されたデータを開覧／再生できます。(▶P.97)
<b>使い方ガイドを見る※1</b>	本製品の使いかたを確認できます。
<b>⑥ あんしん機能を使う</b>	
<b>① 私の救急あんしん情報</b>	緊急時に必要な情報(血液型やアレルギー、薬など)を登録できます。(▶P.116)
<b>② 私の緊急連絡先</b>	緊急時の連絡先を登録できます。(▶P.116)
<b>③ 困ったときの相談窓口</b>	特殊詐欺や悪質商法などの疑いがあるときに、消費者ホットライン(188)および警察相談専用電話(#9110)に発信できます。(▶P.116)
<b>④ 緊急ブザーを設定する</b>	緊急ブザーの利用や、ブザー鳴動時のメール通知などを設定できます。(▶P.117)

<b>⑦ インターネットを利用する※1</b>	
パソコンと同じようにWebページを開覧できます。(▶P.91) ブラウザはポインター対応アプリです。	
<b>⑧ auのサービスを利用する※2</b>	
<b>① My auを使う</b>	auのご利用料金、データ通信量、ご契約内容、ポイントなどが簡単に確認できるアプリです。各種お手続き、お問い合わせもスムーズに行えます。
<b>② au PAYを使う</b>	au WALLETアプリはau PAYアプリに生まれ変わりました。 au PAYの利用、au PAYプリペイドカードへのチャージやカード残高の確認、au PAYクレジットカードの請求額の確認、auかんたん決済の情報の確認、ポイントの残高・お買い物履歴・特典の確認などをご利用いただけます。
<b>③ auスマートパスを使う</b>	最新ニュースや乗換案内などのデ일리ーツールはもちろん、「auスマートパス」を最大限活用するためのポータルアプリです。アプリ取り放題、お得なクーポンやプレゼント、データのお預かりサービスやセキュリティソフトなど、携帯電話を安心・快適にご利用いただけます。(▶P.103)
<b>④ 災害対策機能を使う</b>	災害用伝言板や、緊急速報メール(緊急地震速報、災害・避難情報(Jアラートからの配信含む)、津波警報、特別警報)、災害用音声お届けサービス、災害関連情報を利用することができます。

<b>[5]</b> <b>auナビウォークを使う</b>	乗物・徒歩を組み合わせた最適なルートをナビゲーションするアプリです。(▶P.104)
<b>[6]</b> <b>ウイルスバスターfor auを使う</b>	ウイルス感染を防止したり、不適切なサイトへのアクセスをブロックしたりできるアプリです。
<b>[7]</b> <b>迷惑メッセージ・電話ブロック</b>	詐欺などの迷惑な可能性があるSMS／電話を自動検知。検出時に警告表示します。公共施設や企業などからの着信時に、発信元名称を自動で表示します。
<b>[8]</b> <b>データお預かりを使う</b>	写真やアドレス帳など携帯電話に保存されているさまざまなデータをauサーバーに預けたり、microSDメモ리카ードに保存したりするアプリです。 機種変更時のデータ移行のツールとしてもご利用できます。(▶P.104)
<b>[9]</b> <b>遠隔操作サポートを使う</b>	携帯電話の操作で困ったとき、お客さまの携帯電話の画面を共有し、お客さまの操作をサポートするアプリです。(▶P.161)
<b>[0]</b> <b>安心ナビを使う</b>	お子さまの居場所を確認できるアプリです。保護者の方の端末からパートナー登録を行うことでご利用いただけます。
<b>[✕]</b> <b>あんしんフィルター for au<sup>※1</sup></b>	お子様が携帯電話を安心してご利用いただけるよう、不適切と思われるウェブページへのアクセスやアプリのご利用を制限するフィルタリングアプリです。(▶P.102)

<b>[#]</b> <b>au助手席ナビを使う</b>	最新のVICS渋滞情報や交通状況を考慮して、目的地までの最適ルートを案内するカーナビゲーションアプリです。
<b>auセルフケアを使う</b>	お客さまの端末における設定状態の確認や設定の変更を支援するアプリです。
<b>[9] 歩数計を使う</b>	
	歩数計を利用します。(▶P.113)
<b>[0] 私の情報を見る</b>	
	自分の電話番号やメールアドレスを確認したり、「私の情報」を編集したりできます。(▶P.63)
<b>[✕] 電池残量を見る</b>	
	電池残量を確認したり、バッテリーセーバーの設定をしたりできます。(▶P.115)
<b>[#] 設定を行う</b>	
	設定メニューから各種機能を設定、管理します。(▶P.120)

※1 ポインター対応アプリです。

※2 お申し込みが必要なサービスがあります。

## memo

- ◎アプリを起動してそれぞれの機能を使用すると、機能によっては通信料が発生する場合があります。
- ◎アプリのバージョンアップなどによって、本製品に搭載されるアプリやアイコンなどのデザインが本書の記載と異なる場合があります。あらかじめご了承ください。
- ◎端末の初期化を実行した場合、一部のアプリが削除されることがあります。

## ◆ 共通の操作を覚える

### ◆ 基本的なキー操作を覚えよう

#### ■ 画面の最下行に表示された内容を実行するには

画面の下部に表示された内容を実行するには、対応するキーを押します。



- ①「決定」は、**OK**を押します。
- ②「通常変換」は、**メニュー**を押します。
- ③「英数カナ」は、**電話帳**を押します。

#### ■ 項目を選択するには

表示された項目を選択するには、**上**（上キー）／**下**（下キー）／**着歴**（左キー）／**発歴**（右キー）で項目を選択して**OK**を押します。

#### ■ 1つ前の画面に戻るには

**戻る**を押すと、1つ前の画面に戻ることができます。

#### ■ 待受画面に戻るには

各機能から待受画面に戻るには、**戻る**を押します。

- ・一定時間キー操作をしないと、自動的に待受画面に戻る場合があります。
- ・通話中に各機能を呼び出している場合は、通話が切れることがあります。
- ・操作中の機能やアプリが終了します。

#### ■ 数字を入力するには

**0**～**9**を押すと、数字を入力できます。数字を入力する欄の上下に「▲」と「▼」が表示されている場合は、**上**／**下**を押すことで、数字を増減できます。

#### ■ 光で操作ナビを利用する

本製品の**メニュー**／**OK**／**電話帳**／**戻る**が光り、次に押すキーをお知らせします。**メニュー**／**OK**／**電話帳**は画面の最下行に表示された内容と同じ色で光ります。

### 1 待受画面で**メニュー**→[設定を行う]→[便利機能を設定する]→[光で操作ナビを利用する]→[利用する]→**OK**

## memo

- ◎一部の機能ではキーが光らない場合もあります。
- ◎光で操作ナビを「利用する」に設定すると、「利用しない」にしたときより電池の消耗が早くなります。あらかじめご了承ください。



## ◆ チェックボックスを利用する

設定項目の横にチェックボックスが表示されているときは、項目またはチェックボックスを選択することで設定のON/OFFを切り替えることができます。




また、データの「選択コピー」「選択削除」などをする際は、チェックボックスを選択することで項目の選択/選択解除を切り替えることができます。


アイコン例	説明
<input checked="" type="checkbox"/>	設定がON/項目が選択されている状態です。
<input type="checkbox"/>	設定がOFF/項目が選択されていない状態です。

## ◆ ポインターを利用する

ポインターに対応した機能/アプリ(ブラウザなど)を起動し、ポインターをONにすると、画面に表示されるポインターを//着歴/発歴/OKで操作できます。

### 1 ポインターに対応した機能/アプリを起動する

ステータスバーに (OFF) /  (ON) が表示され、ポインターがONの場合は、「」(ポインター)が表示されます。



選択可能なボタンや項目などの上にポインターがあるときはが表示されます。

- ポインターがOFFの場合は、「ポインターをONにする」(▶P.50)をご参照ください。
- ポインターの起動確認画面が表示された場合は、内容を確認してから「今後表示しない」/「閉じる」を選択してください。「今後表示しない」を選択すると、次回以降、起動確認画面が表示されません。

### ■ ポインターをONにする

#### 1 を1秒以上長く押す



ポインターのON/OFFの設定が切り替わります。

- ポインターがONの場合でも、キー操作(//着歴/発歴/OK以外)は可能です(一部のアプリを除く)。

## ◆ ポインターの操作について

ブラウザなどを操作するときに、画面上のポインターを上下左右に移動して操作できます。

### ■ ポインターを移動する

//着歴/発歴を押すと、ポインターが上下左右に移動します。





### ■ ボタンなどを選択する





選択したいボタンや項目などの上にポインターがある状態でOKを押すと、そのボタンや項目などが決定(実行)されます。



### ■ 画面をスクロールする

ポインターが画面の上下左右端にあるときに、//着歴/発歴で画面の外側の方向に動きます。



- OKを2秒以上長く押すとポインターが「」に変わり、//着歴/発歴で画面をスクロールできるようになります。OKを再度1秒以上長く押すと、ポインターが「」に戻ります。

文字入力 .....	52
文字入力の方法 .....	55
文字入力のメニューを利用する .....	56



# 文字入力

## 文字入力時の各キーの割り当て一覧

文字種	ひらがな漢字	半角英字	数字(全角／半角)
①	▶ あいうえおあいうえお	▶ .@_/:?,'!1	1
	カタカナ(全角)	カタカナ(半角)	ダイヤル入力
	▶ アイウエオアイウエオ	▶ アイウエオアイウエオ	1
文字種	ひらがな漢字	半角英字	数字(全角／半角)
②	▶ かきくけこ	▶ abcABC2	2
	カタカナ(全角)	カタカナ(半角)	ダイヤル入力
	▶ カキクケコ	▶ カキクケコ	2
文字種	ひらがな漢字	半角英字	数字(全角／半角)
③	▶ さしすせそ	▶ defDEF3	3
	カタカナ(全角)	カタカナ(半角)	ダイヤル入力
	▶ サシスセソ	▶ サシスセソ	3
文字種	ひらがな漢字	半角英字	数字(全角／半角)
④	▶ たちつてとっ	▶ ghiGHI4	4
	カタカナ(全角)	カタカナ(半角)	ダイヤル入力
	▶ タチツテトッ	▶ タチツテトッ	4
文字種	ひらがな漢字	半角英字	数字(全角／半角)
⑤	▶ なにぬねの	▶ jkIJKL5	5
	カタカナ(全角)	カタカナ(半角)	ダイヤル入力
	▶ ナニヌネノ	▶ ナニヌネノ	5
文字種	ひらがな漢字	半角英字	数字(全角／半角)
⑥	▶ はひふへほ	▶ mnoMNO6	6
	カタカナ(全角)	カタカナ(半角)	ダイヤル入力
	▶ ハヒフヘホ	▶ ハヒフヘホ	6
文字種	ひらがな漢字	半角英字	数字(全角／半角)
⑦	▶ まみむめも	▶ pqrPQRS7	7
	カタカナ(全角)	カタカナ(半角)	ダイヤル入力
	▶ マミムメモ	▶ マミムメモ	7

文字種	ひらがな漢字		半角英字		数字(全角／半角)
[8]	▶やゆよやゆよ		▶tuvTUV8		8
	カタカナ(全角)		カタカナ(半角)		ダイヤル入力
	▶ヤユヨヤユヨ		▶YyYyYy		8
文字種	ひらがな漢字		半角英字		数字(全角／半角)
[9]	▶らりるれろ		▶wxyzWXYZ9		9
	カタカナ(全角)		カタカナ(半角)		ダイヤル入力
	▶ラリルレロ		▶RrRrRr		9
文字種	ひらがな漢字		半角英字		数字(全角／半角)
[0]	▶わをんわ、。ー・～！？ 空白(⌨-ス)		▶0 空白(⌨-ス)! "# \$ % & ' ( ) * + , - . / : ; < = > ? @ [ ¥ ] ^ _ ` {   } ~		0
	カタカナ(全角)		カタカナ(半角)		ダイヤル入力
	▶ワランワ、。ー・～！？ 空白(⌨-ス)		▶ワラ、。ー・～!? 空白(⌨-ス)		0
文字種	ひらがな漢字	カタカナ (全角／半角)	英字 (全角／半角)	数字 (全角／半角)	ダイヤル入力
[*]	小文字と大文字を切り替え(可能な文字のみ) ^ (濁点) や^ (半濁点) を付加(可能な文字のみ) ▶ゝ、。ー・～！？ 空白(⌨-ス) ページ／カテゴリの切り替え (絵文字／デコレーション絵文字／顔文字／記号選択中の場合のみ)		小文字と大文字を切り替え(可能な文字のみ) 文字確定時は ▶.,- ! ?	* / *	短く押す...*  1秒以上長押し*... + (プラス)
	文字種	ひらがな漢字	カタカナ (全角／半角)	英字 (全角／半角)	数字 (全角／半角)
[#]	文字入力時は、1つ前の文字を表示(バック機能) 文字確定時は、改行 ページ／カテゴリの切り替え(絵文字／デコレーション絵文字／顔文字／記号選択中の場合のみ)			#	短く押す...#  1秒以上長押し.... ; (ポーズ)
	文字種	ひらがな漢字	カタカナ (全角／半角)	英字 (全角／半角)	数字 (全角／半角)
[メニュー]	メニューから機能引用、定型文などの呼び出し 通常変換と予測変換の切り替え(文字種が「あ漢」の場合のみ)				メニューから機能引用、定型文などの呼び出し

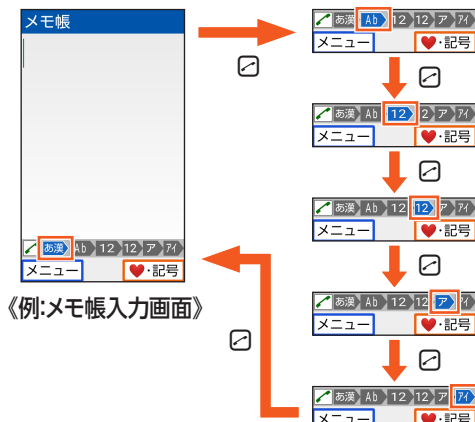
文字種	ひらがな漢字	カタカナ (全角／半角)	英字 (全角／半角)	数字 (全角／半角)	ダイヤル入力
	文字入力時に、英数カナ／予測変換の切り替え、もしくは全半変換／予測変換の切り替え 絵文字／デコレーション絵文字／顔文字／記号の一覧を切り替え				—
文字種	ひらがな漢字	カタカナ (全角／半角)	英字 (全角／半角)	数字 (全角／半角)	ダイヤル入力
<input checked="" type="checkbox"/>	文字種の切り替え				—
文字種	ひらがな漢字	カタカナ (全角／半角)	英字 (全角／半角)	数字 (全角／半角)	ダイヤル入力
	カーソルの左移動 変換候補の選択 予測変換時、文節範囲縮小				カーソルの左移動
文字種	ひらがな漢字	カタカナ (全角／半角)	英字 (全角／半角)	数字 (全角／半角)	ダイヤル入力
	カーソルの右移動 変換候補の選択 予測変換時、文節範囲拡大 カーソルが文末にある場合は、半角／全角の空白（スペース）を入力				カーソルの右移動
文字種	ひらがな漢字	カタカナ (全角／半角)	英字 (全角／半角)	数字 (全角／半角)	ダイヤル入力
	カーソルの上移動 変換候補の選択				—
文字種	ひらがな漢字	カタカナ (全角／半角)	英字 (全角／半角)	数字 (全角／半角)	ダイヤル入力
	カーソルの下移動 変換候補の選択 カーソルが文末にある場合は、改行				—
文字種	ひらがな漢字	カタカナ (全角／半角)	英字 (全角／半角)	数字 (全角／半角)	ダイヤル入力
	短く押す.....カーソル右側の文字を1文字削除 カーソル右側に文字がない場合は、カーソル左側の文字を1文字削除 変換候補の選択時は、候補選択を抜けて1文字削除				短く押す....1桁削除
	1秒以上長押し....カーソル右側の文字をすべて削除 カーソルが文頭または文末にある場合は、文字をすべて削除				1秒以上長押し....すべて削除

※電話帳の電話番号入力画面で有効です。

## ◆ 文字入力の方法

### ◆ 入力する文字の種類を変更する

文字入力画面で $\square$ を押すたびに、入力する文字の種類が切り替わります。



### memo

- ◎選択できる文字種は、入力画面によって異なります。
- ◎他機種やパソコンから、メールや赤外線通信、ケーブル接続で受信したテキストデータの場合、本製品にない文字(一部の漢字など)があると、その箇所が別の文字などに置き換えられます。

### ◆ ひらがな／漢字／カタカナ／英数字の入力

ひらがなを入力して $\square$ (英数カナ)を押すと、入力時に押したダイヤルキーに対応したカタカナ／英字／数字／記号および予測される日付や時間の変換候補一覧が表示されます。文字種が「あ漢」のまま英数字・カタカナや月日、時間などを入力するときに便利です。

例:「かきく」を入力して $\square$ (英数カナ)を押すと、「ABC」などの変換候補が表示されます。

## ◆ 文字の修正

### ■ バック機能について

文字入力時にキーを押すすぎて入力したい文字を行きすぎた場合でも、 $\square$ を押すと前の文字に戻すことができます。

例:「き」を入力したかったのに「く」になってしまったとき、 $\square$ を押すと、「き」に戻ります。

### ◆ 予測変換機能

予測変換機能を利用すると、よく使う言葉や過去に変換・確定した文節が変換候補として挙げられます。

例:「か」と入力するだけで、「彼」などの予測変換の候補が表示され、 $\square$ ／ $\square$ を押すと選択できます。また、確定した文に続くことが予想される予測変換の候補も表示されます。

例:「私」と入力すると、予測変換の候補に「は」「の」「が」などが表示されます。 $\square$ ／ $\square$ を押すと選択できます。

$\square$ を押して予測変換候補と通常変換候補の一覧を切り替えることができます。

### memo

- ◎表示される予測変換の候補は、過去に変換・確定を行った状況によって、異なります。
- ◎予測変換利用時に、入力したい文字が予測変換の候補にない場合は、 $\square$ (通常変換)を押して通常変換に切り替えてください。

## ◆ 絵文字／デコレーション絵文字／顔文字／記号の入力

絵文字／デコレーション絵文字／顔文字／記号一覧を表示して文字入力画面に入力します。

一覧の表示方法は文字入力画面に変換対象がない場合に「電話帳」を押します。

「電話帳」を押すたびに、絵文字／デコレーション絵文字／顔文字／記号の順に切り替わります。

### memo

◎異なる機種の携帯電話に絵文字を送信した場合、絵文字が正しく表示されないことがあります。

◎絵文字／デコレーション絵文字／顔文字／記号の一覧を表示中に「※」／「#」を押すとカテゴリを切り替えます。

◎デコレーション絵文字はメール作成時のみ表示されます。





## ◆ 文字入力のメニューを利用する

メニューから文字のコピー／貼り付けなどができます。

## ◆ 文字をコピーしてから貼り付ける

### 1 文字入力画面で「メニュー」→「コピーする」

2     で開始位置にカーソルを移動→OK(始点)  
→    で範囲を指定→OK(終点)

3     で貼り付ける位置へカーソルを移動→「メニュー」→「貼り付ける」

## ◆ その他の文字入力メニュー

### 1 文字入力画面で「メニュー」

2 文字種を切替	入力する文字の種類を切り替えます。
電話帳を引用	電話帳の登録内容を入力します。
私の情報引用	「私の情報」の登録内容を入力します。
定型文を引用	定型文を入力します。
コピーする	▶P.56「文字をコピーしてから貼り付ける」
貼り付ける	
自動カーソル移動	文字入力後、自動でカーソルが移動するまでの間隔を設定します。 ・カーソル移動後でも、`（濁点）／°（半濁点）の付加や、大文字／小文字の変換を行うことができます。

※表示される項目は、条件によって異なります。

電話 .....	58
電話をかける .....	58
電話を受ける .....	61
みんなde通話を利用する.....	62
おうちモードを利用する.....	63
私の情報(自分の電話番号)を確認する .....	63
通話に関する設定をする.....	64

## ◆ 電話をかける

### ◆ 電話番号を入力して電話をかける

#### 1 待受画面で電話番号を入力

ダイヤル画面が表示され電話番号が入力されます。

/ : カーソルの位置を移動

: 一桁削除

を1秒以上長押し: 待受画面に戻る

(登録): 入力した電話番号を電話帳に登録 (▶P.68)

#### 2 →通話

通話を開始します。

• (発信) を押しても電話をかけることができません。

/ または / : 通話音量 (相手の方の声の大きさ) を調節

: 通話を保留

: 通話録音

#### 3

通話を終了します。

• 本製品を閉じても通話を終了できます。

### memo

◎送話口 (マイク) を覆っても、相手の方には声が伝わりますのでご注意ください。

◎機内モードを設定中でも、緊急通報番号 (110、119、118) へは電話をかけることができます。

◎通話終了後に「あとから録音」の確認画面が表示された場合は、「今すぐ利用」を選択 → と操作すると「あとから録音」を設定できます。

※「あとから録音」は次回の通話から動作します。

◎迷惑電話対策機能 (▶P.66) がONの場合は、電話帳に登録されていない番号に発信すると、迷惑電話対策の確認画面が表示されます。発信する場合は「はい」を選択 → と操作してください。

### ■ 緊急通報位置通知について

本製品は、警察・消防機関・海上保安本部への緊急通報の際、お客さまの現在地 (GPS情報) が緊急通報先に通知されます。

### memo

◎警察 (110)・消防機関 (119)・海上保安本部 (118) について、ここでは緊急通報受理機関と記載します。

◎日本国内の緊急通報受理機関に接続する場合は、auのVoLTE (LTEネットワーク) を利用します。3G (回線交換ネットワーク) を利用しての接続はできません。

◎本機能は、一部の緊急通報受理機関でご利用いただけない場合もあります。

◎緊急通報番号 (110、119、118) の前に「184」を付加した場合は、電話番号と同様にお客さまの現在地を緊急通報受理機関に知らせることができません。

◎GPS衛星または基地局の信号による電波を受信しづらい、地下街・建物内・ビルの陰では、実際の現在地と異なる位置が、緊急通報受理機関へ通知される場合があります。

◎GPS測位方法で通知できない場合は、基地局信号により、通知されます。

◎緊急通報受理機関への緊急通報の際には、必ずお客さまの所在地をご確認の上、口頭でも正確な住所をお伝えくださいますようお願いいたします。なお、おかけになった地域によっては、管轄の通報先に接続されない場合があります。

◎緊急通報した際は、通話中もしくは通話切断後一定の時間内であれば、緊急通報受理機関が、人の生命、身体などに差し迫った危険があると判断した場合には、発信者の位置情報を取得する場合があります。

◎着信拒否を設定した状態で緊急通報を発信した場合、緊急通報受理機関からの着信を受けるため、着信拒否設定は自動的に5分間解除されます。



## ■;(ポーズ)ダイヤルで電話をかける

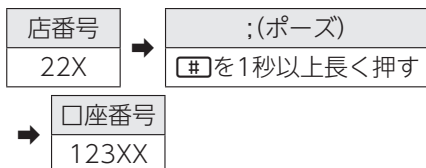
送信するプッシュ信号をあらかじめ入力しておく、通話中に確認画面が表示されます。「はい」を選択すると、プッシュ信号を送信できます。各種の情報サービスや自動予約サービスを利用する際に便利です。

例:「03-0001-XXXX(銀行の電話番号)」に電話をかけて、店番号「22X」口座番号「123XX」を送信する場合

## 1 電話番号を入力→[#]を1秒以上長く押す

1番目の;(ポーズ)が入力されます。

## 2 送信するプッシュ信号を入力



2番目の;(ポーズ)が入力されます。

※;(ポーズ)を間に入力すれば、複数のプッシュ信号をつなげて入力できます。

## 3 ☑

通話状態になると、確認画面が表示されます。送信先が電話を受けていることを確認してから「はい」を選択してください。

### memo

◎電波の状態が悪いと、正しく送信できないことがあります。

## ◆ダイヤル画面のメニューを利用する

### 1 ダイヤル画面で[メニュー]

## 2

特番を付加	電話番号に特番を付加します。
電話帳を引用	電話帳を呼び出します。
履歴を引用	発信履歴／着信履歴を表示します。
+メッセージ作成	▶P.85「メッセージを送信する」
電話帳へ登録	▶P.68「電話帳に登録する」

## ◆通話録音を利用する

通話中の相手の方の音声と自分の音声を録音します。

・「あとから録音」が「利用する」に設定されている場合は、通話開始と同時に録音が始まっているため、**[戻る]**を押しても操作できません。

### 1 通話中画面で[戻る]

・通話録音の再生については「通話録音を再生する」(▶P.65)をご参照ください。

## ◆通話録音を自動的に開始する(あとから録音)

通話開始と同時に通話録音を開始するにはあらかじめ設定が必要です。

### 1 待受画面で[メニュー]→[設定を行う]→[通話の機能を設定する]→[通話録音を使う]→[あとから録音を設定する]

### 2 [利用する]→[OK]

## ■ あとから録音を保存するには

通話が終了すると通話録音を保存するかどうかの確認画面が表示されます。

- [はい]→[OK]と操作すると通話録音を保存できます。
- [いいえ]を選択すると通話録音は保存されず削除されますので、ご注意ください。

## memo

◎録音できるのは、1件あたり約60分間で、50件までです。50件録音されている場合は、保護されていない通話録音が、古いものから順に削除されます。すべて保護されている場合、通話録音はできません。

## ◆ 通話中画面のメニューを利用する

### 1 通話中画面で<sup>メニュー</sup>

2 スピーカーを有効／スピーカーを無効	ハンズフリー通話のON／OFFを設定します。
聞こえ調整	相手の声の聞こえかたを調整します。
私の情報	自分の電話番号が表示されます。
電話帳を引用	電話帳を呼び出します。
履歴を引用	発信履歴／着信履歴を表示します。

## ◆ 履歴を利用して電話をかける

### 1 待受画面で<sup>発信履歴</sup>(発信履歴)／<sup>着信履歴</sup>(着信履歴)

発信履歴／着信履歴一覧画面が表示されます。

- <sup>発信履歴</sup>／<sup>着信履歴</sup>を押して発信履歴／着信履歴一覧画面を切り替えることができます。

📞: 着信

📞: 不在着信

📞: 留守電メモ／通話録音あり

📞: 不在着信(ワン切り※)

📞: 着信拒否

📞: 発信

※約3秒以内に切れた不在着信をワン切りとみなします。お客さまに折り返し電話させ、悪質な有料番組につなげる行為の可能性がありますのでご注意ください。

### 2 履歴から電話をかける相手を選択→<sup>OK</sup>

選択した相手に電話を発信します。

- 発信履歴／着信履歴一覧画面で履歴を選択→<sup>OK</sup>(発信)と操作すると、184／186の特番を付加して発信するかどうかを選択できます。

## ■ 発信履歴／着信履歴一覧画面のメニューを利用する

### 1 発信履歴／着信履歴一覧画面で<sup>メニュー</sup>

2 電話帳へ登録	▶P.68「電話帳に登録する」
+メッセージ作成	▶P.85「メッセージを送信する」
特番を付加	電話番号に特番を付加します。
履歴を削除	履歴を削除します。

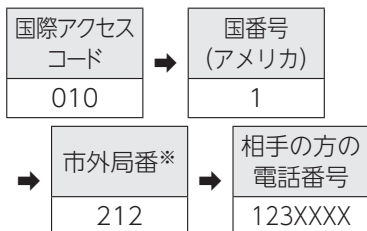
※表示される項目は、条件によって異なります。

## ◆ au電話から海外へかける (au国際電話サービス)

本製品からは、特別な手続きなしで国際電話をかけることができます。

例:本製品からアメリカの「212-123-XXXX」にかける場合

### 1 待受画面で国際アクセスコード、国番号、市外局番、相手の方の電話番号を入力→☎



※市外局番が「0」で始まる場合は、「0」を除いて入力してください(イタリアなど一部例外もあります)。

## memo

- ◎au国際電話サービスは毎月のご利用限度額を設定させていただきます。auにて、ご利用限度額を超過したことが確認された時点から同月内の末日までの期間は、au国際電話サービスをご利用いただけません。
- ◎ご利用限度額超過によりご利用停止となっても、翌月1日からご利用を再開します。また、ご利用停止中も国内通話は通常通りご利用いただけます。
- ◎通話料は、auより毎月のご利用料金と一括してのご請求となります。
- ◎ご利用を希望されない場合は、お申し込みによりau国際電話サービスを取り扱わないようにすることもできます。  
au国際電話サービスに関するお問い合わせ:  
au電話から(局番なしの)157番(通話料無料)  
一般電話から ☎ 0077-7-111 (通話料無料)  
受付時間 毎日9:00~20:00

## ◆ 電話を受ける

### ◆ 電話に出る

#### 1 着信中に☎/OK(応答)

通話を開始します。

#### 2 通話→☎

通話を終了します。

### ■ 電話がかかってきた場合の表示について

着信すると、次の内容が表示されます。

- ・相手の方から電話番号の通知があると、電話番号が表示されます。電話帳に登録されている場合は、名前などの情報も表示されます。
- ・相手の方から電話番号の通知がないと、理由が表示されます。  
「非通知設定」「公衆電話」「通知不可能※」  
※相手の方が通知できない電話からかけている場合です。

## memo

### 着信時に着信音をOFFにしたり、調節したりするには

- ◎着信中に☎/OK/☎を押すと、着信音をOFFにすることができます。
- ◎本体を閉じた状態では、着信中に☎を押すと着信音をOFFにすることができます。

### 他の機能をご利用中に着信した場合は

- ◎電話帳などの他の機能をご利用中に着信した場合は、着信が優先されます。
- ◎ビデオを録画していた場合は、録画が中断され、録画していたデータは保存されます。
- ◎マナーモードを「ドライブモード」に設定している場合は、自動的に伝言メモが起動します。

### 迷惑電話対策機能(▶P.66)がONの場合は

- ◎電話帳に登録されていない番号から着信があると、迷惑電話対策機能が作動していることが表示されます。応答すると、通話内容が自動的に録音されます。

## ◆ 着信中のメニューを利用する

### 1 着信中に<sup>メニュー</sup>

2 留守電メモ 応答	留守電メモのメッセージで応答し、相手の方の伝言を録音します。 ・留守電メモ録音中に <sup>電話機</sup> (受話ON/受話OFF)と操作すると、相手の方の音声のON/OFFを切り替えます。 ・留守電メモ録音中に <sup>〇</sup> を押すと電話に出ることができます。
着信を拒否	▶P.62「着信を拒否する」

## ◆ 着信を拒否する

### 1 着信中に<sup>メニュー</sup>→[着信を拒否]

着信音が止まって電話が切れます。相手の方は「おかけになった電話をお呼びしましたが、お出になりません。」と音声ガイダンスでお知らせします。

- ・着信中に<sup>〇</sup>を押して着信拒否することもできます。

## ◆ みんなde通話を利用する

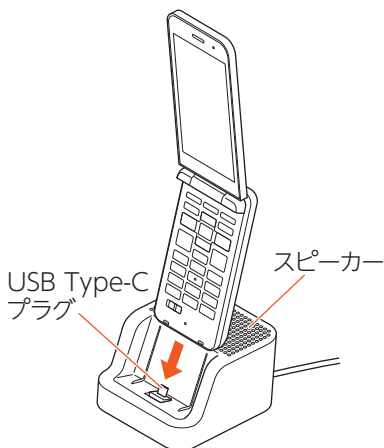
本製品を付属の卓上ホルダに差し込んでいるときに、通話中の相手の声を卓上ホルダのスピーカーで聞くことができます。

- ・TypeC共通ACアダプタ01(別売)の接続が必要です。

### 1 通話中に、本製品を開いた状態で付属の卓上ホルダ(KYF41PUA)に取り付ける

卓上ホルダのUSB Type-Cプラグを本製品の外部接続端子に奥までしっかりとまっすぐに差し込むように取り付けてください。

通話中の音声は卓上ホルダのスピーカーから出力されます。



## memo

- ◎本製品の正面から約50cm以内の距離でお話ください。距離が離れると、相手側で聞き取りにくい場合があります。
- ◎本製品を操作する際は、倒れないように手で支えながら行ってください。

## ◆ おうちモードを利用する

マナーモードを設定している場合でも、本製品を付属の卓上ホルダに差し込んでいるときに、着信音などを卓上ホルダのスピーカーから鳴らすことができます。

- TypeC共通ACアダプタ01 (別売) の接続が必要です。
- お買い上げ時、おうちモードは「利用する」に設定されています。

## ◆ おうちモードを設定する

1 待受画面で $\langle$ メニュー $\rangle$ →[設定を行う]  
→[音・バイブ・ランプを設定]

2 [卓上ホルダ・おうちモード設定]→[おうちモードを利用する]→[利用する]→[OK]

## ◆ 卓上ホルダの音量を設定する

1 待受画面で $\langle$ メニュー $\rangle$ →[設定を行う]  
→[音・バイブ・ランプを設定]

2 [卓上ホルダ・おうちモード設定]→[卓上ホルダの音量を設定する]→[閉じる]

3 着信・メールの音量設定	着信音やメール受信音、通知の音量を設定します。
通話の音量を設定する	通話の音量を設定します。
目覚ましの音量を設定する	目覚まし時計の音量を設定します。
音楽・読み上げ音量を設定	音楽再生や読み上げの音量を設定します。

## memo

◎おうちモードを「利用する」に設定して本製品を卓上ホルダに差し込んでいるときは、卓上ホルダのスピーカーで音量を確認しながら設定できます。

## ◆ おうちモードの着信音を設定する

おうちモードを「利用する」に設定して本製品を付属の卓上ホルダに差し込んでいるときの着信音を、着信相手の名前を読み上げるように設定できます。

1 待受画面で $\langle$ メニュー $\rangle$ →[設定を行う]  
→[音・バイブ・ランプを設定]

2 [卓上ホルダ・おうちモード設定]→[おうち着信音を設定する]→[名前を読む]／[端末と同じ]→[OK]

## memo

◎電話帳に登録されていない相手からの着信は、電話番号を読み上げます。

◎画面や通話の設定によっては、名前を読み上げない場合があります。

## ◆ 私の情報(自分の電話番号)を確認する

## ◆ 私の情報を確認する

1 待受画面で $\langle$ メニュー $\rangle$ →[私の情報を見る]

私の情報画面が表示されます。

- 待受画面で $\langle$ メニュー $\rangle$ → $\langle$ 0 $\rangle$ と操作しても確認できます。

## ◆ 私の情報を編集する

### 1 私の情報画面で[メニュー]→[編集する]

### 2 必要な項目を入力

### 3 [電話帳] (登録) → [OK]

## memo

◎私の情報の編集や、登録する項目の追加方法は、電話帳登録と同様です。詳しくは、「電話帳に登録する」(▶P.68)をご参照ください。

◎私の情報画面で[メニュー]→[赤外線で送信]／[メールに添付]と操作すると、赤外線やメールで私の情報を送信できます。

## ◆ 通話に関する設定をする

### ◆ 通話設定メニューを表示する

### 1 待受画面で[メニュー]→[設定を行う]→[通話の機能を設定する]

通話設定メニューが表示されます。

通話時間を確認する	前回通話・累積の通話時間の目安を表示します。
着信の設定を行う	ダイヤルキーでの応答設定(エニーキーアンサー)や、本製品を開けたときに通話を開始するかどうかを設定します。

留守電メモを使う	留守電メモを聞く ▶P.65「留守電メモを再生する」 留守電メモを設定する 電話に出ることができないとき、応答メッセージを流して相手の方の伝言を録音するかどうかを設定します。 ・待受画面で[戻る]を1秒以上長押ししても設定できます。 応答時間を設定する 留守電メモで応答するまでの時間を設定します。
auお留守番にかける	お留守番サービスセンターに発信して伝言メッセージを再生します。
通話録音を使う	録音した通話を聞く ▶P.65「通話録音を再生する」 あとから録音を設定する ▶P.59「通話録音を自動的に開始する(あとから録音)」
着信拒否を設定する	着信拒否について設定します。 ・詳しくは、「着信拒否の設定をする」(▶P.65)、「番号通知リクエストサービスを利用する」(▶P.144)をご参照ください。
迷惑電話対策を設定する	▶P.66「迷惑電話対策を設定する」
通話サービスの設定を行う	▶P.66「通話サービスを設定する」
聞きやすさを設定する	聞こえ調整を設定する 相手の声を好みの音質に調整します。 なめらか通話を設定する 自分の声を受話部から聞こえるようにすることで、より聞きやすく、話しやすくします。

通話中ランプを設定する	通話中のランプの点灯色を設定します。
通話中のサイド音量キー	通話中に $\oplus$ / $\ominus$ で音量を調整できるようにするかどうかを設定します。
市外局番メモリを設定する	よくかける地域の市外局番を設定します。電話番号を市内局番から入力するだけで、設定した市外局番を自動的に追加して電話をかけることができます。

## memo

### 通話時間について

- ◎表示される通話時間は、自分から発信したときの通話時間になります。
- ◎通話が途切れるなど正常に終了できなかった場合や国際電話をかけた場合など、通話時間が更新されないことがあります。

### 留守電メモについて

- ◎録音できるのは、1件あたり約60秒間で、100件までです。100件録音されている場合は、再生済みで保護されていない留守電メモが、古いものから順に削除されます。すべて未再生または保護されている場合、留守電メモで応答できません。

## ◆留守電メモを再生する

### 1 通話設定メニュー→[留守電メモを使う]→[留守電メモを聞く]

留守電メモリスト画面が表示されます。  
 ・待受画面で $\text{F5}$ を押しても留守電メモリスト画面を表示できます。

### 2 再生する留守電メモを選択→ $\text{OK}$

留守電メモが再生されます。  
 ・ $\text{OK}$  (停止) で再生中の留守電メモを一時停止します。

## memo

- ◎着信履歴一覧画面で留守電メモのある履歴( $\text{F4}$ 表示あり)を選択→ $\text{電話機}$  (再生) と操作しても留守電メモを再生できます。
- ◎留守電メモリスト画面で $\text{F2}$ を押して留守電メモの削除や保護／解除を行うことができます。

## ◆通話録音を再生する

### 1 通話設定メニュー→[通話録音を使う]→[録音した通話を聞く]

通話録音リスト画面が表示されます。

### 2 再生する通話録音を選択→ $\text{OK}$

通話録音が再生されます。  
 ・ $\text{OK}$  (停止) で再生中の通話録音を一時停止します。

## memo

- ◎発信履歴／着信履歴一覧画面で通話録音のある履歴( $\text{F4}$ 表示あり)を選択→ $\text{電話機}$  (再生) と操作しても通話録音を再生できます。
- ◎通話録音リスト画面で $\text{F2}$ を押して通話録音の削除や保護／解除を行うことができます。

## ◆着信拒否の設定をする

自動的に着信を拒否する条件を設定できます。着信を拒否した場合は、着信音・バイブレータの鳴動は行われません。

### 1 通話設定メニュー→[着信拒否を設定する]



2 指定番号からの拒否設定	
	指定した電話番号からの着信を拒否します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・[新規登録]を選択すると、着信を拒否する番号を登録できます。</li> <li>・<b>（ミュ）</b>から登録済みの電話番号を削除することができます。</li> </ul>
着信の種類から拒否設定	
非通知からの拒否設定	電話番号を通知しない着信を拒否します。
公衆電話からの拒否設定	公衆電話からの着信を拒否します。
通知不可能からの拒否設定	電話番号を通知できない着信を拒否します。
電話帳登録外の拒否設定	電話帳に登録されている電話番号以外からの着信を拒否します。
着信履歴の保存設定	着信履歴を保存するかどうかを設定します。

## ❖ 迷惑電話対策を設定する

電話帳未登録の番号からの着信時に、電話の相手に警告アナウンスを流します。また通話中に通話内容を自動的に録音します。

- ・お買い上げ時、迷惑電話対策機能は「利用しない」に設定されています。

### 1 通話設定メニュー→[迷惑電話対策を設定する]

## 2 [利用する]→[OK]

## ❖ 通話サービスを設定する

留守番電話、着信転送などネットワークサービスを設定します。

### 1 通話設定メニュー→[通話サービスの設定を行う]

2 発信者番号通知を許可する	自分の電話番号を相手の方に通知するかどうかを設定します。
着信転送・お留守番を選ぶ	着信転送サービス、お留守番サービスについて設定します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・詳しくは、「着信転送サービスを利用する」(▶P.141)、「お留守番サービスEXを利用する」(▶P.145)をご参照ください。</li> </ul>
番号通知リクエストサービスを利用	番号通知リクエストサービスを利用するかどうかを設定します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・詳しくは「番号通知リクエストサービスを利用する」(▶P.144)をご参照ください。</li> </ul>
割込通話を利用する	割込通話サービスについて設定します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・詳しくは、「割込通話サービスを利用する」(▶P.152)をご参照ください。</li> </ul>
ガイダンスの言語を選ぶ	ガイダンスの言語を切り替えます。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・詳しくは、「英語ガイダンスへ切り替える」(▶P.151)／「日本語ガイダンスへ切り替える」(▶P.151)をご参照ください。</li> </ul>
オプションサービスを申し込む	オプションサービスの申し込みを行います。

## memo

◎電話をかけるときに、「184」または「186」を相手の方の電話番号に追加して入力した場合は、「発信者番号通知を許可する」の設定にかかわらず、入力した「184」または「186」が優先されます。

◎「発信者番号通知を許可する」を「通知しない」に設定しても、緊急通報番号(110、119、118)への発信時や、SMS送信時は発信者番号が通知されます。

電話帳.....	68
電話帳に登録する .....	68
グループを設定する.....	68
電話帳の一覧を利用する.....	69
電話帳の登録内容を利用する.....	70

# 電話帳

## ◆電話帳に登録する

連絡先の電話番号やメールアドレスなどの情報を電話帳に登録できます。連絡先ごとに着信音やバイブレータなどを設定することもできます。

### 1 待受画面で電話帳→メニュー→[新規に登録]

電話帳登録画面が表示されます。

### 2 名前(姓)を入力→姓のよみがなを入力→名前(名)を入力→名のよみがなを入力→電話番号を入力→メールアドレスを入力

### 3 電話帳(登録)→[OK]

#### memo

- ◎新規登録を電話帳編集画面で行う場合は、待受画面で電話帳→メニュー→[登録方法]→[通常]と操作します。
- ◎電話番号、メールアドレス、住所、誕生日、ウェブサイト、メモなどを追加/変更する場合は、待受画面で電話帳→追加/変更したい相手を選択→メニュー→[編集する]と操作します。
- ◎電話帳に登録する項目を追加する場合は、電話帳編集画面でメニュー→[項目を追加]→追加したい項目を選択→OKと操作します。
- ◎登録する電話番号が一般電話の場合は、市外局番から入力してください。
- ◎名前に半角英数字が含まれる場合、電話帳では名、姓の順に表示されることがあります。
- ◎相手の方から電話番号の通知がない場合は、「着信設定」は動作しません。

◎電話帳に登録された電話番号や名前は、事故や故障によって消失してしまうことがあります。大切な電話番号などは控えておかれることをおすすめします。事故や故障が原因で登録内容が変化・消失した場合は、損害および逸失利益につきましては、当社では一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

## ◆グループを設定する

グループごとに名前、着信音や通知ランプなどを設定できます。

### 1 待受画面で電話帳→メニュー→[グループ設定]

グループ設定画面が表示されます。

### 2 メニュー

3 グループ追加	グループを追加します。
グループ編集	グループを編集します。
グループ削除	グループを削除します。
並び替え	グループの表示位置を変更します。 ・選択されているグループを☑/☒で移動→OKと操作すると並び順を変更できます。

#### memo

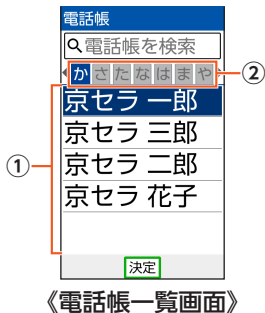
- ◎相手の方から電話番号の通知がない場合は、グループの音声着信の設定は動作しません。
- ◎個別の連絡先に「着信設定」が設定されている場合は、連絡先の設定が優先されます。

## 電話帳の一覧を利用する

### 電話帳一覧画面を表示する

#### 1 待受画面で電話帳

#### 電話帳一覧画面の見かた



##### ①連絡先

選択したタブに登録されている連絡先が表示されます。  
選択してOKを押すと電話帳詳細画面が表示されます。

##### ②タブ

選択した行の文字から始まる連絡先が表示されます。  
電話／履歴を押してタブを切り替えられます。

## 電話帳一覧画面のメニューを利用する

#### 1 待受画面で電話帳

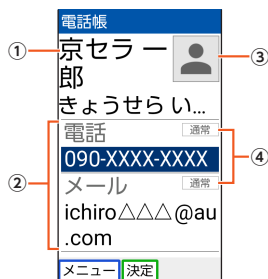
#### 2 メニュー

3 新規に登録	新規で連絡先を登録します。
編集する	連絡先を編集します。
削除する	連絡先を1件または複数件削除します。
送信する	連絡先をメールに添付したり、赤外線で送信したりします。
表示方法	連絡先の表示方法を切り替えます。
登録方法	連絡先の登録方法を切り替えます。
件数を確認	連絡先の登録件数を確認します。
グループ設定	▶P.68「グループを設定する」

## ◆ 電話帳の登録内容を利用する

### 1 待受画面で電話帳→連絡先を選択 →OK

#### ■ 電話帳詳細画面の見かた



《電話帳詳細画面》

- ① 名前
- ② 登録内容
- ③ 写真
- ④ 通常使用の電話番号／通常使用のメールアドレス

### memo

- ◎登録内容を選択→OKと操作すると電話の発信、メールの作成などができます。
- ◎電話番号／メールアドレスを選択→OK→[通常使用の番号として設定]／[通常使用の宛先として指定]と操作すると、通常使用の電話番号／メールアドレスに設定できます。
- ◎メニュー→[編集する]と操作すると、登録内容を編集できます。

<b>メール (auメール)</b> .....	<b>72</b>
メールを確認する .....	72
メールを送信する .....	74
メールを受信する .....	75
新着メールを問い合わせて受信する .....	78
メールを検索する .....	78
メールのメニューを利用する .....	78
メールを設定する .....	80
迷惑メールフィルターを設定する .....	82
<b>+メッセージ (SMS)</b> .....	<b>84</b>
+メッセージのご利用にあたって .....	84
連絡先を登録する .....	85
メッセージを送信する .....	85
グループを作る・グループに送信する .....	86
+メッセージを設定する .....	86
ブロックリストを設定する .....	87

## メール(auメール)

- メールを利用するには、LTE NETのお申し込みが必要です。ご購入時にお申し込みにならなかった方は、auショップ／au Style またはお客さまセンターまでお問い合わせください。

### メールの初期設定について

- メールアプリを利用するには、あらかじめ初期設定が必要です。初回起動時に初期設定画面が表示されます。詳しくは、本製品同梱の『かんたんマニュアル』をご参照ください。
- 初期設定は、電波状態の良い場所で行ってください。電波状態の悪い場所や、移動中に行うと、正しく設定されない場合があります。
- 時間帯によっては、初期設定の所要時間が30秒～3分程度かかります。「メールアドレスの設定中です。しばらくお待ちください。」と表示された画面のまま、お待ちください。

### memo

- ◎メールの送受信には、データ量に応じて変わるデータ通信料がかかります。詳しくは、au総合カタログおよびauホームページをご参照ください。
- ◎添付データが含まれている場合やご使用エリアの電波状態によって、メールの送受信に時間がかかることがあります。
- ◎待受画面で $\text{☑}$ →[設定を行う]→[端末を初期化する]を行った場合、保存されたメールのデータや設定情報がすべて削除されます。事前にバックアップを行ってください。
- ◎メールアドレスを変更する操作については、「メールアドレスを変更する」(▶P.80)をご参照ください。

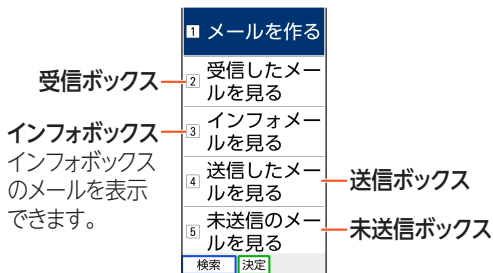
## ◆メールを確認する

受信したメールは、「受信ボックス」に保存されます。送信済みのメールは「送信ボックス」に保存されます。

送信せずに保存したメール、送信に失敗したメールは「未送信ボックス」に保存されます。

### 1 待受画面で $\text{☑}$ →[メールを使う]

メールメニュー画面が表示されます。



《メールメニュー画面》

### 2 [受信したメールを見る]／[インフォメールを見る]／[送信したメールを見る]／[未送信のメールを見る]

受信ボックス／インフォボックス／送信ボックス／未送信ボックス画面が表示されます。

### 3 メールを選択→OK

受信メール／インフォボックスのメール／送信メール／未送信メール内容表示画面が表示されます。

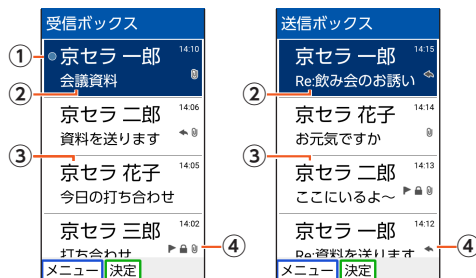
### memo

- ◎「[受信ボックス]」の容量を超えると、最も古い既読メールが自動的に削除されます。ただし、未読のメール、保護されたメール、本文を未受信のメールは削除されません。
- ◎「[受信ボックス]」のすべてのメールが未読の状態で「[受信ボックス]」の容量を超えると、新着メールを受信できません。

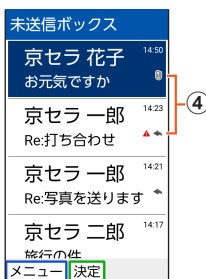


- ◎「送信ボックス」／「未送信ボックス」の容量を超えると、最も古い送信済みメールが自動的に削除されます。削除できる送信済みメールがない場合は、送信失敗メール、未送信メールの順に削除されます。ただし、保護されたメールは削除されません。

## ■受信ボックス／送信ボックス／未送信ボックス画面の見かた



《受信ボックス画面》《送信ボックス画面》



《未送信ボックス画面》

- ① ●: 未読のメール
- ② 件名
- ③ 宛先／差出人の名前またはメールアドレス  
電話帳に登録があるメールアドレスの場合には、登録された名前が表示されます。未登録のメールアドレスの場合にはメールアドレスが表示されます。  
受信したメールに差出人名前が設定されている場合は、設定されている名前が表示されます。
- 電話帳にメールアドレスが登録されている場合は、電話帳に登録されている名前が優先して表示されます。

## ④アイコン

- ✉: 返信したメール
- ➡: 転送したメール
- ✉➡: 返信／転送したメール
- 📎: 添付データあり
- 🔒: 保護されたメール
- 🚩: フラグ設定メール
- ⚠: 送信に失敗したメール

## ■受信メール／送信メール内容表示画面の見かた



《受信メール内容表示画面》《送信メール内容表示画面》

- ① 宛先／差出人の名前またはメールアドレス
- ② 件名: 件名
- ③ 差出人: 差出人の名前またはメールアドレス  
宛先 / 同報: 宛先／同報の名前またはメールアドレス
- ④ 添付ファイル  
添付: 添付データ  
添付: インライン添付データ
- ⑤ 本文
- ⑥ アイコン  
✉: 返信したメール  
➡: 転送したメール  
✉➡: 返信／転送したメール  
👤: 複数の宛先あり  
⚠: 送信に失敗したメール  
🔒: 保護されたメール  
🚩: フラグ設定メール
- ⑦ ☑ / ☒: 詳細情報の表示／非表示

## ◆ メールを送信する

### 1 待受画面で☑→[メールを使う]→[メールを作る]

送信メール作成画面が表示されます。

### 2 宛先入力欄を選択→OK(編集)

3 電話帳を引用	電話帳のメールアドレスを宛先に入力します。
受信履歴引用	受信メール履歴／送信メール履歴の一覧から選択して、メールアドレスを宛先に入力します。
送信履歴引用	
私の情報引用	自分のメールアドレスを宛先に入力します。
直接入力する	メールアドレスの文字列を直接入力します。
貼り付けする	コピーしたメールアドレスを貼り付けます。

※表示される項目は、条件によって異なります。

### 4 件名入力欄を選択→OK(編集)→件名を入力

### 5 本文入力欄を選択→OK(編集)→本文を入力

### 6 電話帳(送信)→[送信]→[OK]

## memo

- ◎メール作成画面で☑(保存)を押すと、作成中のメールを「未送信ボックス」に保存できます。
- ◎デコレーションアニメには対応していません。
- ◎1日に送信できるメールの件数は、宛先数の合計で最大1,000通までです。
- ◎一度に送信できるメールの宛先の件数は、最大30件(1件につき半角64文字以内)までです。

◎絵文字を他社携帯電話やパソコンなどに送信すると、他社の絵文字に変換されたり、受信側で正しく表示されなかったりすることがあります。また、au電話に送信した場合でも、受信側のau電話に搭載されている異なるデザインの絵文字に変換される場合があります。

◎本文には、最大20件(合計100KB以下)のデコレーション絵文字を挿入できます。

※一度挿入したデコレーション絵文字は、件数に関係なく繰り返し挿入できます。

## ◆ 宛先を追加・削除する

### ■ 宛先を追加する場合

#### 1 メール作成画面で未入力の宛先入力欄を選択→OK(編集)

宛先の入力方法を選択するメニューが表示されます。「メールを送信する」の操作3をご参照ください。

### ■ 宛先を削除する場合

#### 1 メール作成画面で削除する宛先の入力欄を選択→OK(編集)→[削除する]→[削除]

## ◆ メールにデータを添付する

送信メールには、最大5件(合計2MB以下)のデータを添付できます。

### 1 メール作成画面で添付欄を選択 →OK(編集)

2 静止画を選択	静止画データを添付します。
動画を選択	動画データを添付します。

### memo

- ◎1データあたり2MBまでのデータを添付できます。
  - ◎1データあたり2MB以上の画像データ(JPEG、PNG)を添付、または合計で2MB以上のデータを添付する際は、画像データ(JPEG、PNG)のサイズを縮小する場合があります。
- 画像データ(JPEG、PNG)のサイズをさらに縮小したい場合は、「画像サイズをケータイ用に変更」を選択してください。
- 受信側の端末によっては、受信できない、または、正しく表示できない場合があります。
- ◎データを添付した後に、添付欄を選択→OKと操作すると添付したデータを表示できます。また、「⊗」を選択→OK→[削除]と操作すると添付データを削除できます。

## ◆ メールを受信する

### 1 メールを受信

メールの受信が終了すると、次の方法で新着メールをお知らせします。

- メール受信音が鳴ります。
- ステータスバーにメールアドレス、名前、件名が表示されます。受信したメールに差出人名称が設定されている場合は、設定されている名前が表示されます。メールアドレスが電話帳に登録されている場合は、電話帳に登録されている名前が優先して表示されます。
- 画面消灯中にメールを受信した場合、画面表示操作を行ったり、本製品を開いたりすると、お知らせメニューが表示されます。



#### 《お知らせメニュー》

- 通知ランプが点滅します。  
通知ランプの色は変更することができます。通知ランプの設定について詳しくは「音・バイブ・ランプの設定をする」(▶P.121)をご参照ください。
- 本製品を閉じているときは、サブディスプレイに「メールあり」と表示されます。

## ■ お知らせメニューから表示する場合

### 2 待受画面のお知らせメニューで[メール]

- 未読メールが1件の場合は、メールの内容が表示されます。
- 未読メールが2件以上の場合は、メールメニュー画面が表示されますので、操作3に進みます。

## ■ 受信ボックスから表示する場合

### 2 待受画面で☑→[メールを使う]

メールメニュー画面が表示されます。

### 3 [受信したメールを見る]→受信したメールを選択→OK

メール内容表示画面が表示されます。

#### memo

- ◎メールやその他の機能を操作中でもバックグラウンドでメールを受信します。
- ◎受信に失敗した場合は、新着メールの確認操作(▶P.78)を行い、メールを受信してください。
- ◎受信状態および受信データにより、正しく受信されなかった場合でもデータ通信料がかかる場合があります。
- ◎受信できる本文の最大データ量は、1件につき約1MBまでです。それを超える場合は、本文の最後に、以降の内容を受信できなかった旨のメッセージが表示されます。
- ◎受信したメールの内容によっては、正しく表示されない場合があります。

## ◆ 添付データを受信・再生する

### 1 受信メール内容表示画面で「📎」を選択→OK

### 2 添付データを選択→OK→[添付を表示]

未受信の添付データは、添付データのファイル名を選択すると受信が開始されます。

受信完了後、もう一度添付データを選択→[添付を表示]と操作してください。

- 「保存する」を選択すると、添付データを保存できます。

#### memo

◎添付データが本文表示画面に表示される場合があります。再生されるデータの種別は、拡張子が「.png」「.jpg」「.gif」「.bmp」のファイルです。

※データによっては、表示されない場合があります。

## ◆ 添付画像を保存する

メールに添付された画像を内部ストレージやmicroSDメモ리카ードに保存できます。

### 1 受信メール内容表示画面で「📎」→[画像を保存]

### 2 保存する画像を選択→OK

選択した画像が内部ストレージ、またはmicroSDメモ리카ードが挿入されている場合はmicroSDメモ리카ード(storage/(microSDメモ리카ード名)/private/au/email/MyFolder)に保存されます。

添付画像を自動で保存するように設定するには「添付自動保存を設定する」

(▶P.80)をご参照ください。

◎未受信の添付画像は保存できません。サーバーから画像を受信してから操作してください。

## ◆差出人／宛先／件名／電話番号／メールアドレス／URLを利用する

### 1 受信メール内容表示画面を表示

#### ■ メールアドレスを利用する場合

### 2 「▼」を選択→OK→差出人／宛先／本文中のメールアドレスを選択→OK

3 Eメール作成	選択したメールアドレス宛のメールを作成します。
電話をかける	選択したメールアドレスが登録されている電話帳の連絡先の電話番号に電話をかけます。
電話帳へ登録	選択したメールアドレスを電話帳に登録します。
コピーする	選択したメールアドレスをコピーします。
拒否リスト登録	選択したメールアドレスを迷惑メールフィルターの拒否リストに登録します。 ・迷惑メールフィルターについて詳しくは、「迷惑メールフィルターを設定する」(▶P.82)をご参照ください。
迷惑メール報告	選択したメールアドレスを迷惑メールとして報告します。

※機能や条件により選択できる項目は異なります。

#### ■ 件名をコピーする場合

### 2 件名を選択→OK→[コピーする]

#### ■ 本文中の電話番号を利用する場合

### 2 本文中の電話番号を選択→OK

3 音声発信	選択した電話番号に電話をかけます。
特番付加184	選択した電話番号に「184(発信者番号非通知)」を付加して電話をかけます。
特番付加186	選択した電話番号に「186(発信者番号通知)」を付加して電話をかけます。
au国際電話	選択した電話番号に国際電話の識別番号「010」を付加して国際電話をかけます。 ・au国際電話サービスを利用した国際電話のかけ方については、次のホームページをご参照ください。 <a href="http://www.001.kddi.com/lineup/001mobile/au.html">http://www.001.kddi.com/lineup/001mobile/au.html</a>
+メッセージ作成	選択した電話番号を宛先とした+メッセージ(SMS)を作成します。 ▶P.85「メッセージを送信する」
電話帳へ登録	選択した電話番号を電話帳に登録します。
コピーする	選択した電話番号をコピーします。

## ■本文中のURLを利用する場合

### 2 本文中のURLを選択

3 接続する	選択したURLのページをブラウザで表示します。
URLをコピー	選択したURLをコピーします。

### memo

◎本文中のメールアドレス、電話番号、URLは、表記のしかたによって正しく認識されない場合があります。

## ◆新着メールを問い合わせで受信する

メールの受信に失敗した場合は、新着メールを問い合わせで受信することができます。

### 1 待受画面で☑→[メールを使う]

### 2 [新着メールを確認する]

新着のメールがあるかどうかを確認します。

## ◆メールを検索する

### 1 待受画面で☑→[メールを使う] →メニュー(検索)

### 2 キーワードを入力→「」を選択→OK

検索結果一覧画面が表示されます。  
日時が新しいメールから順に表示されます。  
・半角と全角を区別して入力してください。

## ◆メールのメニューを利用する

### ◆各ボックス画面／検索結果一覧画面のメニューを利用する

### 1 受信ボックス／インフォボックス／送信ボックス／未送信ボックス画面または検索結果一覧画面で操作するメールを選択

→メニュー

2 返信する	メールに返信します。 ・元のメールの件名に「Re:」を付けた件名が入力されます。
全員に返信	同報されている全員に返信します。 ・宛先が複数ある場合のみ選択できます。
転送する	転送するメールを作成します。 ・元のメールの件名に「Fw:」を付けた件名が入力されます。 ・元のメールが添付データを受信している場合は、転送メールにも添付されます。
編集する	未送信のメールを編集して送信します。
コピー編集	送信したメールや保護されている未送信のメールをコピーして編集し、送信します。
保護する／解除する	メールを選択して保護／保護解除します。
フラグをつける／フラグを取る	メールを選択してフラグ付加／フラグ解除します。







削除する	メールを選択して削除します。 • 保護されたメールは選択できません。
拒否リスト登録	選択したメールアドレスを迷惑メールフィルターの拒否リストに登録します。 • 迷惑メールフィルターについて詳しくは、「迷惑メールフィルターを設定する」(▶P.82)をご参照ください。
迷惑メール報告	受信した迷惑メールをauへ転送し報告することができます。

※表示される項目は、条件によって異なります。

## ◆ メール内容表示画面のメニューを利用する

### 1 受信メール／インフォボックスのメール／送信メール／未送信メール内容表示画面で

返信する	メールに返信します。 • 元のメールの件名に「Re:」を付けた件名が入力されます。
転送する	転送するメールを作成します。 • 元のメールの件名に「Fw:」を付けた件名が入力されます。 • 元のメールが添付データを受信している場合は、転送メールにも添付されます。
再送信する	送信済みのメールを再度送信します。
送信する	未送信のメールを送信します。
編集する	未送信のメールを編集して送信します。

コピー編集	送信したメールや保護されている未送信のメールをコピーして編集し、送信します。
保護する／解除する	メールを選択して保護／保護解除します。
フラグをつける／フラグを取る	メールを選択してフラグ付加／フラグ解除します。
削除する	メールを削除します。
迷惑メール報告	受信した迷惑メールをauへ転送し報告することができます。
画像を保存	▶P.76「添付画像を保存する」
本文拡大縮小	本文の文字のサイズを一時的に拡大／縮小できます。
本文コピー	メールの本文を選択してコピーします。 文字列の開始位置を選択→  (始点) →  /  /  /  で選択範囲を指定→  (終点) と操作するとコピーできます。
共有する	メール添付や赤外線通信などで送信したり、メモ帳にコピーしたりできます。

※表示される項目は、条件によって異なります。




## ◆ メールを設定する

### ◆ メール設定をする

#### 1 待受画面で☑→[メールを使う]



#### 2 [Eメールの設定を行う]

Eメール設定画面が表示されます。

3 通知の設定をする	▶P.80「通知に関する設定をする」
添付自動保存を設定する	電話帳またはワンタッチキーに登録されている相手から送信された添付画像を自動保存するかどうかを設定します。
アドレス変更・その他の設定	メールアドレスの変更へ ▶P.80「メールアドレスを変更する」 迷惑メールフィルターの設定／確認へ ▶P.82「迷惑メールフィルターを設定する」 オススメの設定はこちら ▶P.82「迷惑メールフィルターを設定する」 自動転送先の設定へ ▶P.81「転送先を設定する」
アドレスを更新する	メールアドレスの再初期設定を行います。
Eメールの情報を見る	自分のメールアドレスやメール保存件数／使用容量、ソフトウェアバージョンを表示します。 •  → [アドレスコピー]と操作すると、メールアドレスをコピーできます。

## ◆ 通知に関する設定をする

#### 1 Eメール設定画面で[通知の設定をする]

2 着信音を設定	メール受信時の着信音を設定します。
バイブを設定	メール受信時のバイブレータを設定します。
ランプを設定	メール受信時の通知ランプを設定します。色を選択→  と操作すると設定されます。  (確認)を押すと、通知ランプで色を確認できます。

## ◆ メールアドレスを変更する

メールアドレスはメールアドレスの初期設定を行うと自動的に決まりますが、変更できます。

#### 1 Eメール設定画面で[アドレス変更・その他の設定]→[接続する]→[メールアドレスの変更へ]

#### 2 暗証番号を入力→[送信]

#### 3 [承諾する]

#### 4 「ご希望のメールアドレスに変更する」にチェックを付ける

## 5 メールアドレスの「@」の左側の部分(変更可能部分)を入力



## 6 [送信]→[OK]→[閉じる]

### memo

- ◎暗証番号を同日内に連続3回間違えると、翌日まで設定操作はできません。
- ◎メールアドレスの変更可能部分は、半角英数小文字、「.」「-」「\_」を含め、半角30文字まで入力できます。ただし、「\_」を連続して使用したり、最初と最後に使用したりすることはできません。また、最初に数字の「0」を使用することもできません。
- ◎変更直後は、しばらくの間メールを受信できないことがありますので、あらかじめご了承ください。
- ◎入力したメールアドレスがすでに使用されている場合は、他のメールアドレスの入力を求めるメッセージが表示されますので、再入力してください。
- ◎メールアドレスの変更は1日3回まで可能です。

## ◆転送先を設定する

本製品で受信したメールを自動的に転送するメールアドレスを登録します。

### 1 Eメール設定画面で[アドレス変更・その他の設定]→[接続する]→[自動転送先の設定へ]

### 2 暗証番号を入力→[送信]

### 3 メールアドレスを入力→[送信]→[閉じる]

### memo

- ◎暗証番号を同日内に連続3回間違えると、翌日まで設定操作はできません。
- ◎自動転送先のメールアドレスは2件まで登録できます。
- ◎自動転送先の変更・登録は、1日3回まで可能です。  
※設定をクリアする操作は、回数には含まれません。
- ◎「エラー！ Eメールアドレスを確認してください。」と表示された場合は、自動転送先のメールアドレスとして使用できない文字を入力しているか、指定のメールアドレスが規制されている可能性があります。
- ◎メールアドレスを間違って設定すると、転送先の方に迷惑をかける場合がありますのでご注意ください。
- ◎自動転送メールが送信エラーとなった場合、自動転送先のメールアドレスを含むエラーメッセージが送信元に返る場合がありますのでご注意ください。

# ◆ 迷惑メールフィルターを設定する

迷惑メールフィルターには、特定のメールを受信／拒否する機能と、携帯電話・PHSなどになりすまししてくるメールを拒否する機能があります。

1 待受画面で☑→[メールを使う]→[Eメールの設定を行う]→[アドレス変更・その他の設定]→[接続する]

## ■ おすすめの設定にする場合

2 [オススメの設定はこちら]→[登録]

なりすましメール・自動転送メールおよび迷惑メールの疑いのあるメールを拒否します。本設定により大幅に迷惑メールを削減できます。

## ■ 詳細を設定する場合

2 [迷惑メールフィルターの設定／確認へ]→暗証番号を入力→[送信]

迷惑メールフィルター画面が表示されます。

3 ヘルプ

迷惑メールフィルターの各種機能の説明を表示します。

オススメ設定をする

とにかく迷惑メールでお悩みの方にオススメします。なりすましメール・自動転送メールおよび迷惑メールの疑いのあるメールを拒否します。

個別設定	
受信リストに登録／アドレス帳受信設定をする	<p>個別に指定したメールアドレスやドメイン、「@」より前の部分を含むメールを優先受信します。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>受信リストに登録したメールアドレス以外のメールをすべてブロックする場合は、「個別設定」の「携帯／PHS以外からのメールを拒否する」で「設定する」に設定し、「携帯／PHS等の事業者毎に受信／拒否設定する場合はコチラ」の「事業者毎の設定」ですべての事業者を「受信しない」に設定してください。</li></ul> <p>※「必ず受信」にチェックを入れることにより、「なりすまし規制」を回避して、メーリングリスト、転送メールを受信することができます。ただし、「ご自身のauメールアドレス」またはその一部(@au.com/@ezweb.ne.jp)などを設定する場合は、「必ず受信」のチェックを外してください。</p> <p><b>アドレス帳受信設定へ</b> 「auアドレス帳」もしくは「データお預かり」に保存したメールアドレスからのメールを受信することができます。</p>
拒否リストに登録する	<p>個別に指定したメールアドレスやドメイン、「@」より前の部分を含むメールの受信を拒否します。</p>

# 携帯／PHS以外からのメールを拒否する

## その他の詳細設定をする

PCメールは拒否し、携帯電話とPHSからのメールのみ受信します。また、携帯／PHS事業者毎にメールを一括で受信／拒否します。

**迷惑メールおまかせ規制**  
メールサーバーで受信したメールの中で、迷惑メールの疑いのあるメールを自動検知して規制します。

### なりすまし規制

送信元のアドレスを偽って送信してくるメールの受信を拒否します。(高) (低)の2つの設定を選択いただけます。

※以前ご利用の携帯電話で(中)を設定されている場合も(高) (低)のみ選択可能です。

※「受信リスト設定」の「必ず受信」にチェックを入れて登録することにより、「なりすまし規制」を回避して、メーリングリスト、転送メールを受信することができません。

### HTMLメール規制

メール本文がHTML形式で記述されているメールを拒否することができます。

### URLリンク規制

本文中にURLが含まれるメールを拒否することができます。

### ウィルスメール規制

添付ファイルがウイルスに感染している送受信メールをメールサーバーで規制します。

## 全ての設定を一括解除する

迷惑メールフィルターの設定を一括で解除できます。

※最新の設定機能およびパソコンからの迷惑メールフィルター設定は、auのホームページでご確認ください。

## memo

- ◎暗証番号を同日内に連続3回間違えると、翌日まで設定操作はできません。
- ◎迷惑メールフィルターの設定により、受信しなかったメールをもう一度受信することはできませんので、設定には十分ご注意ください。
- ◎迷惑メールフィルターは、以下の優先順位にて判定されます。  
ウィルスメール規制＞受信リスト設定(「必ず受信」チェック有り)＞なりすまし規制＞拒否リスト設定＞受信リスト設定＞アドレス帳受信設定＞HTMLメール規制＞URLリンク規制＞一括指定受信＞迷惑メールおまかせ規制
- ◎「受信リスト設定(「必ず受信」チェック有り)」は、自動転送されてきたメールが「なりすまし規制」の設定時に受信できなくなるのを回避する機能です。自動転送設定元のメールアドレスを「受信リスト設定(「必ず受信」チェック有り)」に登録することにより、そのメールアドレスがTo(宛先)もしくはCc(同報)に含まれているメールについて、規制を受けることなく受信できます。
- ※Bcc(隠し同報)のみに含まれていた場合(一部メルマガ含む)は、本機能の対象外となりますのでご注意ください。
- ◎「拒否通知メール返信設定」は、迷惑メールフィルター初回設定時に自動的に「返信する」に設定されます。なお、「返信する」に設定している場合でも、「なりすまし規制」および「迷惑メールおまかせ規制」でブロックされたメールには返信されません。
- ◎「URLリンク規制」を設定すると、メールマガジンや情報提供メールなどの本文中にURLが記載されたメールの受信や、一部のケータイサイトへの会員登録などができなくなる場合があります。

◎「HTMLメール規制」を設定すると、メールマガジンやパソコンから送られてくるメールの中にHTML形式で記述されているメールが含まれる場合、それらのメールが受信できないことがあります。また、携帯電話・PHSからのデコレーションメールは「HTMLメール規制」を設定している場合でも受信できます。

◎「なりすまし規制」は、送られてきたメールが間違いなくそのドメインから送られてきたかを判定し、詐称されている可能性がある場合は規制するものです。

この判定は、送られてきたメールのヘッダ部分に書かれてあるドメインを管理しているプロバイダ、メール配信会社などが、ドメイン認証(SPFレコード記述)を設定している場合に限られます。ドメイン認証の設定状況につきましては、それぞれのプロバイダ、メール配信会社などにお問い合わせください。

※パソコンなどで受け取ったメールを転送させている場合、転送メールが正しいドメインから送られてきていないと判断され受信がブロックされてしまうことがあります。そのような場合は自動転送元のアドレスを「受信リスト設定(必ず受信)チェック有り)」に登録してください。

## ■ パソコンから迷惑メールフィルターを設定するには

迷惑メールフィルターは、お持ちのパソコンからも設定できます。

- ・詳しくはauのホームページでご確認ください。

## +メッセージ(SMS)

「+メッセージ(SMS)」アプリはau電話番号でメッセージのやりとりができるアプリです。

au電話番号宛だけでなく、国内他事業者や海外の現地携帯電話の電話番号を宛先にしてもメッセージが送れます。

## ◆ +メッセージのご利用にあたって

初めて起動したときは許可画面や利用規約などの確認画面が表示されます。内容をご確認の上、画面に従って操作してください。

- ・初期設定時の利用規約画面で「SMS利用」を選択すると、従来のSMS(Cメール)のみ利用できるアプリとなります。詳しくは、本製品同梱の『かんたんマニュアル』をご参照ください。

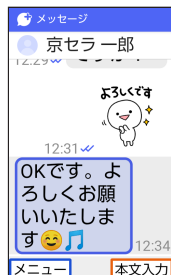
## memo

◎本サービスのご利用には、別途LTE NETのお申し込みが必要です。

## ◆ +メッセージのモードについて

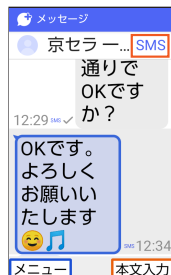
+メッセージは、相手が+メッセージを利用している場合は、スタンプや写真や動画等のコンテンツを送ることができます。

相手が+メッセージを利用していない場合は、SMSとしてテキスト文のみを送ることができます。



《+メッセージ画面》

スタンプや写真などを送受信可能です。



《SMS画面》

「SMS」と表示されます。

## ◆ +メッセージのご利用方法を 確認する

### 1 待受画面で☑→[+メッセージ (SMS)を使う]

メッセージ一覧画面が表示されます。

### 2 メニュー→[マイページ]→[ヘルプ]

以下の内容がブラウザで確認できます。  
ご希望の操作説明をご確認ください。

- よくあるご質問
- 使い方ガイド

## memo

◎上記をご利用の場合、インターネットに接続します。ご契約の料金プランがデータ定額プランでない場合は、パソコン等からご確認ください。

## ◆ 連絡先を登録する

### ◆ QRコードによる連絡先登録


+メッセージ(SMS)利用者同士であれば、+メッセージ(SMS)専用QRコードを読み込むことで、連絡先として登録できます。

### 1 待受画面で☑→[+メッセージ (SMS)を使う]

### 2 メニュー→[マイページ]→[QRコード]→で「読取」を選択→QRコードを読み取り→[電話帳]→ (登録)→[OK]

新しい連絡先として登録されます。

## memo

◎専用のQRコードを表示するには、+メッセージ(SMS)でメニュー→[マイページ]→[QRコード]→で「QRコード表示」を選択します。

## ◆ 新しい連絡先を登録

### 1 待受画面で☑→[+メッセージ (SMS)を使う]

### 2 登録する連絡先からのメッセージを選択→→[電話帳に登録する]


電話帳の登録画面へと遷移するので、新しい連絡先を登録します。

## ◆ メッセージを送信する

漢字・ひらがな・カタカナ・英数字・記号・絵文字のメッセージ(メール本文)に加え、スタンプ・写真・動画等のコンテンツを送信できます。

### 1 待受画面で☑→[+メッセージ (SMS)を使う]

### 2 (新規作成)→[個人に送る]

同じ相手にメッセージを送信するときは、メッセージ一覧で相手を選択→と操作してもメッセージを作成できます。

### 3 宛先の選択画面で相手先を選択 →

- 「名前や電話番号を入力」欄に、名前を入力すると電話帳に登録されている相手先を検索できます。
- 「名前や電話番号を入力」欄に、相手先電話番号を直接入力することもできます。
- SMSを海外へ送信する場合は、相手先電話番号の前に「010」と「国番号」を入力します。  
「010」+「国番号」+「相手先電話番号」  
※相手先電話番号が「0」で始まる場合は、「0」を除いて入力してください。

## 4 電話帳(本文入力)→本文を入力 →OK(完了)

本文は、相手先が+メッセージを利用している場合、2,730文字相当まで入力できます。

SMSモード利用の場合、全角最大670/半角最大1,530文字まで入力できます。

## 5 電話帳(送信)

メッセージが送信されます。

送信したメッセージを選択→メニュー→[メッセージ操作メニュー]と操作すると、コピー／転送／削除ができます。

## ◆グループを作る・グループに送信する

### 1 待受画面で☑→[+メッセージ(SMS)を使う]

### 2 電話帳(新規作成)→[グループに送る]

### 3 宛先の選択画面で相手先を選択 →OK→電話帳(次へ)

- 「名前や電話番号を入力」欄に、名前を入力すると電話帳に登録されている相手先を検索できます。
- 「名前や電話番号を入力」欄に、相手先電話番号を直接入力することもできます。

※グループは100人まで選択できます。

### 4 グループ名の入力欄を選択→任意の名称を入力→電話帳(次へ)

「📷」を選択→OKと操作して、本機のカメラで撮影した画像や、フォルダに保存されている画像をグループのプロフィール画像として設定することもできます。

## 5 メッセージを入力し、送信

メッセージの入力や送信方法については「メッセージを送信する」(▶P.85)をご参照ください。

## ◆+メッセージを設定する

### 1 待受画面で☑→[+メッセージ(SMS)を使う]

### 2 メニュー→[マイページ]→[設定]

+メッセージの設定メニューが表示されます。

メッセージ	バックアップや連絡先未登録者フィルタリング等の設定を行うことができます。
写真や動画	写真や動画のダウンロード設定、サイズ設定等を行うことができます。
テーマカラー・背景	テーマカラーや背景設定を行うことができます。
通知	メッセージ着信時の通知関連の設定を行うことができます。
プライバシー	パスコード、ブロックリスト等の設定を行うことができます。
その他	ユーザ情報引き継ぎ設定、初期化等の設定を行うことができます。



## ◆ ブロックリストを設定する

相手とのやり取りをブロックすることができます。ブロック／ブロック解除の設定ができます。

### 1 待受画面で☑→[+メッセージ(SMS)]を使う]



### 2 →[マイページ]→[設定]→[プライバシー]

### 3 [ブロックリストを編集する]→[ブロックリスト一覧]

## ■ ブロックリストに登録する場合

### 4 (追加)

ブロックしたい相手を以下の方法から選択します。

- [名前や電話番号を入力]欄にブロックしたい電話番号を入力し、電話番号を選択→ (選択) → [連絡先をブロックする]と操作します。
- [名前や電話番号を入力]欄にブロックしたい相手の名前を入力し、連絡先を選択→ (選択) → [連絡先をブロックする]と操作します。
- 連絡先一覧に表示されている連絡先からブロックしたい相手を選択します。

## ■ ブロックリストから削除する場合

### 4 解除する相手を選択→ (解除)



メ  
ー  
ル

# インターネット

<b>インターネット接続</b> .....	<b>90</b>
インターネットに接続する .....	90
データ通信を利用する .....	90
<b>ブラウザ</b> .....	<b>91</b>
インターネットメニューを利用する .....	91
ブラウザ画面のメニューを利用する .....	92
ポインターで操作する .....	92

# インターネット接続

## ◆ インターネットに接続する

データ通信を使用してインターネットに接続できます。

### memo

- ◎LTE NETなどに加入していない場合は、データ通信を利用することができません。
- ◎EZwebサイトはご利用いただけません。従来の3Gケータイでご利用していたコンテンツは継続してご利用いただけません。また、お客さまご自身での退会手続きが必要です。

## ◆ データ通信を利用する

本製品は、「LTE NET」などのご利用により、手軽にインターネットに接続してデータ通信を行うことができます。本製品にはあらかじめLTE NETでインターネットへ接続する設定が組み込まれており、インターネット接続を必要とするアプリを起動すると自動的に接続されます。

### memo

- ◎LTE NET、データ通信料定額／割引サービスについては、最新のau総合カタログ／auのホームページをご参照ください。

## ■ データ通信ご利用上のご注意

- 画像を含むホームページの閲覧、動画データなどのダウンロード、通信を行うアプリを使用するなど、データ量の多い通信を行うとデータ通信料が高額となるため、データ通信料定額／割引サービスの加入をおすすめします。
- ネットワークへの過大な負荷を防止するため、一度に大量のデータ送受信を継続した場合やネットワークの混雑状況などにより、通信速度が自動的に制限される場合があります。

## ■ ご利用データ通信料のご確認方法について

ご利用データ通信料は、次のURLでご照会いただけます。

<https://www.au.com/support/>

# ブラウザ

ブラウザを利用して、パソコンと同じようにWebページを閲覧できます。

- 初めてWebページを表示したときは許可画面が表示されます。内容をご確認の上、画面に従って操作してください。
- ブラウザは、ポインター対応アプリです。
- Webページによっては、本製品の画面に最適化されずに表示する場合があります。

## ◆ インターネットメニューを利用する

### 1 待受画面で[メニュー]→[インターネットを利用する]

インターネットメニュー画面が表示されます。  
初回起動時には許可画面が表示されます。内容をご確認の上、画面に従って操作してください。

2 ホームページを見る	▶P.91「Webページを表示する」
お気に入りのページを見る	▶P.91「お気に入り／履歴を利用する」
インターネットで検索する	▶P.92「インターネットで検索する」
過去に見たページの履歴	▶P.91「お気に入り／履歴を利用する」
保存したデータの一覧	▶P.92「インターネットから保存したデータを確認する」
インターネットの設定	▶P.92「ブラウザを設定する」

## ■ Webページを表示する

### 1 インターネットメニュー画面で【ホームページを見る】

ホームページ画面が表示されます。  
初回起動時には許可画面やポインターの説明が表示されます。内容をご確認の上、画面に従って操作してください。

#### memo

- ◎「ブラウザを設定する」(▶P.92)の「ホームページを設定する」で設定したページを表示します。
- ◎非常に大きなWebページをブラウザで表示した場合は、アプリが自動的に終了することがあります。

## ■ お気に入り／履歴を利用する

### 1 インターネットメニュー画面で【お気に入りのページを見る】／【過去に見たページの履歴】

### 2 お気に入り／履歴を選択→[OK] (接続)

#### memo

- ◎[履歴]／[お気に入り]を押して、お気に入り(ブックマーク)と履歴の一覧画面を切り替えられます。
- ◎お気に入り画面で[メニュー]を押すとメニュー項目が表示され、お気に入りの編集や削除の操作が行えます。
- ◎履歴画面で履歴を選択して[メニュー]を押すとメニュー項目が表示され、履歴を削除できます。

## ■ インターネットで検索する

キーワードを入力してWebページの情報を検索したり、URLを直接入力してサイトを表示したりできます。

### 1 インターネットメニュー画面で [インターネットで検索する]

## 2 URL／キーワードを入力→OK

キーワードで検索した結果または入力したURLのページが表示されます。

## ■ インターネットから保存したデータを確認する

インターネットからダウンロードした画像などを確認できます。

### 1 インターネットメニュー画面で [保存したデータの一覧]

## ■ ブラウザを設定する

### 1 インターネットメニュー画面で [インターネットの設定]

インターネット設定画面が表示されます。

## 2 各種項目を設定

## ◆ ブラウザ画面のメニューを利用する

### 1 Webページを表示中に[メニュー]

お気に入り	▶P.91「お気に入り／履歴を利用する」
ページを登録	表示中のサイトをお気に入りに登録します。
インターネット検索	▶P.92「インターネットで検索する」

新規タブ／タブの一覧	新規にタブを作成したり、タブの一覧を表示したりします。タブの一覧画面では[メニュー]を押して新規のタブを作成したり、[電話機] (閉じる) を押してタブを閉じたりすることができます。
画像を保存	表示中のサイトの画像を保存します。ポインターを画像に移動後、画像を選択して保存できます。
ページの情報	表示中のサイトのタイトルやURLなどの情報を表示します。
再び読み込む	表示中のサイトを再度読み込みます。
保存したデータ	▶P.92「インターネットから保存したデータを確認する」
インターネット設定	▶P.92「ブラウザを設定する」
操作の説明	各キーの使いかたを表示します。
文字サイズ設定	文字サイズを設定します。
ポインターの切替	ポインターのON／OFFを切り替えます。

※表示される項目は、条件によって異なります。

## ◆ ポインターで操作する

ポインターの機能を利用して、ブラウザを快適に閲覧できます。ポインターについて詳しくは、「ポインターを利用する」(▶P.50)をご参照ください。

# マルチメディア

<b>カメラ</b> .....	<b>94</b>
カメラを利用する .....	94
拡大鏡を利用する .....	96
QRコード・バーコードリーダーを利用する .....	96
<b>データフォルダ</b> .....	<b>97</b>
保存されているデータを一覧で確認する .....	97
データを表示／再生する .....	97
データを管理する .....	98



# カメラ

本製品に搭載されているカメラ機能を使って、写真の撮影やビデオの録画、バーコードの読み取りなどを行えます。

## ◆ カメラを利用する

本製品は有効画素数約800万画素のCMOSカメラを搭載し、写真やビデオの撮影ができます。電池残量が少ない場合や極端に高温になっている場合は、カメラを使用することができません。また、使用中は電池残量低下や温度上昇に応じてディスプレイの輝度が落ちる場合があります。

## ◆ カメラをご利用になる前に

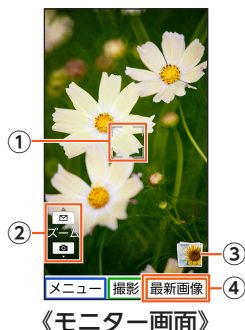
- レンズ部に指紋や油脂などが付くと、鮮明な静止画／ビデオを撮影できなくなります。撮影する前に、柔らかい布などでレンズをきれいに拭いてください。強くするとレンズを傷付けるおそれがあります。
- 撮影時にはレンズ部に指や髪、ストラップなどがつかないようにご注意ください。ストラップが撮影の邪魔になる場合は、ストラップを手で固定してから撮影してください。
- 手ブレにご注意ください。画像がブレる原因となりますので、本製品が動かないようにしっかりと持って撮影するか、セルフタイマー機能を利用して撮影してください。特に室内など光量が十分でない場所では、手ブレが起きやすくなりますのでご注意ください。
- また、被写体が動いた場合もブレた画像になりますのでご注意ください。
- 被写体がディスプレイに確実に表示されていることを確認してから、シャッター操作をしてください。カメラを動かしながらシャッター操作をすると、画像がブレる原因となります。
- ビデオを録画する場合は、マイクを指などで覆わないようにご注意ください。また、録画時の声の大きさや周囲の環境によって、マイクの音声の品質が悪くなる場合があります。

- 次のような被写体に対しては、ピントが合わないことがあります。
  - 無地の壁などコントラストが少ない被写体
  - 強い逆光のもとにある被写体
  - 光沢のあるものなど明るく反射している被写体
  - ブラインドなど、水平方向に繰り返しパターンのある被写体
  - カメラからの距離が異なる被写体がいくつもあるとき
  - 暗い場所にある被写体
  - 動きが速い被写体
- 撮影ライトを目に近づけて点灯させないでください。撮影ライト点灯時は発光部を直視しないようにしてください。また、他の人の目に向けて点灯させないでください。視力低下などの障がいを起こす原因となります。
- マナーモードを設定している場合でも、写真撮影時にシャッター音が鳴ります。ビデオ録画時も、録画開始時／録画停止時に音が鳴ります。音量は変更できません。
- 不安定な場所に本製品を置いてセルフタイマー撮影を行うと、着信などでバイブレータが振動するなどして本製品が落下するおそれがあります。
- 本製品を利用して撮影または録音したものを複製、編集などする場合は、著作権侵害にあたる利用方法をお控えいただくことはもちろん、他人の肖像を勝手に使用、改変などをすると肖像権を侵害することとなりますので、そのような利用方法もお控えください。なお実演や興行、展示物などの中には、個人として楽しむなどの目的であっても、撮影または録音などが禁止されている場合がありますので、ご注意ください。
- お客様が本製品のカメラ機能を利用して公衆に著しく迷惑をかける不良行為などを行った場合、法律や条例／迷惑防止条例などに従って罰せられることがあります。

## ◆撮影画面の見かた

### 1 待受画面で $\square$

- ・モニター画面が表示されます。
- ・待受画面で $\square$ →[カメラを使う・写真を見る]→[写真・ビデオを撮る]→[写真を撮る]／[ビデオを撮る]と操作してもカメラを起動できます。



《モニター画面》

#### ①フォーカス枠

#### ②ズーム

$\square$ ／ $\square$ を押すとズームバーが表示され、ズームを調整できます。

#### ③直前に撮影／録画したデータ

直前に撮影／録画したデータのサムネイルを表示します。

#### ④最新画像

$\square$  (最新画像)を押すと最新の写真／ビデオを表示します。

$\square$ ／ $\square$ を押すと前／次のデータを表示します。

## ◆撮影前の設定をする

### ■設定を変更する

#### 1 モニター画面(▶P.95)で $\square$ →[設定]

#### 2 「写真の設定」／「ビデオの設定」／「共通の設定」

### ■「写真の設定」の場合

3 撮影サイズ	写真の撮影サイズを設定します。 「壁紙(16:9)」[8M(4:3)]
セルフタイマー	セルフタイマーを設定します。設定した秒数が経過した後、写真を撮影します。 「10秒」「5秒」「2秒」「OFF」 <ul style="list-style-type: none"><li>・カウントダウン中は撮影ライトが点滅します。</li><li>・カウントダウン中に<math>\square</math>を押すと、カウントダウンを中止して撮影します。</li></ul>

### ■「ビデオの設定」の場合

3 録画サイズ	ビデオの録画サイズを設定します。 「VGA(4:3)」[HD(16:9)]
---------	--

### ■「共通の設定」の場合

3 ピント	フォーカス方式を設定します。 「顔優先」「センター」
保存先	microSDメモリーカード挿入時のみ表示されます。保存先を設定します。
初期設定に戻す	カメラの設定をお買い上げ時の状態に戻します。

## ◆写真／ビデオを撮影する

### ■写真を撮影する場合

#### 1 モニター画面(▶P.95)で $\square$ (撮影)

ピントが合い、撮影されます。  
撮影した写真が画面に一定時間表示され、自動で保存されます。

## ■ ビデオを録画する場合

### 1 モニター画面(▶P.95)で[メニュー]→[切り替え]→[ビデオ]

### 2 OK(録画)

録画が開始されます。

### 3 OK(終了)

録画が停止します。録画したデータは自動的に保存されます。

## memo

- ◎撮影中にカメラのレンズに指がかかってしまった場合は、メッセージが表示されます。
- ◎録画中に本製品を閉じると、録画が終了します。
- ◎常時、オートフォーカスが動作し、自動でピントを合わせるコンティニュアスAF機能を搭載しておりますが、被写体によっては、ピントが合うまでに時間がかかる場合があります。
- ◎録画中は送話口(マイク)でのみ、録音できます。
- ◎撮影した写真やビデオは、待受画面で[メニュー]→[カメラを使う・写真を見る]→[写真・ビデオを見る]→[写真を見る]／[ビデオを見る]と操作すると確認できます。また「データフォルダ」(▶P.97)からも確認できます。

## ◆ 拡大鏡を利用する

カメラを使って、小さい文字などを拡大し、メインディスプレイに表示して見ることができます。

### 1 待受画面で[メニュー]→[カメラを使う・写真を見る]→[拡大鏡を使う]

対象物が拡大して表示されます。

OK(ピント):オートフォーカスの調整

電話機(静止/解除):画像を静止・解除

☐/☐:ズームの調整※

☐:ライトON/OFF

※ズームは等倍/2倍/4倍に調整できます。起動時は2倍ズームに設定されています。

## memo

- ◎30分間、何も操作しないと拡大鏡は終了します。
- ◎対象物からカメラまでの距離は約10cm離してください。

## ◆ QRコード・バーコードリーダーを利用する

QRコード・バーコードリーダーでQRコードやバーコードを読み取ることができます。読み取った内容は、ウェブサイト表示や電話帳・メールの作成などに利用できます。

### 1 待受画面で[メニュー]→[カメラを使う・写真を見る]→[QRコードを読み取る]

QRコードリーダー画面が表示されます。

中央の明るい枠の中に、読み取るQRコード/バーコードを表示させると自動で読み取ります。

☐:ライトON/OFF

OK(ピント):ピント合わせ

2 インターネットで見ると見る	ウェブサイトにアクセスします。
メールを作成する	読み取ったアドレス宛てにメールを作成します。
電話をかける	読み取った番号に電話をかけます。
SMSを作成する	読み取った番号宛てにSMSを作成します。
電話帳に登録する	読み取った情報を電話帳に登録します。
カレンダーに追加する	カレンダーに追加します。
コピーする	読み取った情報をコピーします。
読込データを見る	読み取った情報を表示します。

※表示される項目は、QRコード/バーコードの種類によって異なります。

◎QRコードやバーコードが汚れている、かすれている、印刷が薄いなどの場合は読み取れないことがあります。

## データフォルダ

### ◆保存されているデータを 一覧で確認する

データフォルダには、データを整理するために各種フォルダが用意されています。

例:写真を確認する場合

#### 1 待受画面で[メニュー]→[便利な機能を使う]→[データを見る]

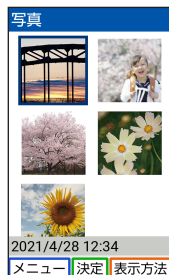
フォルダー一覧画面が表示されます。



《フォルダー一覧画面》

#### 2 [写真]

フォルダ内のデータが一覧画面で表示されます。



《データ一覧画面》

◎microSDメモ리카ードが挿入されている場合、写真、ビデオ、音楽、書類、電話帳・予定フォルダでは内部ストレージとmicroSDメモ리카ードのデータが統合されて表示されます。ファイルマネージャーでは電話帳(SD/本体)を押して内部ストレージとmicroSDメモ리카ードのデータを切り替えることができます。

### ◆データを表示／再生する

#### 1 データー一覧画面(▶P.97)→データを選択→OK

写真:写真データを表示します。

ビデオ:ビデオデータを表示します。

音楽:音声／音楽ファイルを表示します。

書類:Officeのデータおよびテキストデータを表示します。

電話帳・予定:電話帳や予定のデータを表示します。

ファイルマネージャー:全てのデータを表示します。

◎待受画面で[メニュー]→[カメラを使う・写真を見る]→[写真・ビデオを見る]→[スライドショーを見る]と操作すると、写真をスライドショーで表示できます。

◎データは、「音量を設定する」(▶P.121)の「音楽・読み上げ音量を設定」で設定されている音量で再生されます。

◎データの再生／表示時に使用できるキーは、データの種類や、再生中／停止中などの状態によって異なります。

○を押して、キー操作のガイドをご確認ください。

◎データによっては画面が乱れる場合や、再生／表示できない場合があります。

#### 写真表示中の操作

◎[⌂]を押すと、写真を拡大表示します。

◎[×]を押すと、写真を縮小表示します。

## 写真／ビデオ表示中の動作

- [1]**を押すと、全画面表示します。
- [7]**を押すと、写真／ビデオが左に90度回転します。
- [9]**を押すと、写真／ビデオが右に90度回転します。

## ◆ データを管理する

データ一覧画面、データ再生／表示中の画面で**[メニュー]**を押すと、さまざまな操作ができます。表示中の画面やデータの種類によって、メニューに表示される項目は異なります。

## 1 データ一覧画面(▶P.97)でデータを選択中またはデータ再生／表示中→**[メニュー]**

2	登録する	
	▶P.99「データを他の機能に登録する」	
	着信音に設定	
	選択中のデータを着信音に設定します。	
	送信する	
	▶P.99「データを送信する」	
	コピーする	
	▶P.100「ファイルマネージャーでコピーする場合」	
	切り取る	
	1件切り取り	選択したファイルを切り取ります。
	選択切り取り	複数のファイルを選択して切り取ります。
	全件切り取り	すべてのファイルを切り取ります。
	貼り付け	
	コピー、切り取り済みのファイルを貼り付けます。	

削除する	
1件削除	選択したファイルを削除します。
選択削除	複数のファイルを選択して削除します。
全件削除	すべてのファイルを削除します。
SDへ移動／本体へ移動／SDへコピー／本体へコピー	
▶P.99「データをコピー／移動する」	
検索する	
ファイル名を先頭一致／部分一致で検索し、一覧表示します。	
並べ替える	
日付／名前／サイズ／タイプでソートします。	
タイトルを変更	
ファイル、フォルダの名称を変更します。	
フォルダを追加	
フォルダを追加します。	
表示を設定	
レイアウト	ファイルの表示方法をサムネイル／リストから選択します。
表示方法	年月ごとの表示やフォルダの一覧表示を行うかどうかを設定します。
詳細情報	
▶P.100「データの詳細情報を表示する」	
ショートカット追加	
選択しているフォルダのショートカットをフォルダ一覧画面に追加します。	

## ◆ データを他の機能に登録する

内部ストレージ／microSDメモリカード内に保存されているデータは、待受画面などに登録して利用できます。

### 1 データー覧画面(▶P.97)で データを選択中またはデータ再生／表示中→→[登録する]

データの種類により表示される登録操作は異なります。画面に従って操作してください。

- 壁紙に登録するときは、画像を切り出す必要がある場合があります。



## memo

- ◎機能に登録しているデータを削除した場合でも、登録内容は維持されます。登録内容を変更すると削除されます。
- ◎機能からデータを選択して登録できる場合でも、データからは機能に登録できないことがあります。

## ◆ データを送信する



内部ストレージ／microSDメモリカード内に保存されたデータをメール／赤外線などで送信することができます。

### 1 データー覧画面(▶P.97)で データを選択→→[送信する]

2	1件送信	選択中のデータを送信します。
	選択送信	表示中のデータを選択して送信します。 送信したいデータを選択→  →  (送信)
	全件送信	表示中の全データを送信します。

### 3 使用するアプリを選択し、画面に従って操作

## memo

- ◎データによっては、送信できない場合があります。
- ◎データ表示中に→[送信する]と操作すると、1件送信になります。
- ◎データ表示中に (メール) を押してファイルをメールに添付することができます。

## ◆ データをコピー／移動する


内部ストレージ、microSDメモリカードのデータを互いにコピー／移動できます。以下のようにコピー／移動することができます。

- 内部ストレージのデータ→microSDメモリカードへ
  - microSDメモリカードのデータ→内部ストレージへ
- ファイルマネージャーでコピーする場合は、内部ストレージ内、microSDメモリカード内でコピーすることもできます。

### 1 データー覧画面(▶P.97)→


2	SDへ移動	データをmicroSDメモリカードに移動します。
	本体へ移動	データを本体に移動します。
	SDへコピー	データをmicroSDメモリカードにコピーします。
	本体へコピー	データを本体にコピーします。



### 3 コピー／移動したいデータを選択 →

- →[全選択]と操作するとコピー／移動できる全データを選択できます。

### 4 (コピー／移動) → [OK]

## ■ ファイルマネージャーでコピーする場合

**1** フォルダー一覧画面(▶P.97)→  
[ファイルマネージャー]→コ  
ピーしたいフォルダ／データを  
選択→→[コピーする]


<b>2</b> 1件コピー	選択中のフォルダ／デー タをコピーします。
選択コピー	表示中のフォルダ内の フォルダ／データを選択 してコピーします。 コピーしたいフォルダ／ データを選択→  →  (コピー)
全件コピー	表示中のフォルダ内の全 フォルダ／データを選択 してコピーします。

**3** [OK]→コピーしたいフォルダ  
に移動→→[貼り付け]→  
[OK]

### memo

◎データによっては、microSDメモリーカ  
ードにコピーできない場合があります。

## ◆ データの詳細情報を表示する

**1** データー一覧画面(▶P.97)→  
データを選択→→[詳細情  
報]

### ■ データ詳細情報画面の内容

データ／フォルダによって表示される項目  
は異なります。

項目	情報内容
サムネイル/ アイコン	ファイル、フォルダのサム ネイル／アイコン
ファイル名/ フォルダ名	ファイル名／フォルダ名
サイズ	ファイル／フォルダサイ ズ
内包数	フォルダおよびファイル の数
解像度	画像、ビデオの解像度
時間	ビデオ、音楽の再生時間を 表示
形式	ファイルのフォーマット
保存日	ファイルの最終保存日時 を表示
保存先	ファイルの保存場所のパス
緯度	緯度(少数点以下5桁まで 情報がない場合は非表示)
経度	経度(少数点以下5桁まで 情報がない場合は非表示)



# auのサービス

<b>auのサービス .....</b>	<b>102</b>
あんしんフィルター for au.....	102
auスマートパスを利用する .....	103
データお預かりを利用する.....	104
auナビウォークを利用する .....	104
最新のニュースや天気を調べる .....	104

# auのサービス

## ◆ あんしんフィルター for au

お子さまに携帯電話を安心して持たせられるよう、青少年に不適切なウェブページへのアクセスやアプリのご利用を制限するフィルタリングサービスです。

お子さまの年代に合わせ、「小学生」・「中学生」・「高校生」・「高校生プラス」の4段階から制限レベルを簡単に選択できるほか、特定のウェブサイトやアプリの制限／許可を保護者が個別にカスタマイズすることも可能です。

### 1 待受画面で[メニュー]→[auのサービスを利用する]→[あんしんフィルターfor au]

初回起動時には確認画面や許可画面が表示されます。内容をご確認の上、画面に従って操作してください。

### 2 [au 電話番号でログイン]

画面の指示に従って操作してください。  
※ご利用になるお子さまのau電話番号でログインしてください。

### 3 仮パスワードを入力→仮パスワード(確認)を入力

仮パスワードは管理者登録の際に必要となります。必ず保護者の方がご自身で設定し、忘れないように管理してください。

### 4 フィルタリングの強度を選択

小学生	携帯電話を初めて使うお子さまや操作に少し慣れたお子さま向け [制限対象] ゲーム/動画/音楽、懸賞、成人娯楽、SNS/掲示板、出会い、アダルトなど
-----	--

中学生	携帯電話の操作におおむね慣れたお子さま向け [制限対象] 懸賞、成人娯楽、SNS/掲示板、出会い、アダルトなど
高校生	携帯電話利用のルールやマナー、危険性を理解したお子さま向け [制限対象] SNS/掲示板、出会い、アダルトなど
高校生プラス	SNS利用のルールやマナー、危険性を理解したお子さま向け [制限対象] 出会い、アダルトなど

### 5 [サービスを利用開始する]→OK

利用規約を必ずご確認ください。「デバイス管理機能」を有効にする画面が表示されます。

### 6 [このデバイス管理アプリを有効にする]

ウェブサイトが表示されます。

## ◆ 管理者情報を登録する

お子さまの携帯電話で設定してください。

### 1 待受画面で[メニュー]→[auのサービスを利用する]→[あんしんフィルターfor au]

### 2 [メニュー]→[管理者を登録]

管理者登録の設定画面が表示されます。

### 3 仮パスワードを入力→[仮パスワードを照会する]

### 4 管理者IDを入力→OK(完了)→管理者ID(確認)を入力→OK(完了)→[管理者ID確認へ進む]

管理者IDには、保護者の方のメールアドレスを入力します。

## 5 [申請する]

管理者IDとして登録したメールアドレスに、  
「anshin-access@netstar-inc.com」よりメールが送信されます。

## 6 受信メールに記載されている管理者用パスワードを入力→OK (完了)→[管理者登録を行う] →OK

### memo

◎管理者情報の登録は、ID登録日の翌日までに行ってください。

## ◆管理者ページを利用する

保護者の方のPCまたはスマホからご利用ください。保護者が遠隔で、お子さまの携帯電話の設定を行うことができます。

## 1 メールで受信した「管理者ページURLのご連絡」に記載している管理者ページのURLに接続

<https://anshin-access.netstar-inc.com/>

## 2 管理者IDとパスワードを入力→[ログイン]

## 3 管理者メニューを表示

<主な機能>

- フィルタリング強度の変更
- 個別のウェブサイトやアプリの制限／許可設定

### memo

◎詳しくはauホームページをご参照ください。  
<https://www.au.com/mobile/service/anshin-filter-4glte-featurephone/>

## ◆auスマートパスを利用する

最新ニュースや乗換案内などのデイリーツールはもちろん、「auスマートパス」を最大限活用するためのポータルアプリです。アプリ取り放題、お得なクーポンやプレゼント、データのお預かりサービスやセキュリティソフトなど、携帯電話を安心・快適にご利用いただけます。

### memo

◎ご利用の際はデータ通信料が高額になる場合がありますので、データ通信料定額／割引サービスへのご加入をおすすめします。

## 1 待受画面でメニュー→[auのサービスを利用する]→[auスマートパスを使う]

auスマートパスTOPページが表示されます。

- auスマートパスアプリのご利用にはau IDのログインが必要です。  
au IDについて詳しくは、本製品同梱の『かんたんマニュアル』をご参照ください。

## ◆ データお預かりを利用する

これまでお使いのau電話から、microSDメモリカードやauサーバーを使って本製品にデータを戻す・預けることができます。

- auサーバーを利用してデータを戻す場合は、あらかじめこれまでお使いのau電話でデータをauサーバーに預けてください。auサーバーを利用する場合は、au IDの設定が必要です。
- microSDメモリカードを利用してデータを戻す場合は、あらかじめこれまでお使いのau電話でデータをmicroSDメモリカードに保存してください。

### 1 待受画面で[メニュー]→[auのサービスを利用する]→[データお預かりを使う]

確認画面が表示された場合は内容をご確認の上、画面に従って操作してください。

## 2 データを保存／戻す

SDカードを使う	本製品に保存されているデータを、microSDメモリカードに保存したり戻したりすることができます。
auサーバーを使う	本製品に保存されているデータをauサーバーに預けたり、auサーバーから戻したりすることができます。
アップデートが必要か確認する	
アプリのアップデートが必要かどうかを確認できます。	

## ◆ auナビウォークを利用する

鉄道やバス、飛行機、フェリー、車などさまざまな交通手段と徒歩を組み合わせる最適なルートをご案内します。

徒歩ルートのときは音声とバイブレーションでわかりやすくナビゲートするので、初めて訪れる場所でも安心です。

### 1 待受画面で[メニュー]→[auのサービスを利用する]→[auナビウォークを使う]

## 2 画面に従って操作

## ◆ 最新のニュースや天気を調べる

最新のニュースや天気の情報簡単に確認することができます。

### 1 待受画面で[メニュー]→[ニュース・天気・乗換を見る]

## 2 [ニュースを読む]／[天気を調べる]

最新のニュースや天気情報が表示されます。

便利な機能.....	106
簡易ライトを利用する.....	106
スクリーンショットを撮影する.....	106
メモ帳を利用する.....	106
カレンダーを利用する.....	107
目覚まし時計を利用する.....	108
電卓で計算する.....	109
音声レコーダーを利用する.....	109
漢字チェックを利用する.....	110
音声読み上げを利用する.....	110
ワンタッチキーを利用する.....	111
歩数計を利用する.....	113
音楽を聴く.....	115
電池残量を見る.....	115
あんしん機能を使う.....	116

## 便利な機能

### ◆簡易ライトを利用する

#### 1 待受画面で[メニュー]→[便利な機能を使う]→[ライトを使う]

簡易ライトが点灯します。

待受画面で[⏻]を1秒以上長く押しても簡易ライトが点灯します。

⏻、⏻を押すか、本製品を閉じるか、または約3分経過すると消灯します。

#### memo

◎簡易ライトを目に近づけて点灯させないでください。また、簡易ライト点灯時は発光部を直視しないようにしてください。同様に簡易ライトを他の人の目に向けて点灯させないでください。視力低下などの障がいを起こす原因となります。

### ◆スクリーンショットを撮影する

#### 1 ⏻と⏻を同時に1秒以上長く押す

表示している画面のスクリーンショット(映っている画面を画像として記録)を撮影します。

・撮影したスクリーンショットは待受画面で[メニュー]→[カメラを使う・写真を見る]→[写真・ビデオを見る]→[写真を見る]と操作すると確認できます。

#### memo

◎アプリや機能によってはスクリーンショットを撮影できない場合があります。

## ◆メモ帳を利用する

### ◆メモ帳を登録する

#### 1 待受画面で[メニュー]→[便利な機能を使う]→[メモを使う]

メモ帳一覧画面が表示されます。

メモ帳が登録されていない場合は、「登録されているメモがありません。」と表示されます。

#### 2 [メニュー]→[新規に作成]→内容を入力→[OK]

・メモ帳を削除する場合は、メモ帳を選択→[メニュー]→[メモを削除]→[はい]→[OK]と操作します。

・メモ帳が登録されていない場合は、**電話帳**(新規作成)を押しても新規に作成できます。

### ◆メモ帳を確認する／編集する

#### 1 メモ帳一覧画面でメモを選択→[OK](詳細)

メモ詳細画面が表示されます。

メモ帳の編集を行う場合は、**電話帳**(編集)を押します。

#### memo

◎メモ詳細画面の電話番号／メールアドレス／URL(半角表記の場合のみ)を選択→[OK]と操作すると、電話帳登録や電話発信、+メッセージ(SMS)／メールの作成、サイトへの接続などが行えます。

## ◆ カレンダーを利用する

### ◆ カレンダーを表示する

カレンダーを1ヶ月単位／2ヶ月単位で表示できます。

#### 1 待受画面で[メニュー]→[便利な機能を使う]→[カレンダーを使う]

カレンダー画面が表示されます。

[電話帳] (切替) を押すたびにカレンダー表示(1ヶ月表示／2ヶ月表示／予定一覧)を切り替えることができます。

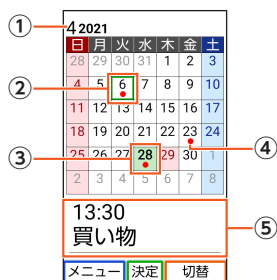
#### 2 予定のある日付を選択→[OK]

当日の予定一覧が表示されます。

#### 3 予定を選択→[OK]

予定の詳細が表示されます。

### ■ カレンダー画面の見かた



《カレンダー画面 (1ヶ月表示) 》

#### ① 年月表示

#### ② 選択されている日付

四角い枠が表示されます。

#### ③ 今日

緑色で表示されます。

#### ④ 予定

予定がある場合に表示されます。

#### ⑤ 用件

選択した日付に登録されている用件が表示されます。

電話帳で「誕生日」を設定している場合は、名前が表示されます(▶P.68)。

## ◆ 予定を新規登録する

### 1 カレンダー画面で予定を登録したい日付を選択

### 2 [メニュー]→[新規に作成]

### 3 必要な項目を設定

### 4 [電話帳] (登録)→[OK]

## memo

◎新規登録を予定作成画面(詳細画面)で行う場合は、カレンダー画面で[メニュー]→[作成方法]→[通常]と操作します。

## ◆ カレンダー画面のメニューを利用する

### 1 カレンダー画面で[メニュー]

2 新規に作成	▶P.107「予定を新規登録する」
今日に戻る	本日の日付に戻ります。
作成方法	予定の新規登録方法を変更します。
休日設定	休日を設定します。
通知音設定	通知音などを設定します。

## ◆ 目覚まし時計を利用する

指定した時刻を音声読み上げや鳴動音、バイブレータでお知らせします。

### 1 待受画面で[メニュー]→[便利な機能を使う]→[目覚まし時計を使う]

目覚まし時計一覧画面が表示されます。  
目覚まし時計が登録されていない場合は、「登録されている目覚まし時計がありません」と表示されます。

### 2 [メニュー]→[新規に作成]

- 目覚まし時計が登録されていない場合は、[電話機] (新規作成) を押しても新規に作成できます。

### 3 画面に従って、時刻／時刻の音声読み上げ／繰り返し設定／音を設定

### 4 設定内容を確認して[電話機] (登録) → [OK]

- 設定内容の確認画面で、目覚まし時計の名称、スヌーズ、バイブレータのパターンを設定できます。
- 目覚まし時計の編集を行う場合は、目覚まし時計一覧画面で目覚まし時計を選択→[電話機] (詳細) →編集する項目を選択→[OK] (編集) と操作します。
- 目覚まし時計を削除する場合は、目覚まし時計一覧画面で目覚まし時計を選択→[メニュー] →[削除する] →[はい] →[OK] と操作します。

## memo

- ◎新規登録を目覚まし時計の詳細画面で行う場合は、目覚まし時計一覧画面で[メニュー] →[作成方法] →[通常] と操作します。
- ◎目覚まし時計一覧画面で、登録済みの目覚まし時計を選択して[OK]を押すと、「ON」／「OFF」が切り替わります。

目覚まし時計を設定した時刻になると

◎音声読み上げや鳴動音、バイブレータでお知らせします。

- 目覚まし時計を停止するにはいずれかのキーを押します。

## ◆ 目覚まし時計のメニューを利用する

### 1 目覚まし時計一覧画面で[メニュー]

2 新規に作成	▶P.108「目覚まし時計を利用する」
編集する	目覚まし時計を編集します。
削除する	目覚まし時計を削除します。
目覚まし設定	目覚まし時計を優先するマナーモード設定中に目覚まし時計を鳴動させるかどうかを設定します。 <b>鳴動時間を設定する</b> 目覚まし時計の鳴動時間の長さを設定します。
作成方法	目覚まし時計の新規登録方法を変更します。



## ◆ 電卓で計算する

1 待受画面で[メニュー]→[便利な機能を使う]→[電卓を使う]

2 割り当てられたキーを押して計算する

計算結果が画面に表示されます。

### memo

◎入力桁は10桁までです。また、10桁を超える計算結果はエラー表示となります。

## ◆ 音声レコーダーを利用する

### ◆ 音声レコーダーで録音する

1 待受画面で[メニュー]→[便利な機能を使う]→[音声レコーダーを使う]

音声レコーダー画面が表示されます。

2 [録音する]

- microSDメモリーカードが取り付けられているときは、確認画面が表示されます。画面に従って操作してください。

3 [OK] (録音)

録音を開始します。

4 [OK] (停止) → [OK]

録音を終了し、録音データが保存されます。

### memo

◎録音中に本製品を閉じると、録音が終了します。

◎録音できる時間は最大12時間です。

◎長時間録音される場合は、充電しながら録音することをおすすめします。

## ◆ 録音の設定をする

1 音声レコーダー画面で[録音する]

2 [メニュー]

3 音質を変える	音質を変更します。
保存先	録音するデータの保存先を設定します。

## ◆ 録音したデータを再生する

1 音声レコーダー画面で[再生する]

内部ストレージとmicroSDメモリーカードのデータを切り替えるには[電話機] (SD/本体) を押します。

2 データを選択→[OK] (再生)

録音データが再生されます。  
再生中に[OK] (停止) を押すと再生を一時停止します。一時停止中に[OK] (再生) を押すと再生を再開します。

### memo

◎再生中に[メニュー]→[時間を指定]→再生ポイント (時/分/秒) を入力→[OK] と操作すると、再生ポイントを指定して再生できます。

## ◆ 漢字チェックを利用する

画数の多い漢字などを画面に大きく表示して確認することができます。

### 1 待受画面で[メニュー]→[便利な機能を使う]→[漢字チェックを使う]

### 2 チェックしたい漢字を入力

チェック画面が表示され、入力した文字が1文字ずつ表示されます。




- [削除] / [発音] を押すと、表示する文字を切り替えることができます。




#### memo

◎チェック画面で[OK] (編集) を押すと、入力した文字を編集できます。




## ◆ 音声読み上げを利用する

本製品には音声読み上げ機能が搭載されています。メールの内容などを音声でお知らせします。

音声読み上げ方法を「手動読み上げ」に設定した場合は、音声読み上げが可能な画面で「」が表示され、を押すと音声読み上げを行います。音声読み上げ方法を「自動読み上げ」に設定すると、「」が表示中の画面にて自動で音声読み上げを行います。

- 音声読み上げ中にを押すと、読み上げている音声を途中で停止できます。
- 画面によっては、「」または「」表示中の画面でも読み上げない場合があります。

### ■ 音声読み上げをご利用になる前に

- 単語の読みかたを登録しておくことができます。
- インターネットのサイトは読みかたが表示内容と異なることがあります。
- 表示内容により、文字を読まなかったり、読みかたを誤ったり、聞きづらい音やアクセントになったりする場合があります。
- 句読点やスペースがある場合、句読点やスペースのある位置で区切って読み上げます。
- 音声読み上げ中に / を押すと、音声読み上げの音量を調節することができます。
- 電話帳、私の情報 (▶P.64) などで登録されている名前をお知らせする場合は、読み登録内容を優先して使用します。
- 本製品を閉じているときは、を1秒以上長く押すと、サブディスプレイの内容※を読み上げます。  
※ サブディスプレイの表示内容によっては、一部、読み上げない内容もあります。
- 一部のアプリなど音声読み上げを行わない機能もあります。
- 最大2万文字まで読み上げることができます。

## ◆ 音声読み上げを設定する

### 1 待受画面で[メニュー]→[設定を行う] →[便利機能を設定する]→[音声読み上げを設定する]

2 読み上げ方法を設定する	「自動読み上げ」「手動読み上げ」「読み上げない」
声を設定する	「女性(高)」「女性(低)」「男性(高)」「男性(低)」
速度を設定する	「速い」「やや速い」「普通」「やや遅い」「遅い」
単語の読み方を登録する	音声読み上げ時の単語の読みかたを100件まで登録できます。 [メニュー]→[新規作成]→[単語を入力する]→[OK] (編集)→単語を入力する→[電話帳] (保存)→[OK] ・単語は全角50文字／半角50文字以内、読みは全角ひらがなで50文字以内まで入力できます。 ・単語を選択→[メニュー]→[削除]→[はい]→[OK]と操作すると、登録した単語を削除できます。

## memo

◎半角で単語を入力しても、登録後は全角に変更されます。

## ◆ ワンタッチキーを利用する

よく連絡する相手の方の連絡先やよく使う機能を、最大3件までワンタッチキー(㇀～㇃)に登録できます。簡単な操作でワンタッチキーに登録した相手に電話をかけたり、登録した機能(ワンタッチ機能)を起動したりできます。

ワンタッチキーに登録した相手のメールアドレスには、歩数計の歩数値と充電状況を毎日メールで送信することができます。

また、待受画面に画像やアイコン、名前などを表示することもできます。

### ◆ ワンタッチキーに相手を登録する

#### 1 待受画面で㇀～㇃

#### 2 [相手を登録]

##### ■ 電話帳から選ぶ場合

#### 3 [電話帳から選ぶ]

電話帳一覧画面が表示されます。

#### 4 登録したい連絡先を選択→[OK]

・以降、操作5に進みます。

##### ■ 新規に電話帳から登録する場合

#### 3 [新規に電話帳に登録する]

電話帳登録画面が表示されます。

#### 4 名前や電話番号などを設定 (▶P.68「電話帳に登録する」)

## 5 [電話帳の画像を表示]／[名前を表示]／[何も表示しない]→[OK]

緊急連絡先として登録するかどうかの確認画面が表示されます。

## 6 [登録する]／[登録しない]→[OK]

- メールアドレスが登録された相手を登録した場合、歩数値と充電状況を毎日メールで送るかどうかの活動状況通知確認画面が表示されます。画面の指示に従って操作してください。
- テストメールを送信するかどうかの確認画面が表示された場合は、画面の指示に従って操作してください。

### memo

◎「電話帳から選ぶ場合」の操作4で選択した連絡先に複数の電話番号／メールアドレスが登録されている場合は、電話番号／メールアドレスを選択する画面が表示されます。

## ◆ワンタッチキーに登録した相手に連絡する

ワンタッチキーに登録した相手に簡単に電話をかけたり、メールを送信したりできます。

### 1 待受画面で<sup>1</sup>～<sup>3</sup>

2 電話をかける	電話をかけます。
メールを送る	メールアドレスを宛先としたメール作成画面を表示します。 ▶P.74「メールを送信する」
メッセージを送る	電話番号を宛先としたメッセージ作成画面を表示します。 ▶P.85「メッセージを送信する」
至急電話くださいメッセージ	「至急電話ください」のメッセージを発信します。

### memo

◎操作2で<sup>2</sup>(詳細)を押すと、電話帳詳細画面が表示されます。

## ■ワンタッチキーですぐに電話をかける

### 1 待受画面で<sup>1</sup>～<sup>3</sup>を1秒以上長く押す

ワンタッチキーに登録した相手に電話がかかります。

## ◆ワンタッチ機能を登録する

### 1 待受画面で<sup>1</sup>～<sup>3</sup>

### 2 [機能を登録]

### 3 登録したい機能を選択→<sup>OK</sup>

### 4 [機能名を表示]／[何も表示しない]

### 5 [OK]

## ◆登録したワンタッチ機能を起動する

### 1 待受画面で①～③を1秒以上長く押す

ワンタッチ機能が起動します。  
待受画面で①～③→[起動する]と操作してもワンタッチ機能を起動できます。

## ◆ワンタッチキーに登録した相手やワンタッチ機能を変更する

### 1 待受画面で①～③→電話帳(変更)

2 待受画面での表示を変更	ワンタッチキーに登録した相手／機能の待受画面の表示を変更します。
登録内容を変更	ワンタッチキーに登録した相手／機能を変更します。
登録を解除	ワンタッチキーに登録した相手／機能の登録内容を解除します。
活動状況通知を変更※	▶P.113[活動状況通知を設定する]

※メールアドレスを登録した相手の場合のみ表示されます。

## ◆活動状況通知を設定する

ワンタッチキーに登録した相手に、歩数計の歩数値と充電状況を毎日送信するかどうかを設定します。

### 1 待受画面で①～③→電話帳(変更)→[活動状況通知を変更]

### 2 [通知する]／[通知しない]→[OK]

## ◆歩数計を利用する

本体に内蔵されたセンサーで歩数を計り、歩数計として利用できます。

お買い上げ時、歩数計は「利用する」に設定されています。

なお、歩数計を使用したり本体を充電したりしたときに、あらかじめ登録したワンタッチキーの相手に自動で歩数値をメールで送信(毎日歩数通知)することができます(▶P.113)。

## memo

◎次のような場合、正確に歩行を測定できないことがあります。

- 本製品が不規則に動くとき
  - 体に当たってはねるかばんの中など
  - 首や腰、かばんからぶら下げたとき
- 不規則な歩行をしたとき
  - すり足歩行、サンダル、草履などの履物での歩行
  - 混雑した街を歩くなどの歩行の乱れ
- 上下運動や振動の多いところで使用したとき
  - 立ったり、座ったりする動作
  - 歩行以外のスポーツ
  - 階段や急斜面の昇り降り
  - 乗り物(自転車、自動車、電車、バスなど)に乗車中の振動

◎振動する台の上や連続する振動が伝わるような場所に置くと、歩数としてカウントされる場合があります。

◎歩き始めは歩行かどうかの判断を行うため、10歩程度(5秒以上)の歩行を検出するまで、カウントを始めません。カウント開始時に、それまでに取得した歩数も合わせて表示します。

◎日付が変更されると、前日までのデータを記録し、歩数カウントをゼロから開始します。

◎計測した歩数や歩行距離、消費カロリーはあくまでも目安です。基礎代謝量は含みません。

## ◆ 利用設定をする

- 1 待受画面で[メニュー]→[歩数計を使う]  
歩数計メニュー画面が表示されます。
- 2 [歩数計を設定する]→[計測に使う情報を設定する]
- 3 [誕生日を設定する]→誕生日を入力→[OK]
- 4 [性別を選ぶ]→性別を選択  
→[OK]→[OK]
- 5 [体重を設定する]→体重を入力  
→[OK]
- 6 [身長を設定する]→身長を入力  
→[OK]
- 7 [歩幅を設定する]→歩幅を入力  
→[OK]

## ◆ 歩数計を利用する

- 1 歩数計メニュー画面で[歩数計を設定する]
- 2 [歩数計を利用する]→[利用する]→[OK]

## ■ 歩数計の利用をやめる

- 1 歩数計メニュー画面で[歩数計を設定する]
- 2 [歩数計を利用する]→[利用しない]→[OK]

## ◆ 歩数や日々の記録を見る

- 1 歩数計メニュー画面で[歩数や日々の記録を見る]  
歩数データ画面が表示されます。

### memo

- ◎歩数データ表示中に[電話機] (カレンダー) を押すと、歩数の記録を確認できます。
- ◎歩数データ画面で[メニュー]→[今日に戻る]と操作すると、本日の日付に戻ります。

## ◆ 歩数計の記録と設定を削除する

歩数計の記録を削除し、設定内容をお買い上げ時の状態に戻します。

- 1 歩数計メニュー画面で[歩数計を設定する]
- 2 [記録と設定を削除する]→[はい]→[OK]

## ◆ 東海道五十三次を利用する

東海道五十三次の行程を使用して、歩数計で測定した結果を元に日本橋からゴールの京師を目指して旅をします。

歩数に応じて歌川広重の東海道五十三次の浮世絵を手に入れることができます。

- 1 歩数計メニュー画面で[東海道五十三次を歩く]→[OK] (開始)

東海道五十三次画面が表示されます。歩数計が設定されていない場合は、確認画面が表示されます。「はい」を選択して歩数計を設定してください。

## ■ 東海道五十三次のメニューを利用する

### 1 東海道五十三次画面で[メニュー]

2 浮世絵を見る	入手した浮世絵の一覧や画像を確認できます。
足どりを見る	本日の足どりや過去の完歩記録を確認できます。
壁紙にする	東海道五十三次の歩数計を壁紙に設定します。
再出発する	日本橋から再出発します。

#### memo

◎入手した浮世絵の一覧や画像は、東海道五十三次画面で[電話機] (浮世絵) を押しても確認できます。

## ◆ 音楽を聴く

音楽を再生できます。

### 1 待受画面で[メニュー]→[便利な機能を使う]→[音楽を聴く]

音楽一覧画面が表示されます。

### 2 楽曲を選択→[OK]

#### memo

◎耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聴くと、聴力に悪い影響を与えることがありますので、ご注意ください。

## ◆ 電池残量を見る

電池残量を確認したり、バッテリーセーバーを設定したりできます。

### 1 待受画面で[メニュー]→[電池残量を見る]

2 電池残量	電池残量を表示します。
バッテリーセーバーを利用する	▶P.115「バッテリーセーバーを利用する」
バッテリーセーバー自動ON設定	

## ◆ バッテリーセーバーを利用する

バッテリーセーバーを設定することで電池の消耗を抑えることができます。

### 1 待受画面で[メニュー]→[電池残量を見る]→[バッテリーセーバーを利用する]

### 2 [利用する]→[OK]

- 電池残量に応じてバッテリーセーバーを自動的にONにするかどうかを設定するには、[バッテリーセーバー自動ON設定]→[使用しない]／[残量 5%]／[残量 15%]と操作します。

## ◆ あんしん機能を使う

### ◆ 救急あんしん情報を設定する


名前や誕生日、血液型、服用薬など、緊急時に必要な情報を登録しておき、急な体調不良や転倒時などに、救助者に簡単にお知らせできます。自治体の救急安心カードを画像として登録しておくこともできます。

### ■ 救急あんしん情報を登録する

#### 1 待受画面で[メニュー]→[あんしん機能を使う]→[私の救急あんしん情報]


#### 2 [OK] (登録)

#### 3 登録する項目を選択→[OK] (編集)

- 救急安心カードを画像として登録する場合は、「救急安心カード」の「」を選択→[カメラで撮影して設定]／[写真・画像を選んで設定]→画面に従って操作します。

#### 4 内容を入力

#### 5 (登録) → [OK]

- 登録した内容を編集／削除する場合は、項目を選択→→[編集する]／[すべてクリア]と操作します。

### ■ 救急あんしん情報を表示する

#### 1 待受画面で[メニュー]→[あんしん機能を使う]→[私の救急あんしん情報]

登録済みの情報のみ表示されます。

- 緊急ブザーを鳴らした場合、ブザーを止めると救急あんしん情報画面が表示されます。

## ◆ 緊急連絡先を設定する


自分の緊急連絡先を5件まで登録できます。メールアドレスを登録しておく、緊急ブザー(▶P.117)を鳴らしたときに、現在地(GPS情報)がメールで自動的に送信されます。

### ■ 緊急連絡先を登録する

#### 1 待受画面で[メニュー]→[あんしん機能を使う]→[私の緊急連絡先]

#### 2 → [連絡先を登録]

#### 3 電話帳から連絡先を選択→[OK]

- 登録した内容を編集／削除する場合は、緊急連絡先の一覧画面で→[登録を変更]／[登録を解除]と操作します。

### ■ 緊急連絡先を表示する

#### 1 待受画面で[メニュー]→[あんしん機能を使う]→[私の緊急連絡先]

緊急連絡先が表示されます。

- 連絡先を選択→[OK]と操作すると連絡先の詳細画面が表示され、電話の発信やメールの作成などができます(▶P.70)。

## ◆ 困ったときの相談窓口を利用する

特殊詐欺や悪質商法などの疑いがあるときに、消費者ホットライン(188)および警察相談専用電話(#9110)に発信できます。

#### 1 待受画面で[メニュー]→[あんしん機能を使う]→[困ったときの相談窓口]

#### 2 [OK]



### 3 [消費者ホットラインに発信]／ [警察相談専用電話に発信]→ [はい]

電話を発信します。

## 緊急ブザーを利用する

### 緊急ブザーを鳴らす

電源ボタンを2秒以上長押しすると、緊急ブザーが鳴ります。

最初はやや小さい音量で鳴動し、3秒後に大音量で鳴動します。簡易ライトも5秒間点滅します。

- ・鳴動時のメール通知を「通知する」に設定している場合、緊急ブザーは鳴動と同時に、緊急ブザーが鳴らされたことと、現在の位置情報を緊急連絡先に登録した相手（▶P.116）にメールでお知らせします。

### 緊急ブザーを止める

鳴動中の緊急ブザーを止めるには、いずれかのキーを押してください。

緊急ブザーは、いずれかのキーを押すか、電話の着信などがあつたり、電池残量がなくなつたりするまで鳴動し続けます。

- ・緊急ブザーを止めると、私の救急あんしん情報が表示されます。

## 緊急ブザーを設定する

緊急ブザーの利用や、メール通知について設定します。

### 1 待受画面で[メニュー]→[あんしん機能を使う]→[緊急ブザーを設定する]

2 緊急ブザーの利用を設定	緊急ブザーを鳴動させるかどうかを設定します。
鳴動時のメール通知を設定※	鳴動時のメールを通知させるかどうかを設定します。
メール通知の説明を読む	メール通知の説明を確認できます。

※メール通知の説明を読んで同意すると、設定を変更できるようになります。

## memo

◎緊急ブザー使用時は、お客さま情報の送信を可能にするため、次の設定値を有効な状態に変更します。

- ・位置情報
- ・データ通信

※緊急ブザー使用後、上記設定値は元に戻りません。有効な状態を継続します。

◎本体のスピーカーからの距離が10cm程度の場合、音量は約90dB（デジベル）以上になります。また、周囲の環境などによっては、周辺の第三者にブザー音が聞き取りにくい場合があります。

◎耳で緊急ブザーを鳴らさないでください。聴力に障がいを起こす原因になります。

◎マナーモード設定中やイヤホンなどを接続している場合でも、緊急ブザーはスピーカーから鳴動します。

◎ブザー音の音量は調節できません。

◎緊急ブザーは犯罪防止や安全を保障するものではありません。万一の際の損害について当社としては何ら責任を負うものではありません。

◎お子様などの誤操作によって緊急ブザーが鳴動する可能性がありますので、取り扱いには十分にご注意ください。

## ■ 位置測位とメール送信について

本製品の緊急ブザーが鳴動したときに、現在地通知が起動し、「私の緊急連絡先」に登録した相手のメールアドレスに現在地 (GPS情報) がメールで送信されます。

現在地通知を起動させるには、通知する相手を「私の緊急連絡先」に登録する必要があります (▶P.116「緊急連絡先を設定する」)。

### memo

- ◎次の場合、現在地通知は起動しません。
  - ・サービスエリア外や電波の届かない場所にいる場合
  - ・「私の緊急連絡先」に相手のメールアドレスを登録していない場合
  - ・メールの初期設定を行っていない場合
- ※その他、一部処理実行中などで起動できない場合があります。
- ◎現在地通知は、各種制限設定にかかわらず起動します。
- ◎私の緊急連絡先に登録した相手に送信するメールには、次の内容が自動入力されます。
 

宛先: 送信する相手のアドレス  
 件名: 「【緊急】緊急ブザーが作動しました。(位置情報)」  
 本文: 「携帯(XXX-XXXX-XXXX)の緊急ブザーが作動しました。下記URLから緊急ブザーが作動した場所を地図上で確認が可能です。」  
 現在地URL  
 作動日時(24時間表記)
- ◎お客さまのご使用環境によっては、正確なGPS情報が取得できなかったり、GPS情報の取得に時間がかかったりする場合があります。

機能設定 .....	120
設定メニューを表示する .....	120
au IDの設定をする .....	120
画面の設定をする .....	120
音・バイブ・ランプの設定をする .....	121
ロックの設定を行う .....	123
データ通信の設定をする .....	124
便利機能を設定する .....	124
端末を初期化する .....	125
その他の設定をする .....	125

# 機能設定

## ◆ 設定メニューを表示する

設定メニューから各種機能を設定、管理します。

### 1 待受画面で[メニュー]→[設定を行う]

設定メニューが表示されます。

### ■ 設定メニュー項目一覧

項目	概要	参照先
au IDを設定する	au IDを設定します。	P.120
画面を設定する	壁紙やディスプレイの明るさの設定、フォントサイズの切り替えなどを行います。	P.120
音・バイブ・ランプを設定	着信時や卓上ホルダのスピーカーの音量、バイブレータのパターンなどの変更、マナーモードの設定やおうちモードを設定します。	P.121
ロックの設定を行う	ロック画面や機能ロックを設定します。	P.123
データ通信の設定をする	データ通信や機内モードなどを設定します。	P.124
通話の機能を設定する	通話に関する設定をします。	P.64
便利機能を設定する	光で操作ナビや音声読み上げなどを設定します。	P.124
端末を初期化する	本製品の初期化を行います。	P.125
その他の設定を行う	SIMカードロック、データ容量、位置情報、日付と時刻、アップデートおよび端末情報などを設定します。	P.125

## ◆ au IDの設定をする

### 1 設定メニュー→[au IDを設定する]

以降の操作は画面に従って操作してください。

- 「au IDを設定する」の詳しい手順については『かんたんマニュアル』をご参照ください。

## ◆ 画面の設定をする

### 1 設定メニュー→[画面を設定する]

2	<b>壁紙を設定する</b> 待受画面の壁紙などを設定します。
	<b>時計を設定する</b> 時計の大きさや歩数計の表示などを設定します。
	<b>画面の明るさを設定する</b> 明るさのレベルを調整します。
	<b>画面の点灯時間を設定する</b> 本製品を操作しないときに画面が自動消灯するまでの時間を設定します。
	<b>キーの点灯を設定する</b> キー照明を点灯するかどうかを設定します。
	<b>文字の大きさを設定する</b> 文字サイズを設定します。 「小さい」「普通」「大きい」
	<b>名前を大きく表示する※</b> 電話および電話帳使用時に、名前の表示を大きくするかどうかを設定します。

サブディスプレイを設定する	
時計を設定する	サブディスプレイの時計を「デジタル」または「アナログ」に設定します。
名前を表示する	サブディスプレイ画面に着信相手を表示するかどうかを設定します。
補助機能を設定する	
画面の色を反転する	画面の色を反転するかどうかを設定します。
画面の色を補正する	画面の色を補正します。
サブディスプレイの濃淡補正	サブディスプレイ表示の濃淡を設定します。

※「文字の大きさを設定する」で「大きい」を選択したときのみ選択できません。

## ◆音・バイブ・ランプの設定をする

### ◆端末の設定をする

着信時の音量や音、バイブレータのパターンを変更したり、マナーモードの設定をしたりします。

## 1 設定メニュー→[音・バイブ・ランプを設定]→[端末を設定する]

2 音量を設定する	
着信・メールの音量設定	着信音やメール受信音、通知の音量を設定します。
通話の音量を設定する	通話の音量を設定します。
目覚まし の音量を設定する	目覚まし時計の音量を設定します。
音楽・読み上げ音量を設定	音楽再生や読み上げの音量を設定します。
マナーモードを設定する	
▶P.122「マナーモードを設定する」	
マナーモード中音楽・読み上げ音	
マナーモード中に動画や音楽、音声読み上げの音を鳴らすかどうかを設定します。	
着信音を設定する	
着信音を設定します。	
着信時にバイブを鳴動	
着信時にバイブレータを鳴動させるかどうかを設定します。	
バイブのパターンを設定	
バイブレータの動作パターンを設定します。	

着信時のランプを設定する	
	着信時の通知ランプの色や点滅などを設定します。
お知らせランプを設定する	
	新着通知受信時に通知を確認するまで通知ランプを点滅させるかどうかを設定します。
待ちうたを設定する	
	ブラウザを起動して待ちうたのサイトを表示します。
Eメールの音を設定する	
着信音を設定	メール受信時の着信音を設定します。
バイブを設定	バイブレータのパターンを設定します。
ランプを設定	通知ランプの色を設定します。
+メッセージの音を設定	
	▶P.86「+メッセージを設定する」
その他の音を設定する	
ロック画面の音を設定する	ロック画面の動作時に音を鳴らすかどうかを設定します。
キーの操作音を設定する	キーを操作したときに音を鳴らすかどうかを設定します。
開けたときの音を設定する	本製品を開けたときに音を鳴らすかどうかを設定します。
閉じたときの音を設定する	本製品を閉じたときに音を鳴らすかどうかを設定します。
充電を始めたときの音	充電を始めたときに音を鳴らすかどうかを設定します。
充電が終わったときの音	充電が終わったときに音を鳴らすかどうかを設定します。

## ◆ マナーモードを設定する

マナーモードを設定するだけで、公共の場所で周囲の迷惑とならないように設定できます。

### 1 設定メニュー→[音・バイブ・ランプを設定]→[端末を設定する]→[マナーモードを設定する]

マナーモード設定メニューが表示されます。

### 2 マナーモードを選択→[OK]

### 3 動画や音楽などの音を鳴らすかどうかを選択→[OK]

## memo

- ◎自動車を運転中の携帯電話の使用は、交通事故の原因となり、危険なため法律で禁止されています。運転中はマナーモードを「ドライブモード」に設定してください。
- ◎待受画面で[✕]を1秒以上長押しすると、マナーモードを設定できます。
- ◎マナーモード設定中でもカメラのシャッター音や録画開始音／終了音は鳴動します。また、目覚まし時計の設定によっては目覚まし音も鳴動します。
- ◎「ドライブモード」を選択した場合、着信時は運転中であることをお知らせするアナウンスが流れ、自動的に伝言メモが起動します。
- ◎マナーモード設定中に消音の状態でデータが再生された場合、機能によっては、再生中に[+] / [-]を押すと、音量を調節できます。
- ◎マナーモード設定中でも、おうちモード利用時に本製品を付属の卓上ホルダに差し込んでいるときは、着信音などが鳴動します。

## ◆ 卓上ホルダ／おうちモードを設定する

卓上ホルダのスピーカーの音量を変更したり、おうちモードを設定したりします。

### 1 設定メニュー→[音・バイブ・ランプを設定]→[卓上ホルダ・おうちモード設定]

2 卓上ホルダの音量を設定する	▶P.63「卓上ホルダの音量を設定する」
おうちモードを利用する	▶P.63「おうちモードを設定する」
おうち着信音を設定する	▶P.63「おうちモードの着信音を設定する」

## ◆ ロックの設定を行う

### 1 設定メニュー→[ロックの設定を行う]

2 ロック画面を表示する	本製品の電源を入れたときや、本製品を開いたとき、再度画面を点灯させたときに、画面ロックの暗証番号の入力が必要になるように設定します。ロックの解除方法として、画面ロックの暗証番号を設定できます。
機能ロックを設定する	電話帳、メール、+メッセージ(SMS)、ブラウザを起動するときに、機能ロック番号の入力が必要になるように設定します。機能ロック番号を入力し、「電話帳ロック」「Eメールロック」「+メッセージロック」「ブラウザロック」からそれぞれの機能に設定できます。
機能ロック番号を設定する	機能ロック番号を設定／変更します。

### memo

◎設定した画面ロックの暗証番号や機能ロック番号はお忘れにならないようお気をつけください。

## ◆ データ通信の設定をする

### 1 設定メニュー→[データ通信の設定をする]

### 2 機内モードを設定する

▶P.124「機内モードを設定する」

#### データ通信を行う

データ通信を行うかどうかを設定します。

#### au通信品質レポート

**エリア品質情報送信を設定** さらなる通信品質向上のため、音声通話やデータ通信時などにおける品質、電波状況および発生場所(GPS位置情報)を検知・収集し、auに自動送信する機能です。  
**有効にする** エリア品質情報送信を有効にするかどうかを設定します。  
**機能の説明を表示する** 本機能の説明を表示します。  
**プライバシーポリシー** プライバシーポリシーを表示します。

**バージョン** バージョンを確認できます。

#### データ使用量を見る

データ通信の使用量を確認できます。

#### データ通信制限を行う

データ通信を使用するアプリを制限できます。


#### モバイルネットワーク

モバイルネットワークの詳細な設定を行うことができます。

## ◆ 機内モードを設定する

機内モードを設定すると、ワイヤレス機能(電話、データ通信)がすべてOFFになります。

### 1 設定メニュー→[データ通信の設定をする]→[機内モードを設定する]→[設定する]→[OK]

機内モードが設定されると、ステータスバーに「」が表示されます。

## memo

◎機内モードを設定すると、電話をかけることができません。ただし、110番(警察)、119番(消防機関)、118番(海上保安本部)には、電話をかけることができます。なお、電話をかけた後は、自動的に設定が解除されます。

◎機内モードを設定すると、電話を受けることはできません。また、メールの送受信による通信などもOFFにします。

◎航空機内や病院などでご利用になる場合は各社・各施設の指示に従ってください。



## ◆ 便利機能を設定する

### 1 設定メニュー→[便利機能を設定する]

2	光で操作ナビを利用する	▶P.49「光で操作ナビを利用する」
	音声読み上げを設定する	▶P.110「音声読み上げを利用する」
	サイドキーを設定する	▶P.125「サイドキーを無効にする」
	ポインターの通知を設定	ポインター起動時に通知を表示するかどうかを設定します。
	ウイルスバスターfor auを設定する	ウイルスバスターfor auを利用するかどうかを設定します。



## ◆ サイドキーを無効にする

本製品を閉じたときのサイドキー (読上げ、、) 操作を無効にします。

### 1 設定メニュー→[便利機能を設定する]→[サイドキーを設定する]

### 2 [無効にする]→[OK]

#### memo

◎サイドキーを無効にして本製品を閉じていても、目覚まし時計などのお知らせ音はサイドキーを押して止めることができます。

## ◆ 端末を初期化する

### 1 設定メニュー→[端末を初期化する]

### 2 [はい]→[はい]

- ロックの設定によっては、ロック解除が必要な場合があります。

#### memo

- ◎端末の初期化を実行すると本体内のすべてのデータが消去されます。  
端末の初期化を実行する前に本体内のデータをバックアップすることをおすすめします。
- ◎「SDカードの初期化」の画面が表示された場合は、「はい」を選択するとmicroSDメモリカード内のデータを消去できます。
- ◎SIMカードロックの設定 (▶P.126) は、端末の初期化を実行してもリセットされません。
- ◎端末の初期化を実行すると、デジタル著作権管理 (DRM) コンテンツのライセンス情報が削除され、コンテンツの再生ができなくなる場合があります。

## ◆ その他の設定をする

### 1 設定メニュー→[その他の設定を行う]

その他の設定メニューが表示されます。

### 2

SIMカードロックの設定	▶P.126「SIMカードロックを設定する」
データ容量を確認する	▶P.134「ストレージに関する設定をする」
位置情報を設定する	▶P.126「位置情報の設定をする」
USBを設定する	パソコンとUSB接続した際の動作を設定します。
日付と時刻を設定する	▶P.127「日付と時刻の設定をする」
アプリの設定をする	各アプリの情報の確認や、通知や権限、無効化／強制停止などの設定ができます。
ソフトウェア更新	▶P.156「ソフトウェアを更新する」
端末の情報を表示する	▶P.127「端末の情報を表示する」

## ◆ SIMカードロックを設定する

SIMカードにPINコード(暗証番号)を設定し、電源を入れたときにPINコードを入力することで、不正使用から保護できます。PINコードについては「PINコードについて」(▶P.29)をご参照ください。

**1** その他の設定メニュー→[SIMカードロックの設定]→[SIMカードをロックする]→[ロックする]


**2** SIMカードのPINコードを入力→ (確定)→[OK]

■ PINコードを変更する

**1** その他の設定メニュー→[SIMカードロックの設定]→[PINの変更]

**2** 現在のPINコードを入力→ (確定)

**3** 新しいPINコードを入力→ (確定)

**4** もう一度新しいPINコードを入力→ (確定)→[OK]

## ◆ 位置情報の設定をする

■ アプリの位置情報リクエストを許可する

**1** その他の設定メニュー→[位置情報を設定する]

**2** [位置情報を利用する]→[利用する]→[OK]

データ収集についての確認画面が表示された場合は、画面に従って操作してください。「同意する」/「同意しない」の設定によって、設定されるモードが異なります。

■ 位置情報取得の精度を切り替える

**1** その他の設定メニュー→[位置情報を設定する]

**2** [位置情報のモードを設定]→[高精度]／[GPSのみ]→[OK]

### memo

GPS機能について

◎電波が良好な場所でご利用ください。

## ■ 位置検索サポートの設定を切り替える

位置検索サポートで本製品の位置検索を許可するかどうかを設定します。

位置検索サポートについて詳しくは、「位置検索サポート」(▶P.162)をご参照ください。

### 1 その他の設定メニュー→[位置情報を設定する]

### 2 [ケータイ探せて安心サービス]→[許可する]/[許可しない]→[OK]

## ◆ 日付と時刻の設定をする

### 1 その他の設定メニュー→[日付と時刻を設定する]

2 自動で時刻を設定する	ネットワークから提供される日付・時刻情報を使用して、自動で補正するかどうかを設定します。
日付を設定する	日付を設定します。
時刻を設定する	時刻を設定します。
24時間表示を行う	時刻の表示方法を、24時間表示にするかどうかを設定します。

## ◆ 端末の情報を表示する

電話番号や電池残量などの情報を確認できます。

### 1 その他の設定メニュー→[端末の情報を表示する]

2 端末の状態	
電池の状態	本製品が充電中かどうかを表示します。
電池残量	電池残量を表示します。
SIMのステータス	「ネットワーク」、「モバイルネットワークの種類」、「サービスの状態」、「モバイルネットワークの状態」、「電話番号」、「IMEI」、「IMEI SV」を表示します。
IMEI情報	「IMEI」、「IMEI SV」を表示します。
稼働時間	本製品の稼働時間を表示します。
SIMカードの状態	
▶P.162「SIMロック解除」	
法的情報	
法的情報を表示します。	
モデル番号	バージョンや各番号を確認できます。
OSバージョン	
カーネルバージョン	
ビルド番号	
認証情報	
認証情報を表示します。	



# ファイル管理

<b>ファイル管理 .....</b>	<b>130</b>
本製品の保存領域について .....	130
microSDメモリカードを利用する .....	130
microSDメモリカードを取り付ける／取り外す .....	131
USB Type-Cケーブルでパソコンと接続する .....	133
ストレージに関する設定をする .....	134

## ファイル管理

### ◆ 本製品の保存領域について

本製品は、本体メモリとmicroSDメモリカードにデータを保存することができます。

本体メモリ	アプリや各アプリが使用するデータ、スクリーンショットで撮影した画像などのメディアファイルを保存します。
microSDメモリカード	メディアファイルなどを保存します。

#### memo

◎アプリによってはmicroSDメモリカードに保存するメニューやメッセージが表示されても、本体メモリに保存される場合があります。

### ◆ microSDメモリカードを利用する

microSDメモリカード (microSDHCメモリカードを含む) を本製品にセットすることにより、データを保存／移動／コピーができます。

#### memo

- ◎他の機器でフォーマットしたmicroSDメモリカードは、本製品では正常に使用できない場合があります。本製品でフォーマットしてください。フォーマットについて詳しくは、「microSDメモリカードをフォーマットする」(▶P.134)をご参照ください。
- ◎microSDメモリカード内のデータを再生／表示する場合は、「データフォルダ」(▶P.97)をご参照ください。
- ◎著作権保護されたデータによっては、パソコンなどからmicroSDメモリカードへ移動／コピーは行っても本製品で再生できない場合があります。

#### ■ 取扱上のご注意

- ・microSDメモリカードのデータにアクセスしているときに、電源を切ったり衝撃を与えたりしないでください。データが壊れるおそれがあります。
- ・本製品はmicroSD／microSDHCメモリカードに対応しています。対応のmicroSD／microSDHCメモリカードにつきましては、各microSDメモリカード発売元へお問い合わせいただくか、auホームページをご参照ください。

## microSDメモ리카ードを取り付ける／取り外す

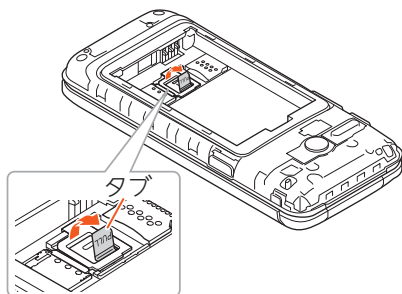
### microSDメモ리카ードを取り付ける

microSDメモ리카ードの取り付けは、本製品の電源を切り、電池パックを取り外してから行ってください。

#### 1 本製品の電源を切り、電池パックを取り外す

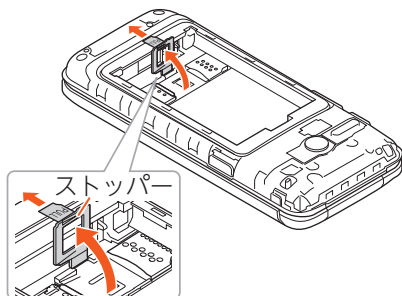
(▶P.36「電池パックを取り外す」)

#### 2 タブを矢印の方向に持ち上げる



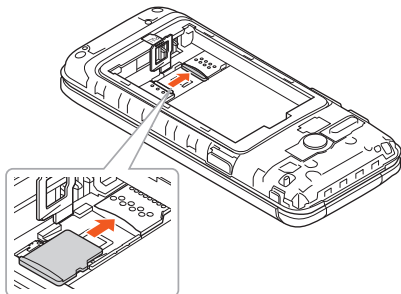
#### 3 タブを引っ張り、ストッパーを矢印の方向に持ち上げる

ストッパーを持ち上げる際に、強い力をかけないようにご注意ください。ストッパーが破損するおそれがあります。



#### 4 microSDメモ리카ードの端子(金属)部分を下にして矢印の方向にスライドさせ、microSDメモ리카ードスロットに取り付ける

microSDメモ리카ードを差し込む向きに注意してください。



#### 5 ストッパーをカチッと音がするまで倒してロックする(▶P.37)

ストッパーがうまく閉じない場合は、いったんストッパーを持ち上げて、microSDメモ리카ードが正しく奥まで差し込まれているかを確認してください。

#### 6 電池パック・背面カバーを取り付ける

(▶P.35「電池パックを取り付ける」)

### memo

- ◎microSDメモ리카ードには、表裏／前後の区別があります。無理に入れようとする则取り外せなくなったり、破損したりするおそれがあります。
- ◎microSDメモ리카ードの端子部には触れないでください。

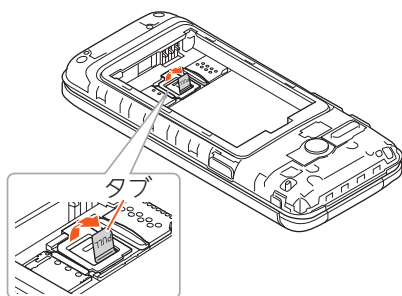
## ◆ microSDメモ리카ードを取り外す

microSDメモ리카ードの取り外しは、本製品の電源を切り、電池パックを取り外してから行ってください。

### 1 本製品の電源を切り、電池パックを取り外す

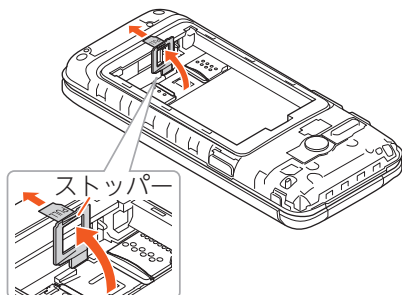
(▶P.36「電池パックを取り外す」)

### 2 タブを矢印の方向に持ち上げる

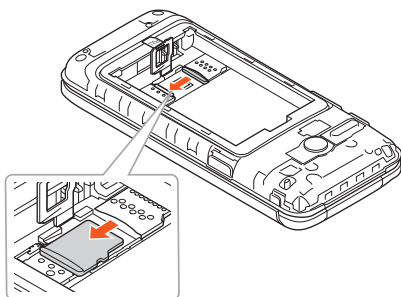


### 3 タブを引っ張り、ストッパーを矢印の方向に持ち上げる

ストッパーを持ち上げる際に、強い力をかけないようにご注意ください。ストッパーが破損するおそれがあります。



### 4 microSDメモ리카ードを矢印の方向にスライドさせ、microSDメモ리카ードスロットから取り外す



### 5 ストッパーをカチッと音がするまで倒してロックする(▶P.37)

### 6 電池パック・背面カバーを取り付ける

(▶P.35「電池パックを取り付ける」)

#### memo

- ◎microSDメモ리카ードを無理に引き抜かないでください。故障・データ消失の原因となります。
- ◎長時間お使いになった後、取り外したmicroSDメモ리카ードが温かくなっている場合がありますが、故障ではありません。



## ■ USB Type-Cケーブルでパソコンと接続する

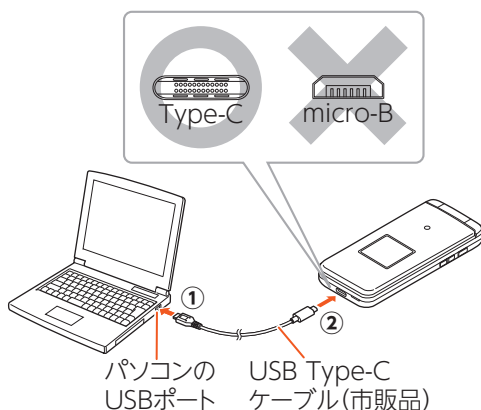
本製品とパソコンをUSB Type-Cケーブル(市販品)で接続すると、本製品の内部ストレージ、microSDメモリカード内のデータを読み書きできます。また、音楽／ビデオデータの転送も可能です。

### 1 パソコンが完全に起動している状態で、USB Type-Cケーブル(市販品)をパソコンのUSBポートに接続

### 2 本製品が完全に起動している状態で、USB Type-Cケーブル(市販品)のUSB Type-Cプラグを外部接続端子にまっすぐに差し込む

USB Type-Cプラグは表裏どちらの向きでも差し込むことができます。

- 外部接続端子はUSB Type-C専用です。USB micro-Bを無理に差し込むと破損・故障の原因となります。



### 3 本製品のファイル転送の設定画面で[OK]

- 充電のみの場合は「キャンセル」を選択してください。

## ■ 内部ストレージやmicroSDメモリカード内のデータをパソコンで操作する

あらかじめパソコンと本製品を接続してください。

### 1 パソコンから本製品を開き、パソコンを操作してデータを転送

内部ストレージを操作するには「内部共有ストレージ」、microSDメモリカードを操作するには「SDカード」を開いてください。

### 2 転送終了後、USB Type-Cケーブル(市販品)を本製品から取り外す

USB Type-Cケーブル(市販品)のUSB Type-Cプラグをまっすぐに引き抜いてください。

## ◆ ストレージに関する設定をする

### ◆ ストレージの設定をする

- 1 待受画面で[メニュー]→[設定を行う]→[その他の設定を行う]→[データ容量を確認する]

### 2 端末

合計容量	内部ストレージの容量を確認します。
空き容量	内部ストレージの空き容量を確認します。
SDカード	
合計容量	microSDメモ리카ードの容量を確認します。
空き容量	microSDメモ리카ードの空き容量を確認します。
SDカードを使用する	microSDメモ리카ードを認識します。
SDカードを安全に取り外す	microSDメモ리카ードの認識を解除して、microSDメモ리카ードを安全に取り外します。
SDカード内データを削除	▶P.134「microSDメモ리카ードをフォーマットする」

※表示される項目は、条件によって異なります。

### memo

#### microSDメモ리카ードの容量について

◎メモリの一部をmicroSDメモ리카ード仕様に基づく管理領域として使用するため、実際にご使用いただけるメモリ容量は、microSDメモ리카ードに表記されている容量より少なくなります。

## ◆ microSDメモ리카ードをフォーマットする

microSDメモ리카ードをフォーマットすると、microSDメモ리카ードに保存されているデータがすべて削除されます。

- 1 待受画面で[メニュー]→[設定を行う]→[その他の設定を行う]→[データ容量を確認する]→[SDカード内データを削除]→[はい]

- ロックの設定によっては、ロック解除が必要な場合があります。

### memo

◎フォーマットは、充電しながら行うか、電池残量が十分ある状態で行ってください。

赤外線通信.....	136
赤外線の利用について.....	136
赤外線でデータを送信する.....	136
各機能のメニューから赤外線で送信する .....	137
赤外線でデータを受信する.....	137

# 赤外線通信

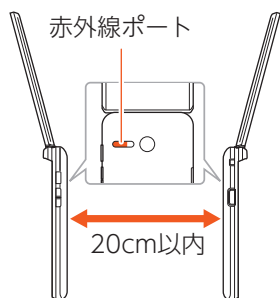
本製品と赤外線通信機能を持つ他の機器との間で、電話帳、予定、本体／microSDメモリカード内のデータなどを送受信できます。

## ◆ 赤外線の利用について

赤外線通信の通信距離は20cm以内でご利用ください。

また、データの送受信が完了するまで、本製品の赤外線ポート部分を、相手側の赤外線ポート部分に向けたままにして動かさないでください。

赤外線通信を行うには、送る側と受ける側がそれぞれ準備する必要があります。受ける側が受信状態になっていることを確認してから送信してください。



## memo

- ◎赤外線通信中に指などで赤外線ポートを覆わないようにしてください。
- ◎本製品の赤外線通信は、IrMCバージョン1.1に準拠しています。ただし、相手の機器がIrMCバージョン1.1に準拠していても、機能によって正しく送受信できないデータがあります。
- ◎直射日光があたる場所や蛍光灯の真下、赤外線装置の近くでは、正常に通信できない場合があります。
- ◎赤外線ポートが汚れていると、正常に通信できない場合があります。柔らかな布で赤外線ポートを拭いてください。

- ◎送受信時に認証コードの入力が必要になる場合があります。認証コードは、送受信を行う前にあらかじめ通信相手と取り決めた4桁の数字です。送る側と受ける側で同じ番号を入力します。
- ◎赤外線通信中に音声着信、目覚まし時計など、他のアプリが起動した場合、赤外線通信は終了します。
- ◎著作権保護されたデータなど、データによっては送信しても他の機器では再生できない場合があります。
- ◎相手側の機器やデータの種類、容量によっては再生や登録ができない場合があります。

## ◆ 赤外線でデータを送信する

- 1 待受画面で **メニュー** → **[便利な機能を使う]** → **[赤外線を使う]** → **[赤外線を送信する]** → **項目を選択** → **OK**

- ・「私の情報を送る」を選択した場合は送信が開始されます。

## 2 画面に従って操作

認証コードの入力画面が表示された場合は、認証コード(4桁)を入力 → **電話機**(確定)と操作してください。

## ◆ 各機能のメニューから赤外線で送信する

電話帳の連絡先や私の情報 (vCardファイル)、各種データを送信することができます。

例:連絡先を送信する場合

### 1 待受画面で電話帳→メニュー→[送信する]→[赤外線で送信]

2	1件送信する	選択中のデータを送信します。
	選択送信する	複数件のデータを選択して送信します。 送信したいデータを選択→OK→電話帳(送信)→認証コードを入力→電話帳(確定)
	全件送信する	すべてのデータを送信します。 認証コードを入力→電話帳(確定)

## ◆ 赤外線でデータを受信する

### 1 待受画面でメニュー→[便利な機能を使う]→[赤外線を使う]→[赤外線を受信する]

### 2 受信完了→[はい]→[OK]

認証コードの入力画面が表示された場合は、認証コード(4桁)を入力→電話帳(確定)と操作してください。

受信するデータによっては操作が異なります。

画面に従って操作してください。

### memo

◎データの種類、容量によっては保存できない場合があります。



# auのネットワークサービス

<b>auのネットワークサービス.....</b>	<b>140</b>
着信お知らせサービスを利用する (標準サービス) .....	140
着信転送サービスを利用する (標準サービス) .....	141
発信番号表示サービスを利用する (標準サービス) .....	143
番号通知リクエストサービスを利用する (標準サービス) .....	144
お留守番サービスEXを利用する (オプションサービス) .....	145
三者通話サービスを利用する (オプションサービス) .....	152
割込通話サービスを利用する (オプションサービス) .....	152
通話明細分計サービスを利用する (オプションサービス) .....	153

auでは、次のような便利なサービスを提供しています。

サービス	参照先
標準サービス	+メッセージ(SMS)
	着信お知らせサービス
	着信転送サービス
	発信番号表示サービス
	番号通知リクエストサービス
有料オプションサービス※	お留守番サービスEX
	三者通話サービス
	割込通話サービス
	通話明細分計サービス

※有料オプションサービスは、別途ご契約が必要になります。

お申し込みやお問い合わせの際は、auショップ／au Styleもしくはお客さまセンターまでご連絡ください。  
各サービスのご利用料金や詳細については、auホームページ  
(<https://www.au.com/>) でご確認ください。

## ◆ 着信お知らせサービスを利用する(標準サービス)

### ■ 着信お知らせサービスについて

「着信お知らせサービス」は、電波の届かない場所にいた場合など、着信があったことをSMSでお知らせするサービスです。  
電話をかけてきた相手の方が伝言を残さずに電話を切った場合に、着信があった時間と、相手の方の電話番号をお知らせします。

◎「着信お知らせサービス」を利用するには、お留守番サービスEXの圏外転送を設定してください(▶P.142)。

※有料オプションサービスにご契約されていない場合も設定を行ってください。

◎電話番号通知がない着信についてはお知らせしません。ただし、番号通知があっても番号の桁数が20桁以上の場合はお知らせしません。

◎お留守番サービスセンターが保持できる着信お知らせは、最大4件です。

◎着信があってから約6時間経過してもお知らせできない場合、お留守番サービスセンターから着信お知らせは自動的に消去されます。

◎ご契約時の設定では、着信お知らせで相手の方の電話番号をお知らせします。お留守番サービス総合案内(▶P.146)で着信お知らせ(着信通知)を停止することができません。

◎通話中などですぐにお知らせできない場合があります。その場合は、お留守番サービスセンターのリトライ機能によりお知らせします。

◎本製品では着信お知らせのSMSは着信履歴に不在着信として表示されます。



## ◆ 着信転送サービスを利用する(標準サービス)

電話がかかってきたときに、登録した別の電話番号に転送するサービスです。  
電波が届かない地域にいるときや、通話中にかかってきた電話などを転送する際の条件を選択できます。

### memo

- ◎緊急通報番号(110、119、118)、時報(117)など一般に転送先として望ましくないとされる番号には転送できません。
- ◎着信転送サービスと番号通知リクエストサービス(▶P.144)を同時に開始すると、非通知からの着信を受けた場合、番号通知リクエストサービスを優先します。
- ◎au国際電話サービスでの転送はご利用いただけません。また、一部の国際電話事業者でも転送できない場合があります。

### ■ ご利用料金について

月額使用料	無料
相手先から本製品までの通話料	有料 ※電話をかけてきた相手の方のご負担となります。
本製品から転送先までの通話料	有料 ※お客さまのご負担となります。 ※海外の電話に転送した場合は、ご契約された国際電話通信事業者からのご請求となります。

## ◆ 応答できない電話を転送する(無応答転送)

かかってきた電話に出ることができないときに電話を転送します。

- 1 待受画面で[メニュー]→[設定を行う]→[通話の機能を設定する]→[通話サービスの設定を行う]→[着信転送・お留守番を選ぶ]→[無応答転送の設定を行う]→[無応答転送を設定する]

- 2 [転送する]→[転送時間を設定する]→転送時間を設定→[OK]

- 転送時間は5秒～55秒の間で設定できます。
- 「転送しない」を選択すると、転送サービスを停止できます。

- 3 [転送先番号を設定する]→転送先番号を入力→[電話帳] (保存)→[電話帳] (登録)→[OK]

### memo

- ◎無応答転送を設定しているときに電話がかかってくると、着信音が鳴っている間は、電話に出ることができます。

## ◆ 通話中にかかってきた電話を転送する(話中転送)

**1** 待受画面で[メニュー]→[設定を行う]  
→[通話の機能を設定する]→  
[通話サービスの設定を行う]→  
[着信転送・お留守番を選ぶ]→  
[話中転送の設定を行う]→[話  
中転送を設定する]

**2** [転送する]→[転送先番号を設  
定する]→転送先番号を入力  
→電話帳(保存)→電話帳(登録)→  
[OK]

- 「転送しない」を選択すると、転送サー  
ビスを停止できます。

### memo

◎話中転送と割込通話サービス(▶P.152)  
を同時に設定している場合は、割込通話  
サービスが優先されます。

## ◆ 応答できない電話を転送する(圏外転送)

電波の届かない場所にいるときや、電源が  
切ってあるときなどに電話を転送します。

**1** 待受画面で[メニュー]→[設定を行う]  
→[通話の機能を設定する]→  
[通話サービスの設定を行う]→  
[着信転送・お留守番を選ぶ]→  
[圏外転送の設定を行う]→[圏  
外転送を設定する]

**2** [転送する]→[転送先番号を設  
定する]→転送先番号を入力  
→電話帳(保存)→電話帳(登録)→  
[OK]

- 「転送しない」を選択すると、転送サー  
ビスを停止できます。

## ◆ かかってきたすべての電話を転送する(フル転送)

**1** 待受画面で[メニュー]→[設定を行う]  
→[通話の機能を設定する]→  
[通話サービスの設定を行う]→  
[着信転送・お留守番を選ぶ]→  
[全転送の設定を行う]→[全転  
送を設定する]

**2** [転送する]→[転送先番号を設  
定する]→転送先番号を入力  
→電話帳(保存)→電話帳(登録)→  
[OK]

- 「転送しない」を選択すると、転送サー  
ビスを停止できます。

### memo

◎フル転送を設定している場合は、お客さま  
の本製品は呼び出されません。

## ◆ 着信転送サービスを遠隔操作する(遠隔操作サービス)

お客さまの本製品以外のau電話、他社の携帯電話、PHS、NTT一般電話、海外の電話などから、着信転送サービスの転送開始、転送停止ができます。

### 1 090-4444-XXXXに電話をかける

上記のXXXXには、サービス内容によって次の番号を入力してください。

サービス内容	番号
フル転送起動	1428
フル転送停止	1429
全転送停止	1430

### 2 ご利用の本製品の電話番号を入力

### 3 暗証番号(4桁)を入力

暗証番号については「各種暗証番号／PINコードについて」(▶P.29)をご参照ください。

### 4 ガイダンスに従って操作

#### memo

- ◎暗証番号を3回連続して間違えると、通話は切断されます。
- ◎遠隔操作には、プッシュトーンを使用します。プッシュトーンが送出できない電話を使って遠隔操作を行うことはできません。

## ◆ 発信番号表示サービスを利用する(標準サービス)

電話をかけた相手の方の電話機にお客さまの電話番号を通知したり、着信時に相手の方の電話番号をお客さまの端末のディスプレイに表示したりするサービスです。

### ■ お客さまの電話番号の通知について

相手の方の電話番号の前に「184」(電話番号を通知しない場合)または「186」(電話番号を通知する場合)を付けて電話をかけることによって、通話ごとにお客さまの電話番号を相手の方に通知するかどうかを指定できます。

#### memo

- ◎発信者番号(お客さまの電話番号)はお客さまの大切な情報です。お取り扱いについては十分にお気を付けください。
- ◎電話番号を通知しても、相手の方の電話機やネットワークによっては、お客さまの電話番号が表示されないことがあります。

### ■ 相手の方の電話番号の表示について

電話がかかってきたときに、相手の方の電話番号が本製品のディスプレイに表示されます。相手の方が電話番号を通知しない設定で電話をかけてきたときや、電話番号が通知できない電話からかけてきた場合は、その理由がメインディスプレイに表示されます。また、相手の方を電話帳に登録していない場合は、本製品を閉じた状態時のサブディスプレイにも電話番号が表示されます。

表示	説明
「非通知設定」	相手の方が発信者番号を通知しない設定で電話をかけている場合に表示されます。
「公衆電話」	相手の方が公衆電話からかけている場合に表示されます。
「通知不可能」	相手の方が国際電話、一部地域系電話、CATV電話など、発信者番号を通知できない電話から電話をかけている場合に表示されます。

## ◆ 電話番号を通知する

- 1 待受画面で $\text{メニュー}$ →[設定を行う]→[通話の機能を設定する]→[通話サービスの設定を行う]

- 2 [発信者番号通知を許可する]→[通知する]→[OK]

### memo

- ◎電話をかけるときは、「184」または「186」を相手の方の電話番号に追加して入力した場合は、「発信者番号通知を許可する」の設定にかかわらず、入力した「184」または「186」が優先されます。
- ◎発信番号表示サービスの契約内容が非通知の場合は、「発信者番号通知を許可する」を「通知する」にしている相手の方に電話番号が通知されません。電話番号を通知したい場合は、お客さまセンターまでお問い合わせください。
- ◎「発信者番号通知を許可する」を「通知しない」に設定しても、緊急通報番号(110、119、118)への発信時や、SMS送信時は発信者番号が通知されます。

## ◆ 番号通知リクエストサービスを利用する(標準サービス)

電話をかけてきた相手の方が電話番号を通知していない場合、相手の方に電話番号の通知をしてかけ直して欲しいことをガイダンスでお伝えするサービスです。

### memo

- ◎初めてご利用になる場合は、停止状態になっています。
- ◎お留守番サービス(▶P.145)、着信転送サービス(▶P.141)、割込通話サービス(▶P.152)、三者通話サービス(▶P.152)のそれぞれと、番号通知リクエストサービスを同時に開始すると、番号通知リクエストサービスが優先されます。
- ◎サービスの開始・停止には、通話料はかかりません。

## ◆ 番号通知リクエストサービスを開始する

- 1 待受画面で $\boxed{1}\boxed{4}\boxed{8}\boxed{1}\boxed{\text{ダイヤル}}$

待受画面で $\text{メニュー}$ →[設定を行う]→[通話の機能を設定する]→[通話サービスの設定を行う]→[番号通知リクエストサービスを利用]→[利用する]→[OK]と操作しても開始できます。

- 2  $\text{ダイヤル}$


◎電話をかけてきた相手の方が意図的に電話番号を通知してこない場合は、相手の方に「お客さまの電話番号を通知しておかけ直してください。」とガイダンスが流れ、相手の方に通話料がかかります。

◎次の条件からの着信時は、番号通知リクエストサービスは動作せず、通常の接続となります。

- ・公衆電話、国際電話
- ・SMS
- ・その他、相手の方の電話網の事情により電話番号を通知できない電話からの発信の場合

## ◆ 番号通知リクエストサービスを停止する

### 1 待受画面で

待受画面で  → [設定を行う] → [通話の機能を設定する] → [通話サービスの設定を行う] → [番号通知リクエストサービスを利用] → [利用しない] → [OK] と操作しても停止できます。

## 2

## ◆ お留守番サービスEXを利用する(オプションサービス)

### ■ お留守番サービスEXについて

電源を切っているときや、電波の届かない場所にいるとき、機内モード(▶P.124)を有効にしているとき、一定の時間が経過しても電話に出られなかったときなどに、留守応答して相手の方からの伝言をお預かりするサービスです。

### ■ お留守番サービスEXをご利用になる前に

- ・本製品ご購入時や、機種変更や電話番号変更のお手続き後、修理時の代用機貸し出しと修理後返却の際にお留守番サービスEXに加入中の場合、お留守番サービスは開始されています。
- ・お留守番サービスと番号通知リクエストサービス(▶P.144)を同時に開始すると、非通知からの着信を受けた場合に番号通知リクエストサービスが優先されます。

### ■ お留守番サービスEXでお預かりする伝言・ボイスメールについて

お留守番サービスEXでは、次の通りに伝言・ボイスメールをお預かりします。

お預かり(保存)する時間	7日間まで※1
お預かりできる件数	99件まで※2
1件あたりの録音時間	3分まで

※1 お預かりから7日間以上経過している伝言・ボイスメールは、自動的に消去されます。

※2 件数は伝言とボイスメール(▶P.148)の合計です。100件目以降の場合は、電話をかけてきた相手の方に、伝言・ボイスメールをお預かりできないことをガイダンスでお知らせします。

## ■ ご利用料金について

月額使用料	有料
特番へのダイヤル操作	入力する特番にかかわりなく、蓄積された伝言・ボイスメールを聞いた場合は通話料がかかります。伝言・ボイスメールがないときなど、伝言・ボイスメールを聞かなかった場合は通話料がかかりません。
遠隔操作	遠隔操作を行った場合、すべての操作について遠隔操作を行った電話に対して通話料がかかります。
伝言・ボイスメールの録音	伝言・ボイスメールを残す場合、伝言・ボイスメールを残した方の電話に通話料がかかります。 ※お留守番サービスに転送する旨のガイダンス中に電話を切った場合には通話料は発生しません。転送され応答メッセージが流れ始めた時点から通話料が発生します。

## ◆ お留守番サービス総合案内(141)を利用する

総合案内からは、ガイダンスに従って操作することで、伝言・ボイスメールの再生、応答メッセージの録音／確認／変更、英語ガイダンスの設定／日本語ガイダンスの設定、不在通知(蓄積停止)の設定／解除、着信お知らせの開始／停止ができます。

### 1 待受画面で

### 2 ガイダンスに従って操作

## ◆ 応答できない電話を転送する(無応答転送)

かかってきた電話に出ることができないときに電話を留守番電話サービスに転送します。

### 1 待受画面で → [設定を行う] → [通話の機能を設定する] → [通話サービスの設定を行う] → [着信転送・お留守番を選ぶ] → [無応答転送の設定を行う] → [無応答転送を設定する]

### 2 [auお留守番] → [転送時間を設定する] → 転送時間を設定

→  →  (登録)

- ・転送時間は5秒～55秒の間で設定できます。
- ・「転送しない」を選択すると、転送サービスを停止できます。

### 3 [OK]

## memo

◎無応答転送を設定しているときに電話がかかってくると、着信音が鳴っている間は、電話に出ることができます。

## ◆ 通話中にかかってきた電話を転送する(話中転送)

- 1 待受画面で[メニュー]→[設定を行う]  
→[通話の機能を設定する]→  
[通話サービスの設定を行う]→  
[着信転送・お留守番を選ぶ]→  
[話中転送の設定を行う]→[話  
中転送を設定する]

### 2 [auお留守番]→[電話帳](登録)

- 「転送しない」を選択すると、転送サービスを停止できます。

### 3 [OK]

#### memo

◎話中転送と割込通話サービス(▶P.152)を同時に設定している場合は、割込通話サービスが優先されます。

## ◆ 応答できない電話を転送する(圏外転送)

電波の届かない場所にいるときや、電源が切ってあるときなどに、電話お留守番電話サービスに転送します。

- 1 待受画面で[メニュー]→[設定を行う]  
→[通話の機能を設定する]→  
[通話サービスの設定を行う]→  
[着信転送・お留守番を選ぶ]→  
[圏外転送の設定を行う]→[圏  
外転送を設定する]

### 2 [auお留守番]→[電話帳](登録)

- 「転送しない」を選択すると、転送サービスを停止できます。

### 3 [OK]

## ◆ かかってきたすべての電話を転送する(フル転送)

- 1 待受画面で[メニュー]→[設定を行う]  
→[通話の機能を設定する]→  
[通話サービスの設定を行う]→  
[着信転送・お留守番を選ぶ]→  
[全転送の設定を行う]→[全転  
送を設定する]

### 2 [auお留守番]→[電話帳](登録)

- 「転送しない」を選択すると転送サービスを停止できます。

### 3 [OK]

#### memo

◎フル転送を設定している場合は、お客さまの本製品は呼び出されません。



## ◆ 電話をかけてきた方が伝言を録音する

ここで説明するのは、電話をかけてきた方が伝言を録音する操作です。

### 1 お留守番サービスで留守応答

- かかってきた電話がお留守番サービスに転送されると、本製品のお客さまが設定された応答メッセージで応答します(▶P.149「応答メッセージの録音/確認/変更をする」)。
- 電話をかけてきた相手の方は[■]を押すと、応答メッセージを最後まで聞かずに(スキップして)操作2に進むことができます。ただし、応答メッセージのスキップ防止が設定されている場合は、[■]を押しても応答メッセージはスキップしません。

### 2 伝言を録音

録音時間は、3分以内です。

伝言を録音した後、操作3へ進む前に電話を切っても伝言をお預かりします。

### 3 [■]を押して録音を終了

録音終了後、ガイダンスに従って次の操作ができます。

- [1]: 録音した伝言を再生して、内容を確認する
- [2]: 録音した伝言を「至急扱い」にする
- [9]: 録音した伝言を消去して、取り消す
- [\*]: 録音した伝言を消去して、録音し直す

### 4 □

#### memo

- ◎電話をかけてきた方が「至急扱い」にした伝言は、伝言やボイスメールを再生するとき、他の「至急扱い」ではない伝言より先に再生されます。
- ◎お留守番サービスに転送する旨のガイダンス中に電話を切った場合には通話料は発生しませんが、転送されて応答メッセージが流れ始めた時点から通話料が発生します。

## ◆ ボイスメールを録音する

相手の方がau電話でお留守番サービスをご利用の場合、相手の方を呼び出すことなくお留守番サービスに直接ボイスメールを録音できます。また、相手の方がお留守番サービスを停止していてもボイスメールを残すことができます。

### 1 待受画面で[1][6][1][2]+相手の方のau電話番号を入力→□

### 2 ガイダンスに従ってボイスメールを録音

## ◆ 伝言お知らせについて

お留守番サービスセンターで伝言やボイスメールをお預かりしたことをSMS(「伝言お知らせ」と表示)でお知らせします。

#### memo

- ◎同じ電話番号から複数の伝言をお預かりした場合は、最新の伝言のみについてお知らせします。
- ◎お留守番サービスセンターが保持できる伝言お知らせの件数は99件です。
- ◎伝言・ボイスメールをお預かりしてから約7日経過してもお知らせできない場合、お留守番サービスセンターから伝言お知らせは自動的に消去されます。
- ◎通話中などですぐにお知らせできない場合があります。その場合は、お留守番サービスセンターのリトライ機能によりお知らせします。
- ◎本製品では伝言お知らせのSMSは着信履歴にお留守番メッセージありとして表示されます。



## ◆ 伝言・ボイスメールを聞く

### 1 待受画面で[1][4][1][7]☑

待受画面で[メニュー]→[設定を行う]→[通話の機能を設定する]→[auお留守番にかける]→[はい]と操作しても伝言・ボイスメールを聞くことができます。

### 2 ガイダンスに従ってキー操作

- [1]: 同じ伝言をもう一度聞く
  - [4]: 5秒間巻き戻して聞き直す
  - [5]: 伝言を一時停止(20秒間)※
  - [6]: 5秒間早送りして聞く
  - [7]: 再生済みの伝言をすべて消去
  - [9]: 伝言を消去
  - [0]: 伝言再生中の操作方法を聞く
  - [#]: 次の伝言を聞く
  - [\*]: 前の伝言を聞く
- ※[0]～[9]、[#]、[\*]などのいずれかのキーを押すと、伝言の再生を再開します。

### 3 ☐

#### memo

◎お留守番サービスの留守応答でお預かりした伝言も、ボイスメール(▶P.148)も同じものとして扱われます。

## ◆ 応答メッセージの録音／確認／変更をする

新しい応答メッセージの録音や現在設定されている応答メッセージの内容の確認／変更や、スキップ防止などの設定を行うことができます。

### 1 待受画面で[メニュー]→[設定を行う]→[通話の機能を設定する]

### 2 [通話サービスの設定を行う]→[着信転送・お留守番を選ぶ]→[応答内容を変更する]→[はい]

待受画面で[1][4][1][4]☑を押しても設定できます。

#### ■ すべてお客さまの声で録音するタイプの応答メッセージを録音する場合(個人メッセージ)

### 3 [1]→[1]→3分以内で応答メッセージを録音→[#]→[#]→☐

#### ■ 電話番号の代わりに読み上げるお客さまのお名前を録音するタイプの応答メッセージを録音する場合(名前指定メッセージ)

### 3 [1]→[2]→10秒以内で名前を録音→[#]→[#]→☐

#### ■ 設定／保存されている応答メッセージを確認する場合

### 3 [3]→応答メッセージを確認→☐

#### ■ 蓄積停止時の応答メッセージを録音する場合(不在通知)

### 3 [1]→[3]→3分以内で応答メッセージを録音→[#]→[#]→☐

## memo

- ◎録音できる応答メッセージは、各1件です。
- ◎ご契約時は、標準メッセージに設定されています。
- ◎応答メッセージを最後まで聞いて欲しい場合は、応答メッセージ選択後の設定で、スキップができないように設定することができます。
- ◎録音した応答メッセージがある場合に、ガイドンスに従って[2]→[1]を入力すると標準メッセージに戻すことができます。
- ◎録音した蓄積停止時の応答メッセージ(不在通知)がある場合に、ガイドンスに従って[1]→[4]を入力すると標準メッセージに戻すことができます。

## ◆ 伝言の蓄積を停止する(不在通知)

長期間の海外出張やご旅行でご不在の場合などに伝言・ボイスメールの蓄積を停止することができます。

あらかじめ蓄積停止時の応答メッセージ(不在通知)を録音しておく、お客さまが録音された声で蓄積停止時の留守応答ができます。

詳しくは「応答メッセージの録音／確認／変更をする」(▶P.149)をご参照ください。

## 1 待受画面で[1][6][1][0][2]

## 2 ガイドンスを確認→□

## memo

- ◎蓄積を停止する場合は、事前にお留守番サービスを開始しておく必要があります。
- ◎蓄積を停止した後、お留守番サービスを停止／開始しても、蓄積停止は解除されません。お留守番サービスで伝言・ボイスメールをお預かりできるようにするには、「1611」にダイヤルして蓄積停止を解除する必要があります。

## ◆ 伝言の蓄積停止を解除する

## 1 待受画面で[1][6][1][1][2]

## 2 ガイドンスを確認→□

## memo

- ◎蓄積を停止した後、お留守番サービスを停止／開始しても、蓄積停止は解除されません。お留守番サービスで伝言・ボイスメールをお預かりできるようにするには、「1611」にダイヤルして蓄積停止を解除する必要があります。

## ◆ お留守番サービスを遠隔操作する(遠隔操作サービス)

お客さまの本製品以外のau電話、他通信事業者の携帯電話、PHS、NTT一般電話、海外の電話などから、お留守番サービスの開始／停止、伝言・ボイスメールの再生、応答メッセージの録音／確認／変更などができます。

## 1 090-4444-XXXXに電話をかける

上記のXXXXには、サービス内容によって次の番号を入力してください。

サービス内容	番号
留守番転送設定(無条件)開始	1418
留守番転送設定(無条件)停止	1419
留守番再生	1415
留守番総合案内	1416

## 2 ご利用の本製品の電話番号を入力

## 3 暗証番号(4桁)を入力

暗証番号については「各種暗証番号／PINコードについて」(▶P.29)をご参照ください。

## 4 ガイドンスに従って操作

## memo

- ◎暗証番号を3回連続して間違えると、通話は切断されます。
- ◎遠隔操作には、プッシュトーンを使用します。プッシュトーンが送出できない電話を使って遠隔操作を行うことはできません。

## ◆ 英語ガイダンスへ切り替える

標準の応答メッセージを日本語から英語に変更できます。

### 1 待受画面で[メニュー]→[設定を行う]→[通話の機能を設定する]

### 2 [通話サービスの設定を行う]→[ガイダンスの言語を選ぶ]→[英語ガイダンスを選ぶ]→[はい]

英語ガイダンスに切り替わったことが英語でアナウンスされます。

待受画面で[1][4][1][9][1]を押しても切り替えることができます。

## 3

## memo

- ◎ご契約時は、日本語ガイダンスに設定されています。

## ◆ 日本語ガイダンスへ切り替える

### 1 待受画面で[メニュー]→[設定を行う]→[通話の機能を設定する]

### 2 [通話サービスの設定を行う]→[ガイダンスの言語を選ぶ]→[日本語ガイダンスを選ぶ]→[はい]

日本語ガイダンスに切り替わったことが日本語でアナウンスされます。

待受画面で[1][4][1][9][0]を押しても切り替えることができます。

## 3

## ◆ 三者通話サービスを利用する(オプションサービス)

通話中に他のもう1人に電話をかけて、3人で同時に通話できます。


例:Aさんと通話中に、Bさんに電話をかけて3人で通話する場合


### 1 Aさんと通話中にBさんの電話番号を入力

### 2 /OK(発信)

通話中のAさんとの通話が保留になり、Bさん呼び出します。


### 3 Bさんと通話

Bさんが電話に出ないときは、を押すとAさんとの通話に戻ります。

を押すたびにAさん・Bさんとの通話を切り替えることができます。

### 4 →[三者通話開始]

3人で通話できます。

を押すと、Aさんとの電話とBさんとの電話が両方切れます。

## memo

- ◎三者通話中の相手の方が電話を切ったときは、もう1人の相手の方との通話になります。
- ◎三者通話ではAさんとの通話、Bさんとの通話それぞれに通話料がかかります。
- ◎三者通話中は、割込通話サービスをご契約のお客さまでも割り込みはできません。
- ◎三者通話の2人目の相手として、割込通話サービスをご利用のau電話を呼び出したとき、相手の方が割込通話中であった場合には、割り込みはできません。

## ■ ご利用料金について

月額使用料	有料
通話料	電話をかけた方のご負担(保留中でも通話料はかかります)

## ◆ 割込通話サービスを利用する(オプションサービス)

通話中に別の方から電話がかかってきたときに、現在通話中の電話を一時的に保留にして、後からかけてこられた方と通話ができるサービスです。

## memo

- ◎新規にご加入いただいた際には、サービスは開始されていますので、すぐにご利用いただけます。ただし、修理からのご返却時またはau ICカード(SIMカード)を差し替えた場合には、ご利用開始前に割込通話サービスをご希望の状態(開始/停止)に設定し直してください。






## ■ ご利用料金について

月額使用料	有料
通話料	電話をかけた方のご負担(保留中でも通話料はかかります)

## ◆ 割込通話サービスを開始する

### 1 待受画面で→[設定を行う]→[通話の機能を設定する]→[通話サービスの設定を行う]

### 2 [割込通話を利用する]→[利用する]→[OK]

待受画面でを押しても開始できます。

## memo

◎割込通話サービスと番号通知リクエストサービス(▶P.144)を同時に開始すると、非通知からの着信を受けた場合、番号通知リクエストサービスが優先されます。

## ◆ 割込通話サービスを停止する

**1 待受画面で****[メニュー]**→**[設定を行う]**  
→**[通話の機能を設定する]**→  
**[通話サービスの設定を行う]**

**2 [割込通話を利用する]→[利用しない]→[OK]**

待受画面で**[1][4][5][0][OK]**を押しても停止できます。

## ◆ 割込通話を受ける

例:Aさんと通話中にBさんが電話をかけてきた場合

**1 Aさんと通話中に割込音が聞こえる**

**2 ☐/OK(応答)**

Aさんとの通話は保留になり、Bさんと通話できます。

☐を押すたびにAさん・Bさんとの通話を切り替えることができます。

## memo

- ◎通話中に相手の方が電話を切ったときは、保留中の相手との通話に切り替わります。
- ◎割込通話時の着信も着信履歴に記録されます。ただし、発信者番号通知／非通知などの情報がない着信については記録されない場合があります。

## ◆ 通話明細分計サービスを利用する(オプションサービス)

分計したい通話について相手先電話番号の前に「131」を付けてダイヤルすると、通常の通話明細書に加えて、分計ダイヤルした通話分について分計明細書を発行するサービスです。それぞれの通話明細書には、「通話先・通話時間・通話料」などが記載されます。

**1 待受画面で****[1][3][1]+相手先電話番号を入力**→**[OK]**

**2 ☐**

## memo

◎分計する通話ごとに、相手先電話番号の前に「131」を付けてダイヤルする必要があります。

◎発信者番号を通知する／しないを設定する場合は、「186」／「184」を最初にダイヤルしてください。

◎月の途中でサービスに加入されても、加入日以前から「131」を付けてダイヤルされていた場合は、月初めまでさかのぼって分計対象として明細書へ記載されます。

## ■ ご利用料金について

月額使用料	有料
-------	----



<b>付録</b> .....	<b>156</b>
ソフトウェアを更新する .....	156
故障とお考えになる前に .....	157
アフターサービス .....	160
遠隔操作サポート .....	161
位置検索サポート .....	162
SIMロック解除 .....	162
周辺機器 .....	163
イヤホンを使用する .....	163
主な仕様 .....	165
携帯電話機の比吸収率 (SAR) について .....	166
知的財産権について .....	166
OpenSSL License .....	169
<b>索引</b> .....	<b>170</b>

## ◆ ソフトウェアを更新する

最新のソフトウェアに更新することで、最適なパフォーマンスを実現し、最新の拡張機能を入手できます。

### ■ ご利用上の注意

- ソフトウェアの更新が必要な場合は、au ホームページなどでお客さまにご案内させていただきます。詳細内容につきましては、auショップ／au Styleもしくはお客さまセンター（157／通話料無料）までお問い合わせください。また、本製品をより良い状態でご利用いただくため、ソフトウェアの更新が必要な本製品をご利用のお客さまに、auからのお知らせをお送りさせていただきますことがあります。
- 更新前にデータのバックアップをされることをおすすめします。
- ソフトウェア更新に失敗したときや中止されたときは、ソフトウェア更新を実行し直してください。
- ソフトウェア更新に失敗すると、本製品が使用できなくなる場合があります。本製品が使用できなくなった場合は、auショップ／au Styleもしくはトヨタ au取扱店（一部ショップを除く）にお持ちください。
- ソフトウェアの更新中は操作できません。110番（警察）、119番（消防機関）、118番（海上保安本部）、157番（お客さまセンター）へ電話をかけることもできません。また、アラームなども動作しません。
- 十分に充電してから更新してください。電池残量が少ない場合や、更新途中で電池残量が不足するとソフトウェア更新ができません。
- 電波状態をご確認ください。電波の受信状態が悪い場所では、ソフトウェア更新に失敗することがあります。

## ◆ ソフトウェアをダウンロードして更新する

本製品は、ソフトウェア更新に対応しています。

- 1 待受画面で[メニュー]→[設定を行う]→[その他の設定を行う]→[ソフトウェア更新]

## 2 [更新確認]

以降は、画面に従って操作してください。



### memo



- ◎ソフトウェア更新後に元のバージョンに戻すことはできません。



## ◆故障とお考えになる前に

故障とお考えになる前に次の内容をご確認ください。

こんなときは	ご確認ください	参照
電源スイッチを「入」方向(右)にスライドしても電源が入らない	電池パックは充電されていますか？	P.39
	電池パックは正しく取り付けられていますか？	P.35
	電池パックの端子が汚れていませんか？	P.35
充電ができない	指定の充電用機器(別売)は正しく接続されていますか？	P.39
	電池パックは正しく取り付けられていますか？	P.35
	本体または電池温度が高温または低温になっていませんか？ 温度によって充電を停止する場合があります。	P.20
	卓上ホルダ(KYF41PUA)のUSB Type-Cプラグなどが汚れていませんか？	P.41
電源が勝手に切れる	電池パックは十分に充電されていますか？	P.39
電源起動時のロゴ表示中に電源が切れる	電池パックは十分に充電されていますか？	P.39
電話がかけられない	電源は入っていますか？	P.42
	正しいau ICカード(SIMカード)が挿入されていますか？	P.36
	電話番号が間違っていないですか？ (市外局番から入力していますか？)	P.58
	電話番号入力後、  を押していますか？	P.58
	機内モードが設定されていませんか？	P.124
電話がかかってこない	電波は十分に届いていますか？	P.44
	サービスエリア外にいませんか？	P.44
	電源は入っていますか？	P.42
	正しいau ICカード(SIMカード)が挿入されていますか？	P.36
	着信拒否が設定されていませんか？	P.65
	機内モードが設定されていませんか？	P.124
	着信転送サービスが設定されていませんか？	P.141
「  」(圏外)が表示される	サービスエリア外か、電波の弱いところにいませんか？	P.44
	内蔵アンテナ付近を指などで覆っていませんか？	P.32
	正しいau ICカード(SIMカード)が挿入されていますか？	P.36
ディスプレイ／通知ランプは点灯／点滅するが着信音が鳴らない	着信音量が最小に設定されていませんか？	P.61
	マナーモードに設定されていませんか？	P.122

こんなときは	ご確認ください	参照
キーの操作ができない	電源は入っていますか？	P.42
	ロックが設定されていませんか？	P.123
	電源を切り、もう一度電源を入れてください。	P.42
ポインターが意図した通りに動作しない	ポインターの正しい操作方法をご確認ください。	P.50
	本製品を閉じ、もう一度開いてください。	—
	電源を切り、もう一度電源を入れてください。	P.42
「  」が表示される	正しいau ICカード (SIMカード) が挿入されていますか？	P.36
充電してくださいなど表示された	電池残量がほとんどありません。	P.39
電話が勝手に応答する	留守電メモが設定されていませんか？	P.64
電池パックを利用できる時間が短い	十分に充電されていますか？ 赤色の充電ランプが消灯するまで、充電してください。	P.39
	電池パックが寿命となっていないですか？	P.39
	「  」(圏外)が表示される場所での使用が多くありませんか？	P.44
電話をかけたときに受話口／スピーカーから「プーッ、プーッ、プーッ…」と音がしてつながらない	サービスエリア外か、電波の弱いところにいませんか？	P.44
	回線が非常に混雑しているか、相手の方が通話中ですのでおかけ直しください。	—
ディスプレイの照明がすぐに消える	画面の点灯時間が短く設定されていませんか？	P.120
画面照明が暗い	画面の明るさが暗く設定されていませんか？	P.120
	本体または電池温度が高温になっていませんか？	—
相手の方の声が聞こえない／聞き取りにくい	通話音量が最小に設定されていませんか？	P.58
	受話口／スピーカーが耳に当たるようにしてください。	P.32
電話帳の個別の設定が動作しない	相手の方から電話番号の通知はありますか？ 通知がない場合は、電話帳の着信設定はONになりません。	—
	同じ電話番号が2件以上電話帳に登録されていませんか？	P.68
microSDメモリカードを認識しない	microSDメモリカードは正しく取り付けられていますか？	P.131
	microSDメモリカードのマウントが解除されていませんか？	P.134
カメラが動作しない	電池残量が少なくなっていないですか？	P.39
	本体または電池温度が高温になっていませんか？ 温度によって機能を停止する場合があります。	P.20

こんなときは	ご確認ください	参照
ワンタッチキーに登録した相手に歩数と充電状況のメールが届かない	相手のメールアドレスがワンタッチキーに正しく登録されていますか？	P.111
	サービスエリア外か、電波の弱いところにはいませんか？	P.44
	電源は入っていますか？	P.42
卓上ホルダ (KYF41PUA) のスピーカーから音がでない	卓上ホルダの音量が最小に設定されていませんか？	P.63
	本製品が卓上ホルダ (KYF41PUA) にしっかりと差し込まれていますか？	P.41
	卓上ホルダ (KYF41PUA) に指定の充電用機器 (別売) は正しく接続されていますか？	P.40
卓上ホルダ (KYF41PUA) のスピーカーから雑音 (ノイズ) が聞こえる	卓上ホルダ (KYF41PUA) に本体を差し直してください。	P.41
	指定の充電用機器 (別売) を使用していますか？	P.163

上記の各項目を確認しても症状が改善されないときは、以下のauホームページの「トラブル診断」で症状をご確認ください。

<https://www.au.com/trouble-check/>

## ◆アフターサービス

### ■修理を依頼されるときは

修理については故障紛失サポートセンターまでお問い合わせください。

保証期間中	当社無償修理規定に基づき、修理いたします。
保証期間外	修理により使用できる場合はお客さまのご要望により、有償修理いたします。

※保証期間は、本製品をお客さまが新規ご購入された日より1年間です。

### memo

- ◎メモリの内容などは、修理する際に消えてしまうことがありますので、控えておいてください。なお、メモリの内容などが変化・消失した場合の損害および逸失利益につきましては、当社では一切責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- ◎修理の際、当社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。
- ◎交換用携帯電話機お届けサービスにて回収した今までお使いのauの端末は、再生修理した上で交換用端末として再利用します。また、auアフターサービスにて交換した機械部品は、当社にて回収しリサイクルを行います。そのため、お客さまへ返却することはできません。
- ◎本製品を加工、改造、解析（ソフトウェアの改造、解析（ルート化などを含む）、リバースエンジニアリング、逆コンパイル、または逆アセンブルを含む）されたもの、または当社などが指定する正規の修理拠点以外で修理されたものは保証対象外または修理をお断りする場合があります。
- ◎電池パックは消耗品のため、保証対象外となります。
- ◎KYF43本体以外の付属品は無償修理保証の対象外です。

## ■補修用性能部品について

当社はこの【KYF43】本体およびその周辺機器の補修用性能部品を、製造終了後4年間保有しております。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

### ■無償修理規定

1. 修理受付時は、製造番号（IMEI番号）の情報をお知らせください。製造番号（IMEI番号）は、本製品本体もしくは外装箱に貼付のシールなどで確認することができます。
2. 保証期間内に、取扱説明書などの注意書きに従った正常な使用状態で機器が故障した場合には、無償修理をさせていただきます。
3. 保証期間内でも、以下の場合には有償修理となります。（または、修理ができない場合があります。）
  - ① 取扱説明書に従った正しい使用がなされなかった場合。
  - ② 不当な修理や改造による故障や損傷の場合。
  - ③ 当社などが指定する正規の修理拠点以外で修理された場合。
  - ④ 使用上、取り扱い上の過失または事故による故障や損傷の場合。また、落下、水濡れ、湿気などの痕跡がある場合。
  - ⑤ 地震、風水害などの天災及び火災、塩害、異常電圧などによる故障や損傷。
4. 機器の損傷状況によっては、修理を承れない場合もあります。
5. 製品の機器が故障したことにより、発生した損害・損失については負担いたしません。
6. 本製品を指定外の機器と接続して使用した場合、万一発生した事故については、責任を負いかねます。
7. 出張による修理対応はお受けできません。
8. 本規定は、日本国内においてのみ有効です。（This warranty is valid only in Japan.）

※本保証は、上記に明示した期間、条件のもとで、無償修理をお約束するものです。  
従って、本保証によって保証責任者及び、それ以外の事業者に対するお客さまの法律上の権利を制限するものではありません。

## ■故障紛失サポートについて

auの端末を長期間安心してご利用いただくために、月額会員アフターサービス制度「故障紛失サポート」をご用意しています。故障や盗難・紛失など、あらゆるトラブルの補償を拡大するサービスです。月額利用料およびサービスの詳細については、auホームページをご確認ください。

<https://www.au.com/mobile/service/kosho-funshitsu/>

### memo

- ◎ご入会は、auの端末のご購入時のお申し込みに限ります。
- ◎ご退会された場合は、次回のauの端末のご購入時まで再入会はできません。
- ◎機種変更・端末増設などをされた場合、最新の販売履歴のあるauの端末のみが本サービスの提供対象となります。
- ◎auの端末を譲渡・承継された場合、故障紛失サポートの加入状態は譲受者に引き継がれます。
- ◎機種変更・端末増設などにより、新しいauの端末をご購入いただいた場合、以前にご利用のauの端末に対する故障紛失サポートは自動的に退会となります。
- ◎サービス内容は予告なく変更する場合があります。

## ■au ICカード(SIMカード)について

au ICカード(SIMカード)は、auからお客さまにお貸し出したものになります。紛失・破損の場合は、有償交換となりますので、ご注意ください。なお、故障と思われる場合、盗難・紛失の場合は、auショップ/au Styleもしくはトヨタ au取扱店までお問い合わせください。

## ◆遠隔操作サポート

携帯電話の操作についてお問い合わせいただいた際に、オペレーターがお客さまの携帯電話の画面を共有し、お客さまの操作をサポートすることで、直接問題を解決します。

※ご利用にあたってはauスマートサポートまたはauスマートパスプレミアム、auスマートパス、故障紛失サポート等のいずれかにご加入いただくことでご利用いただけます。


詳しくはauホームページをご参照ください。

<https://www.au.com/mobile/service/support-enkaku/>

## ◆遠隔操作サポートを利用する

### 1 お客さまセンター、auスマートサポートセンターまでお問い合わせ

auスマートパスプレミアム・auスマートパス会員は局番なしの157番(au電話から/通話料無料)、

 0077-7-111 (一般電話から/通話料無料)までご連絡ください。

auスマートサポート会員は、auスマートサポート加入後に送付される会員証に記載の「専任チーム専用番号」までご連絡ください。

### 2 オペレーターの指示に従って操作

## ◆ 位置検索サポート

位置検索サポートをご利用になると、au電話の置き忘れや紛失時に、お客さまセンターがお客さまに代わってau電話のおおよその位置を検索したり、画面のロックなどをかけたりすることができます。

※位置検索のご利用にあたってはauスマートサポートまたはauスマートパス、auスマートパスプレミアム、故障紛失サポート、使い方サポート、安心サポートパック等のいずれかへの加入が必要です。遠隔ロックは無料でご利用いただけます。

## ■ お客さまセンターに電話して位置検索・遠隔ロックをかける

一般電話からは

 0077-7-113 (通話料無料)

au電話からは

局番なしの113 (通話料無料)


受付時間 24時間 (年中無休)

・音声ガイダンスに従ってお手続きをしてください。

## ■ 位置検索の設定を切り替える

本製品は、あらかじめGPSによる位置検索できるように位置測位設定が「有効」に設定されています。

次の操作から位置測位設定を「無効」へ変更することができます。


**1 待受画面で****→ [auのサービスを利用する] → [auセルフケアを使う] → [位置検索サポートを設定]**

**2 [位置検索を有効] → [はい] / [いいえ] → [OK]**

## ■ 遠隔ロックご利用にあたっての注意

- ・遠隔ロックは、ご契約者からのお申し出があった場合にご利用いただけます。
- ・本製品の電源が入っていない場合や、本製品がサービスエリア外にある場合、「機内モード」が設定されている場合は、遠隔ロックを起動できません。また、電波の弱い場所に本製品がある場合は、遠隔ロックを起動できない場合があります。
- ・au ICカード (SIMカード) が挿入されていない場合や、お客さまのau ICカード (SIMカード) 以外のカードが挿入されている場合は、遠隔ロックができません。
- ・本製品を紛失した場合は、遠隔ロックに加えて紛失時の手続きを行うことをおすすめします。紛失時の手続きについては、「アフターサービス」(▶P.160)をご参照ください。

## memo

◎遠隔ロック中でも、110番(警察)、119番(消防機関)、118番(海上保安本部)へは、[緊急通報]→番号を入力→ (発信) と操作すると電話をかけることができます。緊急通報番号(110、119、118)の前に「184」「186」を入力してから電話をかけることもできます。

## ◆ SIMロック解除

本製品にはSIMロックはされておりません。他社のSIMカードをご使用になる場合、一部サービス・機能などが制限される場合があります。当社では一切の動作保証はいたしませんので、あらかじめご了承ください。詳しくは、auホームページをご参照ください。

<https://www.au.com/support/service/mobile/procedure/simcard/>

## ◆ 周辺機器

- 電池パック (KYF36UAA)
  - 卓上ホルダ (KYF41PUA)
  - 背面カバー (シャンパンゴールド)  
(KYF41TNA)  
背面カバー (ロイヤルブルー)  
(KYF41TLA)  
背面カバー (ワインレッド)  
(KYF41TRA)
  - 京セラ3.5φ Type-C変換ケーブル  
(0401QNA) (別売)
  - TypeC共通ACアダプタ01  
(0601PQA) (別売)  
TypeC共通ACアダプタ02  
(0602PQA) (別売)
  - 共通ACアダプタ05※  
(0501PWA) (別売)
  - MicroB-TypeC変換アダプタ  
(0601PHA) (別売)
- ※ご利用にはMicroB-TypeC変換アダプタ  
(別売)が必要です。

## memo

◎周辺機器は、auオンラインショップでご購入いただけます。商品によってはお取り扱いを終了している場合がございます。  
<https://onlineshop.au.com>

## ◆ イヤホンを使用する

- 京セラ3.5φ Type-C変換ケーブル (0401QNA) (別売)でイヤホン (市販品)を使用する

イヤホン (市販品) は京セラ3.5φ Type-C変換ケーブル (0401QNA) (別売)と接続して使用します。

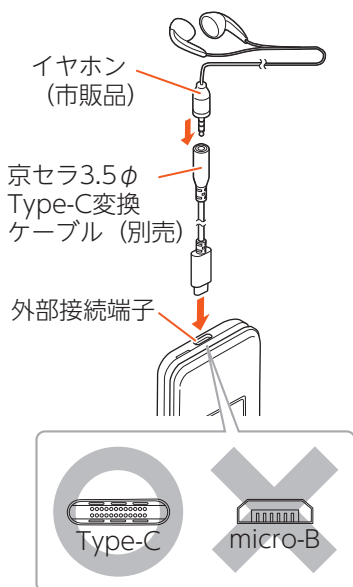
- 1 京セラ3.5φ Type-C変換ケーブル (0401QNA) (別売)にイヤホン (市販品)を接続する

- 2 本製品に京セラ3.5φ Type-C変換ケーブル (0401QNA) (別売)を接続する

京セラ3.5φ Type-C変換ケーブル (0401QNA) (別売)のUSB Type-Cプラグを、外部接続端子にまっすぐ差し込みます。

USB Type-Cプラグは表裏どちらの向きでも差し込むことができます。

- 外部接続端子はUSB Type-C専用です。USB micro-Bを無理に差し込むと破損・故障の原因となります。



## memo

◎イヤホン(市販品)によっては、京セラ3.5  
φType-C変換ケーブル(0401QNA)(別  
売)に接続できない場合があります。



## ◆ 主な仕様

### ■ 本体

ディスプレイ		約3.4インチ、約1,677万色、TFT全透過型
		854×480ドット (FWVGA)
サブディスプレイ		約1.4インチ、モノクロ、STN半透過型
		96×96ドット
質量		約133g(電池パック含む)
充電時間 (目安)	TypeC共通AC アダプタ01(別売)	約130分
	TypeC共通AC アダプタ02(別売)	約130分
	TypeC共通ACア ダプタ02(別売) +卓上ホルダ (KYF41PUA)	約130分
連続通話時間		約620分
連続待受時間		約360時間
サイズ(幅×高さ×厚さ)		約51×115×18.3mm
内蔵メモリ容量		ROM:約8GB RAM:約1GB
カメラ有効画素数		約800万画素
カメラ撮影素子		CMOS

### ■ 卓上ホルダ(KYF41PUA)

入力	DC5.0V、3.0A
出力	DC5.0V、3.0A
質量	約90g
サイズ(幅×高さ×奥行き)	約71×49×81mm

### ■ 電池パック(KYF36UAA)

電池種類	リチウムイオン電池
定格	3.8V、1,500mAh
質量	約26g
サイズ(幅×高さ×厚さ)	約36×57.1×5.5mm

## memo

◎連続通話時間・連続待受時間は、充電状態・気温などの使用環境・使用場所の電波状態・機能の設定などによって半分以下になることもあります。

## ◆携帯電話機の比吸収率(SAR)について

この機種KYF43の携帯電話機は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準および電波防護の国際ガイドラインに適合しています。

この携帯電話機は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準(※1)ならびに、これと同等な国際ガイドラインが推奨する電波防護の許容値を遵守するよう設計されています。この国際ガイドラインは世界保健機関(WHO)と協力関係にある国際非電離放射線防護委員会(ICNIRP)が定めたものであり、その許容値は使用者の年齢や健康状況に関係なく十分な安全率を含んでいます。国の技術基準および国際ガイドラインは電波防護の許容値を人体に吸収される電波の平均エネルギー量を表す比吸収率(SAR: Specific Absorption Rate)で定めており、携帯電話機に対するSARの許容値は2.0W/kgです。この携帯電話機の頭部におけるSARの最大値は0.656W/kg(※2)、身体に装着した場合のSARの最大値は0.439W/kg(※2)です。個々の製品によってSARに多少の差異が生じることもありますが、いずれも許容値を満足しています。

携帯電話機は、携帯電話基地局との通信に必要な最低限の送信電力になるよう設計されているため、実際に通話等を行っている状態では、通常SARはより小さい値となります。一般的には、基地局からの距離が近いほど、携帯電話機の出力は小さくなります。この携帯電話機は、頭部以外の位置でも使用可能です。キャリングケース等のアクセサリをご使用するなどして、身体から1.5センチ以上離し、かつその間に金属(部分)が含まれないようにしてください。このことにより、本携帯電話機が国の技術基準および電波防護の国際ガイドラインに適合していることを確認しています。

世界保健機関は、『携帯電話が潜在的な健康リスクをもたらすかどうかを評価するために、これまで20年以上にわたって多数の研究が行われてきました。今日まで、携帯電話使用によって生じるとされる、いかなる健康影響も確立されていません。』と表明しています。

SARについて、さらに詳しい情報をお知りになりたい方は、下記のホームページをご参照ください。

○総務省のホームページ

<https://www.tele.soumu.go.jp/j/sys/ele/index.htm>

○一般社団法人電波産業会のホームページ

<https://www.arib-emf.org/01denpa/denpa02-02.html>

○auのホームページ

<https://www.au.com/mobile/product/sar-list/>

※1 技術基準については、電波法関連省令(無線設備規則第14条の2)で規定されています。

※2 この値は同時に使用可能な無線機能を含みます。

## ◆知的財産権について

### ■商標について

本書に記載している会社名、製品名は、各社の商標または登録商標です。

  iWnnIME

TRENDMICRO、およびウイルスバスターは、トレンドマイクロ株式会社の登録商標です。

Microsoft®、Windows®およびWindows®8/Windows®8.1/Windows®10は米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。

Microsoft® Windows® の正式名称は、Microsoft® Windows® Operating Systemです。

Microsoft®、Microsoft® Excel®、Microsoft® PowerPoint®、Windows Media®、Exchange®は、米国およびその他の国における米国Microsoft Corporationの登録商標または商標です。

Microsoft® Word、Microsoft® Officeは、米国Microsoft Corporationの商品名称です。

QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

microSD、microSDHCロゴはSD-3C, LLCの商標です。

文字変換は、オムロンソフトウェア株式会社のiWnn IMEを使用しています。

iWnn IME©OMRON SOFTWARE Co., Ltd. 2009-2021 All Rights Reserved.

THIS PRODUCT IS LICENSED UNDER THE MPEG-4 VISUAL PATENT PORTFOLIO LICENSE FOR THE PERSONAL AND NON-COMMERCIAL USE OF A CONSUMER FOR (i) ENCODING VIDEO IN COMPLIANCE WITH THE MPEG-4 VISUAL STANDARD ("MPEG-4 VIDEO") AND/OR (ii) DECODING MPEG-4 VIDEO THAT WAS ENCODED BY A CONSUMER ENGAGED IN A PERSONAL AND NONCOMMERCIAL ACTIVITY AND/OR WAS OBTAINED FROM A VIDEO PROVIDER LICENSED BY MPEG LA TO PROVIDE MPEG-4 VIDEO. NO LICENSE IS GRANTED OR SHALL BE IMPLIED FOR ANY OTHER USE. ADDITIONAL INFORMATION INCLUDING THAT RELATING TO PROMOTIONAL, INTERNAL AND COMMERCIAL USES AND LICENSING MAY BE OBTAINED FROM MPEG LA, LLC. SEE HTTP://WWW.MPEGLA.COM.

THIS PRODUCT IS LICENSED UNDER THE AVC PATENT PORTFOLIO LICENSE FOR THE PERSONAL USE OF A CONSUMER OR OTHER USES IN WHICH IT DOES NOT RECEIVE REMUNERATION TO (i) ENCODE VIDEO IN COMPLIANCE WITH THE AVC STANDARD ("AVC VIDEO") AND/OR (ii) DECODE AVC VIDEO THAT WAS ENCODED BY A CONSUMER ENGAGED IN A PERSONAL ACTIVITY AND/OR WAS OBTAINED FROM A VIDEO PROVIDER LICENSED TO PROVIDE AVC VIDEO. NO LICENSE IS GRANTED OR SHALL BE IMPLIED FOR ANY OTHER USE. ADDITIONAL INFORMATION MAY BE OBTAINED FROM MPEG LA, LLC. SEE HTTP://WWW.MPEGLA.COM

(1)ACCESS、ACCESSロゴ、NetFrontは、株式会社ACCESSの日本国、米国その他の国・地域における商標または登録商標です。

(2)本製品の一部分に、Independent JPEG Groupが開発したモジュールが含まれています。

本製品には赤外線通信機能としてイーグローバレッジ株式会社のDeepCore®3.0 Plusを搭載しています。

Copyright © 2013 E-Globaledge Corp. All Rights Reserved.

「みんなde通話」は、KDDI株式会社および京セラ株式会社の登録商標です。

「おうちモード」「毎日歩数通知」は、京セラ株式会社の登録商標です。

本製品には、絵文字画像として株式会社NTTドコモから利用許諾を受けた絵文字が含まれています。

本製品には、株式会社リムコーポレーションの書体を搭載しています。

本製品には、株式会社モリサワの書体を搭載しています。

静止画手ブレ補正機能には株式会社モルフォの「PhotoSolid」を採用しております。「PhotoSolid」は株式会社モルフォの登録商標です。

動画手ブレ補正機能には株式会社モルフォの「MovieSolid」を採用しております。「MovieSolid」は株式会社モルフォの登録商標です。

シーン検出技術には株式会社モルフォの「PhotoScouter」を採用しております。「PhotoScouter」は株式会社モルフォの登録商標です。

ハローページはNTTの登録商標です。

その他社名および商品名は、それぞれ各社の登録商標または商標です。

この取扱説明書で説明されている本製品にインストールされているソフトウェアについては、お客様に使用権が許諾されています。本ソフトウェアのご使用に際しては、以下の点に注意ください。

- (a)ソフトウェアのソースコードの全部または一部について、複製、頒布、改変、解析、リバースエンジニアリングまたは導出を行ってはなりません。
- (b)法律や規則に違反して、ソフトウェアの全部または一部を輸出してはなりません。
- (c)ソフトウェアの商品性、特定目的への適合性、第三者知的財産権の非侵害などの黙示の保証を行うものではありません。

ただし、ソフトウェアに含まれている、GNU General Public License (GPL)、GNU Library/Lesser General Public License (LGPL) およびその他のオープンソースソフトウェアのライセンスに基づくソフトウェアならびに京セラ株式会社が許諾を受けたソフトウェアのご使用に際しては、当該ソフトウェアのライセンス条件が優先して適用されます。

なお、オープンソースソフトウェアについては、以降に明示しております「オープンソースソフトウェアについて」をご確認ください。

## ■ オープンソースソフトウェアについて

本製品は、GNU General Public License (GPL)、GNU Library/Lesser General Public License (LGPL)、その他のオープンソースソフトウェアのライセンス条件が適用されるソフトウェアを含みます。GPL、LGPLおよびその他のライセンスの具体的な条件については、本製品の「端末の情報を表示する」からご参照いただけます。詳細については京セラ株式会社のホームページをご覧ください。

本製品には、京セラ株式会社が著作権を有するソフトウェアおよび京セラ株式会社が許諾を受けたソフトウェアが含まれています。本製品に含まれる、京セラ株式会社がオープンソースソフトウェアの規格やライセンスに準拠し設計、開発したソフトウェアの著作権は京セラ株式会社または第三者が有しており、著作権法上認められた使用法および京セラ株式会社が別途認めた使用法を除き、お客様は京セラ株式会社に無断で頒布、複製、改変、公衆送信等の使用を行うことはできません。

## ■ 輸出管理規制

本製品および付属品は、日本輸出管理規制（「外国為替及び外国貿易法」およびその関連法令）の適用を受ける場合があります。また米国政府機関が定める米国輸出規制（Export Administration Regulations、およびその他の関連法令）、その他の国の法令等の適用を受ける場合があります。本製品および付属品を直接的、または間接的とを問わず輸出および再輸出する場合は、お客様の責任および費用負担において必要となる手続きをお取りください。詳しい手続きについては経済産業省または米国商務省、その他関係機関へお問い合わせください。

## ■ 診断および使用状況データの記録

京セラ株式会社では、製品とサービスの品質の向上のために、お客様のご協力をお願いしています。京セラ株式会社は、予期しないシャットダウンやシステムエラーなどの診断イベントを追跡して対処し、品質とサービス向上を目的として、お客様の端末の故障診断および使用状況データ(お客様によるアプリの使用状況情報、エラーに関するログ情報、およびお客様によるアプリの使用に関する詳細情報(特定の機能、使用頻度、メモリ/電池の使用状況))を端末内に記録、保存しております。これらの情報はお客様より端末の修理依頼があった際に、お客様の同意のうえ収集することがあります。

## ◆ OpenSSL License

### 【OpenSSL License】

Copyright © 1998-2011 The OpenSSL Project. All rights reserved.

This product includes software developed by the OpenSSL Project for use in the OpenSSL Toolkit. (<http://www.openssl.org/>)

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE OPENSSL PROJECT "AS IS" AND ANY EXPRESSED OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE OPENSSL PROJECT OR ITS CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING

NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

### 【Original SSLeay License】

Copyright © 1995-1998 Eric Young (eay@cryptsoft.com) All rights reserved.

This product includes cryptographic software written by Eric Young (eay@cryptsoft.com)

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY ERIC YOUNG "AS IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE AUTHOR OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

# 索引

## ◆ 記号／数字／アルファベット

+メッセージ	84
グループ	86
設定	86
送信	85
ブロックリスト	87
モード	84
利用方法の確認	85
連絡先の登録	85
au ICカード	36
取り付け	37
取り外し	38
au ICカードスロット	33
au ID設定	120
au国際電話サービス	61
auスマートパス	103
auナビウォーク	104
auネットワークサービス	140
英語ガイドンス	151
遠隔操作サービス	143、150
応答メッセージ	149
お留守番サービスEX	145
お留守番サービス総合案内	146
圏外転送	142
三者通話サービス	152
蓄積停止	150
着信お知らせサービス	140
着信転送サービス	141
通話明細分計サービス	153
伝言お知らせ	148
伝言録音	148
日本語ガイドンス	151
発信番号表示サービス	143
番号通知リクエストサービス	144
ボイスメール	148
無応答転送	141
話中転送	142
割込通話応答	153
割込通話サービス	152
microSDメモリカード	
SDカード内データを消去	134
取り付け	131
取り外し	132

microSDメモリカードスロット	33
PINコード	29
変更	126
PINロック解除コード	29
QRコード・バーコードリーダー	96
SAR	166
USB Type-Cケーブル	133

## ◆ あ

あとから録音	59
アフターサービス	160
あんしんフィルター for au	102
アンテナ部	
内蔵GPSアンテナ部	33
内蔵サブアンテナ部	33
内蔵メインアンテナ部	33
位置検索サポート	162
位置情報の設定	126
インターネット	90
エニーキーアンサー	64
おうちモード	63
音の設定	
マナーモード	122
音・バイブ・ランプの設定	121
音楽再生	115
音声読み上げ	110
音声レコーダー	109
音量	121
音量上／下キー	33

## ◆ か

外部接続端子	33
拡大鏡	96
各部の名称と機能	32
カメラ	94
画面の見かた	95
写真撮影	95
設定	95
セルフタイマー	95
ビデオ撮影	95
カメラ／下キー	32
画面を設定	
画面の明るさ	120
文字の大きさ	120
カレンダー	107
作成	107

メニュー .....	107
簡易ライト .....	33、106
漢字チェック .....	110
気圧調整穴 .....	33
キー操作 .....	49
機内モード .....	124
救急あんしん情報 .....	116
緊急ブザー .....	117
緊急ブザーキー .....	33
緊急連絡先 .....	116
携帯電話機の比吸収率 (SAR) .....	166
故障とお考えになる前に .....	157
困ったときの相談窓口 .....	116

## ◆ さ

撮影ライト .....	33
サブディスプレイ .....	33
サブディスプレイの見かた .....	45
自分の電話番号 (私の情報) .....	63
充電 .....	39
充電ランプ .....	33
周辺機器 .....	163
終話キー .....	33
受話口 / スピーカー .....	32
仕様 .....	165
初期化 .....	125
スクリーンショット .....	106
ステータスアイコン .....	44
ストラップ取り付け部 .....	33
ストレージの設定 .....	134
赤外線通信 .....	136
受信 .....	137
送信 .....	136
認証コード .....	137
赤外線ポート .....	33
センターキー .....	33
相談窓口 .....	116
送話口 .....	32
ソフトウェア更新 .....	
更新 .....	156
ご利用上の注意 .....	156

## ◆ た

ダイヤルキー .....	32
端末情報 .....	127
着信音 .....	121

着信拒否 .....	65
着信中のメニュー .....	62
着信履歴 .....	60
着信履歴 / 左キー .....	32
通知ランプ .....	33
通話録音 .....	58
データ通信 .....	90
電源スイッチ .....	32
電源を入れる .....	42
電源を切る .....	42
電卓 .....	109
電池残量 .....	115
電池パック .....	33
取り付け .....	35
取り外し .....	36

## 電話

受ける .....	61
かける .....	58
設定 .....	64
通話サービス .....	66
留守電メモ応答 .....	62
電話帳 .....	
削除 .....	69
登録 .....	68
編集 .....	69
電話帳キー .....	33
取り扱い上のご注意 .....	20

## ◆ は

背面カバー .....	33
発信キー .....	32
発信履歴 .....	60
発信履歴 / 右キー .....	33
バッテリーセーバー .....	115
光で操作ナビ .....	49
日付と時刻 .....	127
表記方法 .....	ii
ポインター .....	50
歩数計 .....	113

## ◆ ま

マイク .....	32
待受画面 .....	44
マナーモード .....	122
みんなde通話 .....	62
迷惑電話対策 .....	66

メインディスプレイ .....	32
メインメニュー .....	46
メール	
+メッセージ .....	84
検索 .....	78
設定 .....	80
添付 .....	75
迷惑メールフィルター .....	82
メール (auメール) .....	72
メールアドレスの変更 .....	80
メール／上キー .....	32
目覚まし時計	
繰り返し .....	108
設定 .....	108
メニューキー .....	32
メモ帳 .....	106
文字入力 .....	52
絵文字入力 .....	56
顔文字入力 .....	56
記号入力 .....	56
コピー .....	56
デコレーション絵文字入力 .....	56
貼り付け .....	56
戻る／メモキー .....	33

## ◆ や

読み上げキー .....	33
--------------	----

## ◆ ら

留守電メモ .....	62、65
レンズ部 .....	33

## ◆ わ

ワンタッチキー .....	32、111
---------------	--------



[お問い合わせ先番号]

お客さまセンター

**総合案内 (通話料無料)**

受付時間 9:00~20:00 (年中無休)

au携帯電話からは **局番なしの 157 番**

au携帯電話以外／  
一般電話からは  **0077-7-111**

上記の番号がご利用になれない場合、下記の番号にお電話ください。(無料)

 **0120-977-033**

**盗難・紛失・故障案内 (通話料無料)**

受付時間 24 時間 (年中無休)

au携帯電話からは **局番なしの 113 番**

au携帯電話以外／  
一般電話からは  **0077-7-113**

上記の番号がご利用になれない場合、下記の番号にお電話ください。(無料)

 **0120-925-314**

※ご契約内容の変更や照会の場合には、ご利用の「au携帯電話番号」と「暗証番号」が必要です。

※音声応答メニューのご利用料金照会、回線停止、再開手続きは24時間ご利用いただけます(メンテナンス時を除く)。

**故障紛失サポート会員向けサービス**

故障紛失サポートセンター


**故障相談・交換用電話機お届けサービス受付 (通話料無料)**

受付時間 9:00~20:00 (年中無休)

au携帯電話  
au携帯電話以外／  
一般電話から  **0120-925-919**



モバイル・リサイクル・ネットワーク  
携帯電話・PHSのリサイクルにご協力。

携帯電話・PHS事業者は、環境を保護し、貴重な資源を再利用するためにお客様が不要となってお持ちになる電話機・電池・充電器を、ブランド・メーカーを問わず  マークのあるお店で回収し、リサイクルを行っています。

濡れた状態での充電は、異常な発熱・焼損などの原因となり大変危険です。



**あぶない！  
電池への衝撃**

衝撃や過度な外圧を加えると、電池の破損・変形等により発煙・発火等の原因となり大変危険です。

2021年10月第1版

発売元:KDDI(株)  
沖縄セルラー電話(株)  
製造元:京セラ株式会社  
5KKTEB1121XX- 1021SZ



管理用コード

